



# 八戸工業大学要覧

令和 6 年度

# 大 学 要 覧

令和6年5月1日現在

八 戸 工 業 大 学

## **学校法人八戸工業大学 建学の精神**

本法人は、その経営指針と基本的な教育方針として、人格、徳性の涵養並びに知性の練磨を象徴的に表す『正己以格物』(己を正し以て物に格る)を不易の綱領と定め、建学の精神としています。

この言葉は、儒教の根本精神を表した四書五経の一つ「大学」に拠るもので、物の道理をよく見極め、広く知識を求め、社会における自己の役割が如何なるものかを、深く認識し、高い倫理性をもって行動することの重要性を説いているものです。

本法人は、この建学の精神に基づき、社会の負託と時代の要請に応えることを要諦とし、創造的、個性的な自己思考能力を有する有為の人材を養成しています。

## **教育理念**

「良き技術は、良き人格から生まれる」

本学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念をもっています。この理念は、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。

# 八戸工業大学大学院

## 使命・目的

学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究めると共に、学術研究を通して深い教養と豊かな人間性を涵養し、広く文化の進展と社会の発展に寄与する。

## 人材育成目標

### (a) 専門基礎力の充実した人材の育成

エンジニアリング・サイエンスに準拠したカリキュラムの構成、すなわちエネルギー、新素材、半導体、生物化学材料、建設材料などの基礎物性に関する教育、数学的解析能力、数値シミュレーション、数値・画像情報解析に関する開発能力の養成、および外国文献の読解力と表現力の養成により専門基礎力の充実した人材を育成する。

### (b) 先端技術分野への応用展開能力を持つ人材の育成

先端技術に関する科目および先端的な研究テーマを設けると共に、応用数学、応用物理、ならびに応用化学の工業基礎に関する専門基盤科目を設けるなどのカリキュラムの編成により、自然科学に関する深い理解力を養成し、工学基礎力を基盤とする工業技術さらには先端技術への応用展開能力を持つ人材の育成を図る。

### (c) 総合的な視野を持つ人材の育成

今後の高度技術者は特定技術分野にのみ限定された視点ではなく、人間を中心に捉えた総合的な視野を持つ必要がある。すなわち、従来の要素技術や解析指向から総合化ならびにシステム重視への転換である。このため、各専門分野における教育は無論のこと、これまで異質と見られていた異分野間の幅広い協力と新しい発想に基づく複数あるいは境界領域を総合するシステム思考を可能とするカリキュラム編成により、総合的な視野を持つ人材の育成を図る。

## アドミッション・ポリシー

### ■博士課程前期課程

八戸工業大学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、「研究能力又は高度の専門性を有する職業等に必要的能力及びその基礎となる学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

なお、入学試験には、推薦、一般選抜および特別選抜（社会人、外国人）があり、内容については入試要項や学生要覧等で明示・公表しています。

### ■博士課程後期課程

八戸工業大学の教育理念「良き技術は、良き人格から生まれる」を理解し、「研究者として自立して研究活動を行い又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う」という教育研究上の目的に強い関心を払い、本大学院において自らを向上させようとする意欲あふれる学生の入学を歓迎します。

なお、入学試験には、一般選抜および特別選抜（社会人、外国人）があり、内容については入試要項や学生要覧等で明示・公表しています。

## カリキュラム・ポリシー

### ■博士課程前期課程

八戸工業大学は、学位授与の方針に掲げる資質・能力を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

#### 1 教育内容

- (1) 自然科学の理解および専門基礎力の育成を図るために「応用数学特論」、「応用物理学特論」、「応用化学特論」等の基盤科目を配置し、教育を実施します。
- (2) 工学の様々な分野で必要になる情報リテラシー能力、および科学技術計算能力の養成・

強化を様々な講義、演習科目等で実施します。

- (3) 幅広い分野で必要となる専門分野の語学力を育成するために、外国語論文講読等による「特別演習」を配置し、教育を実施します。
- (4) 高度応用展開能力の育成、境界領域を総合するシステム思考の育成、並びに社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力、豊かな人間性を育むために、学生一人ひとりが指導教員から入念な指導を受けられる「特別研究」を配置し、教育を実施します。

## 2 学習成果の評価

- (1) 知識・技能の修得、並びに思考力・判断力、豊かな人間性等の能力に関しては、学位論文の審査、最終試験の結果で、「八戸工業大学大学院工学研究科修士学位論文審査基準」に基づいて総合的に把握し評価します。

### ■博士課程後期課程

八戸工業大学は、学位授与の方針に掲げる資質・能力を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

#### 1 教育内容

- (1) 各指導教員の指導の下、先端的な研究の遂行により、卓越した知識・技能を習得させる教育を実施します。
- (2) 各指導教員の下でゼミナールを開講することにより、各専門領域における最先端の知識と技術を習得できるように教育を実施します。
- (3) 学術論文や学会発表など、研究成果の公表に関する指導を行います。

#### 2 学習成果の評価

- (1) 知識・技能の修得、並びに思考力・判断力、豊かな人間性等の能力に関しては、学位論文の審査、最終試験の結果で、「八戸工業大学大学院工学研究科博士学位論文審査基準」に基づいて総合的に把握し評価します。

### ディプロマ・ポリシー

#### ■博士課程前期課程

八戸工業大学は、本学大学院の所定の修了要件（大学院学則第32条）を満たし、かつ次の資質・能力を身につけたと判定された者に、修士（工学）の学位を授与します。

##### 1 豊かな人間性

知的創造活動（学術研究）で培った、深い教養を携えた豊かな人間性。

##### 2 知識・技能

専門基礎力、並びに高度の専門性を有する職業等に必要とされる高度な応用展開力。

##### 3 思考力・判断力等の能力

グローバルな視野で物事を考える姿勢をもった、社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力。

#### ■博士課程後期課程

八戸工業大学は、本学大学院の所定の修了要件（大学院学則第33条）を満たし、かつ次の資質・能力を身につけたと判定された者に、博士（工学）の学位を授与します。

##### 1 豊かな人間性

知的創造活動（学術研究）で培った、深い教養を携えた豊かな人間性。

##### 2 知識・技能

専門基礎力、並びに研究者もしくは高度の専門性を有する職業等に必要とされる卓越した高度応用展開能力。

##### 3 思考力・判断力等の能力

グローバルな視野で物事を考える姿勢をもった、社会の変化に対応できる柔軟な思考力、総合的な判断力。

# 八戸工業大学

## 使命・目的

学術の拠点として、広く知識を授けると共に、深く専門の学術を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を展開させ、あわせて人類の幸福を希求する科学技術の振興と文化の創造ならびに地域社会の発展に寄与する。

## ■八戸工業大学アドミッション・ポリシー

八戸工業大学は、建学の精神である「正己以格物」（己を正し以て物に格る）に基づいた自己思考能力を育むカリキュラムにより、基礎知識や専門知識だけにとどまらず、将来的に地域を牽引していくことができる総合力を備えた次世代のリーダーにふさわしい人材を養成しています。また、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げており、高度な専門知識を備え高度な応用展開力をもつとともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ社会の担い手の育成を目指しています。

これらを実現するため、高等学校で履修する教科・科目について基礎的な知識・技術を有しており、本学が進める教育研究活動に強い関心があり、さらに自らを向上させようとする意欲を持つ人を、多様な選抜制度により受け入れます。

本学の入学者選抜では、志願者の学力の三要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」）を把握し、各学科の教育・人材育成の目的にかなう能力・資質・意欲・適性などを判断するため、入試形態ごとに個別学力検査、大学入学共通テスト、調査書、小論文、面接などを組み合わせて志願者の能力や資質を多面的・総合的に評価します。

## ■八戸工業大学カリキュラム・ポリシー

八戸工業大学は、ディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力を備えた人材を育成するために、次のような教育課程編成・実施の方針を定めています。

### 1 教育課程の骨格

カリキュラムを、高校教育から大学教育に円滑に移行させ、キャリアデザインを支援するための「キャリア教育科目」、人間環境や社会に対して多面的な視野から物事を捉え総合的な判断ができる力を養う「総合教養科目」、AI技術やデータサイエンス能力を養う「AI・データサイエンス科目」、地域社会と科学技術についての包括的な理解、ならびに工学とデザインの分野を融合した学びを誘導する「共創教育科目」、工学の学問に必要な自然科学分野の基礎を幅広く養う「工学基礎科目」（工学部のみ）、各分野における専門基礎原理、実践的な応用能力を養う「専門科目」、地域産業の特色を反映した発展的な知識・技術を養う「工学発展科目（工学部のみ）」、高度な応用・展開能力を養う「特別専攻科目」で編成します。

### 2 総合的な人間力を養成する教育の実施

「キャリア教育科目」においては、高大接続・社会接続を担う教育を実施します。また「総合教養科目」においては、その分野を人間科学分野、国際コミュニケーション分野、体育科学分野および総合学際分野で構成し、学部・学科を問わないリベラルアーツを展開します。これにより、豊かな人間性を涵養し、柔軟な思考力や幅広い視野に立った理解力を養

成します。「共創教育科目」および「専門科目」においても、課題解決型学習（PBL）、アクティブ・ラーニングなどの授業を展開し、豊かな人間性と総合的な判断力、主体性ならびに社会の変化に対応できる柔軟な思考力を養成します。

### 3 高度な情報活用能力を育成する教育の実施

超スマート社会に対応するための情報リテラシーと AI 技術・データサイエンスの基礎を学ぶ科目を全学共通として配置します。工学およびデザインの専門分野においては情報技術を高度に利活用するための力を養成します。

### 4 地域社会との繋がりを重視した共創教育の実施

社会が抱える課題の解決のために、地域への理解を深めるとともに、学部・学科の専門分野の地域的・社会的な役割およびデザインの基礎について学ぶための科目を配置します。また「共創教育科目」における工学とデザインを融合した学修、さらに専門科目においても地域と連携した PBL、アクティブ・ラーニング教育を展開します。これにより、接続可能な地域社会づくりへの関心と責任をもって物事を考えることができる力を養成します。

### 5 専門分野の基礎原理を理解・修得するための教育の実施

学部・学科の専門基礎原理を学ぶ科目を学期ごとに体系的に学べるように編成します。専門基礎と演習を組み合わせた授業、専門基礎原理の繰り返し学習を取り入れた授業などを展開し、これにより専門分野の基礎原理を理解・修得させる教育を実施します。

### 6 専門分野の基礎原理を実践的に応用展開できる力を養成する教育の実施

実践的な力を養うために、少人数ゼミナール、実験・演習・実習科目を重点的に配置します。自ら考えて纏めたことを発表・表現する授業や、体験・気づき・省察サイクルを取り入れた授業を展開します。また身につけた専門知識やスキルを統合し、論理的な課題解決を通じて新たな価値の創造に繋げていく能力や姿勢を育成するために、「卒業研究」を全学必修とします。また、これらの科目群によりチームワーク力やリーダーシップ力も養成します。

### 7 グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成する教育の実施

学部・科を問わない「総合教養科目」を中心に、「専門科目」においてもそれぞれの分野においてグローバルな視点での授業を展開します。これにより、異文化と多様性を理解しつつ、グローバルな視野で物事を考えることができる力を養成します。

学修成果の達成度は、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力に基づいて具現化した複数の修得因子によって評価し、学生が自ら確認できるよう配慮します。

## ■八戸工業大学ディプロマ・ポリシー

八戸工業大学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げています。これは、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。本学は、この理念を踏まえた教育目標に基づく所定の教育課程を修め、以下の資質・能力が身についた学生に学士の学位を授与します。

- 1 豊かな人間性と総合的な判断力
- 2 社会の変化に対応できる柔軟な思考力
- 3 専門分野の基礎原理の理解と高度応用展開力
- 4 地域社会への関心をもちグローバルな視野で物事を考える姿勢



# 八戸工業大学校歌

作詩 佐藤信三  
藤米謹一  
下斗米桜白  
法師浜岳夫  
作曲 渡辺岳夫

Allegro risoluto alla marcia (♩ = 120)

1. そう

きゅうのひかり さんさんと みち  
のくここに かがやけり  
わこうわれら きぼうにつどい くおんのちせい みがきゆく あ  
あ はちこう だい みらいをひらく

1.2

3.

一、蒼穹の光りさんさんと

みちのくここに輝やけり

若人われら希望に集い

久遠の知性みがきゆく

ああ八工大 未来を拓く

二、白堊の塔はそびえたち

遠く潮はとどろけり

若人われら希望に集い

久遠の理想かざしゆく

ああ八工大 未来を創る

三、青雲はるかにいだきつつ

いのち豊けく秀でたり

若人われら希望に集い

久遠の真理きわめゆく

ああ八工大 未来を築く

# 八戸工業大学要覧

## 目 次

第1 学 年 暦 .....	1
第2 位 置 .....	2
第3 設 置 者 .....	2
第4 沿 革 .....	3
第5 組 織	
1 学校法人八戸工業大学 組織図 .....	13
2 大学組織図 .....	14
第6 名誉学長・名誉教授 .....	15
第7 役 職 員 .....	17
第8 教 職 員	
1 教 職 員 .....	18
2 教 職 員 数 .....	34
3 教員に関するデータ .....	34
第9 学 生	
1 在籍学生数 .....	35
2 出身都道府県別学生数 .....	36
3 学位授与者数 .....	37
4 卒 業 者 数 .....	38
5 令和5年度就職状況 .....	39
6 令和5年度奨学生数 .....	41

第10 学位授与 .....	42
第11 委員会委員等一覧	
1 学内委員会 .....	45
2 担    任 .....	45
3 学友会担当 .....	45
4 学生支援センター .....	45
5 国際交流センター .....	45
6 学外委員会等 .....	47
第12 研究業績	
1 科学研究費交付一覧 .....	54
2 文部科学省私立大学等改革総合支援事業 .....	55
3 文部科学省大学・高専機能強化支援事業 .....	55
4 外 部 資 金 .....	56
5 学 内 助 成 .....	58
6 海外出張・海外研修 .....	63
7 学会・研究会・集会 .....	64
8 公 開 講 座 .....	66
第13 研究刊行物 .....	69
第14 図 書 館 .....	70
第15 旧 職 員	
1 歴代役付職員 .....	71
2 退任・転任教員 .....	84
第16 校地・校舎	
1 校地・校舎面積 .....	91
2 研究室・講義室等配置 .....	92
3 校地・校舎配置図 .....	108

# 第1 学 年 曆 (令和6年度)

令和6年

4月1日(月) 学年開始 前期開始

4月2日(火) 入 学 式

8月6日(火) }  
9月15日(日) } 夏 季 休 業

9月15日(日) 前 期 終 了

9月16日(月) 後 期 開 始

12月26日(木) }  
令和7年 }  
1月6日(月) } 冬 季 休 業

1月29日(水) 開 学 記 念 日

3月19日(水) 学 位 記 授 与 式

3月31日(月) 後 期 終 了 学 年 終 了

## 第2 位 置

青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

北緯40度28分36秒 東経141度34分00秒

## 第3 設 置 者

設 置 者 名 学校法人 八戸工業大学

法人設立年月日 昭和31年8月2日

法 人 所 在 地 青森県八戸市大字妙字大開88番地1号

電 話 (0178) 25-3111 (代)

役 員 名	理 事 長	柳 谷 利 通
	副 理 事 長	橋 本 精 二
	常 務 理 事	白 石 司
	理 事	坂 本 禎 智
	理 事	藤 澤 重 信
	理 事	黒 坂 孝
	理 事	上 澤 司
	理 事	大 庭 文 武
	理 事	武 輪 俊 彦
	理 事	阿 波 稔
	理 事	吉 田 忠 一
	監 事	田 島 幹 二
	監 事	島 守 雅 之

## 第4 沿革

### 昭和31年（1956年）

- 2月28日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を申請する。  
代表 瀧澤 三郎
- 4月10日 八戸高等電波学校を開校する。
- 4月27日 八戸市大字白銀町字右岩淵通7番地10号に八戸高等電波学校の設置を認可される。  
代表 瀧澤 三郎
- 7月27日 学校法人八戸高等電波学校の寄附行為が認可される。  
理事長 瀧澤 三郎 就任する。
- 8月2日 法務局への登記により、学校法人八戸高等電波学校が成立する。

### 昭和34年（1959年）

- 2月12日 学校設置者名を学校法人八戸電波高等学校に改称する。

### 昭和35年（1960年）

- 4月5日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷 第吉 就任する。
- 5月31日 理事長 柳谷 第吉 退任（死亡）する。
- 7月22日 理事長 柳谷 弟吉（柳谷 利一が襲名）就任する。

### 昭和36年（1961年）

- 11月1日 学校設置者名を学校法人八戸電波工業高等学校に改称する。

### 昭和44年（1969年）

- 12月10日 八戸市大字妙字大開に学校用地として11万平方メートルの敷地を買収する。

### 昭和45年（1970年）

- 10月20日 八戸工業大学設立準備委員会が発足し、学校法人八戸電波工業高等学校内に事務局を置く。

### 昭和46年（1971年）

- 1月20日 八戸工業大学設立期成会（会長 熊谷 義雄）を結成する。

### 昭和47年（1972年）

- 1月29日 学校設置者名を学校法人八戸工業大学に改称する。  
八戸工業大学の設置を認可される。
- 2月9日 寄附行為の変更による役員の一部変更を行い、理事長 熊谷 義雄 就任する。
- 2月28日 八戸市大字妙字大開88番地1号に校舎第一期工事「本館」が完成する。
- 4月1日 八戸工業大学（工学部 機械工学科・産業機械工学科・電気工学科）を開学する。  
学長 小和田 武紀 就任する。
- 6月23日 開学式を挙げる。

### 昭和48年（1973年）

- 5月31日 校舎第二期工事「機械工学専門棟・電気工学専門棟・工作工場」が完成する。

### 昭和49年（1974年）

- 1月21日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 2月23日 学長 小和田 武紀 退任（死亡）する。
- 2月24日 学長事務取扱 門脇 又男 就任する。
- 2月28日 校舎第三期工事「体育館」が完成する。
- 3月27日 工学部機械工学科・産業機械工学科・電気工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 4月12日 八戸工業大学父兄後援会が発足する。
- 6月1日 学長 斎藤 恒三 就任する。
- 10月19日 校舎落成式を挙げる。

昭和50年（1975年）

- 4月1日 学校法人八戸工業大学事務局の機構を改め、大学事務部を分離し設置する。
- 12月10日 工学部の土木工学科・建築工学科増設届出書を受理される。

昭和51年（1976年）

- 3月15日 第一回卒業証書授与式及び校歌、校章、校旗の制定樹立式を挙げる。
- 4月1日 工学部に土木工学科及び建築工学科を設置する。
- 4月15日 第一種、第二種及び第三種電気主任技術者認定校となる。
- 4月30日 学長 斎藤 恒三 退任する。
- 5月1日 学長事務取扱 門脇 又男 就任する。
- 8月30日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」に着工する。
- 12月11日 学長 門脇 又男 就任する。

昭和52年（1977年）

- 8月10日 校舎第四期工事「教養棟（旧館）・土木工学専門棟・建築工学専門棟」が完成する。
- 11月3日 学長 門脇 又男 が勲三等旭日中綬章を受章する。

昭和53年（1978年）

- 1月5日 工学部土木工学科・建築工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月6日 工学部土木工学科・建築工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。

昭和55年（1980年）

- 4月29日 理事長 熊谷 義雄 が勲二等瑞宝章を受章する。
- 7月6日 学校法人八戸工業大学「運動公園」を開園する。

昭和56年（1981年）

- 3月31日 学長 門脇 又男 退任する。
- 4月1日 学長 淵澤 定敏 就任する。

昭和57年（1982年）

- 1月16日 工学部にエネルギー工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。  
工学部にエネルギー工学科の設置を認可される。
- 4月1日 工学部にエネルギー工学科を設置する。  
工学部産業機械工学科の学生募集を停止する。
- 10月2日 創立10周年記念式典を挙げる。

昭和58年（1983年）

- 5月31日 学友会部室が完成する。
- 8月20日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟」に着工する。

昭和59年（1984年）

- 2月8日 工学部エネルギー工学科正規課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 4月5日 工学部エネルギー工学科聴講生課程に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 5月2日 校舎第五期工事「電気工学専門棟増築」が完成する。
- 6月6日 校舎第五期工事「エネルギー工学専門棟」が完成する。
- 9月1日 任期満了による理事・監事の改選を行い、理事長 柳谷 弟吉 就任する。
- 11月3日 学長 淵澤 定敏 が勲二等瑞宝章を受章する。

昭和60年（1985年）

- 3月31日 学長 淵澤 定敏 退任する。
- 4月1日 学長 河上 房義 就任する。

昭和61年（1986年）

- 3月17日 工学部産業機械工学科を廃止する寄附行為の変更を認可される。
- 3月18日 工学部産業機械工学科の廃止が認可され、同日同学科を廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、学務部を教務部及び学生部に改める。
- 6月18日 構内に「合宿所」二棟が完成する。
- 10月8日 学校法人八戸工業大学創立30周年記念式典を挙げる。

昭和62年（1987年）

- 2月28日 「工作工場」増築工事が完成する。

## 昭和63年（1988年）

- 4月1日 工学部に食品工学研究所及び情報システム工学研究所を設置する。
- 6月25日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築・情報システム工学研究所棟・教養棟・食品工学研究所棟」に着工する。
- 7月18日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を締結する。
- 11月3日 理事長 柳 谷 弟 吉 が藍綬褒章を受章する。

## 平成元年（1989年）

- 1月20日 校舎第六期工事「機械工学専門棟増築」が完成する。
- 3月31日 校舎第六期工事「情報システム工学研究所棟」が完成する。
- 9月9日 校舎第六期工事「教養棟」が完成する。

## 平成2年（1990年）

- 3月15日 電気通信主任技術者試験の一部を免除する学校（電気工学科）として認定される。
- 3月26日 教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の再課程（正規の課程及び聴講生の課程）を認定される。
- 7月19日 校舎第六期工事「食品工学研究所棟」が完成する。
- 11月2日 理事長 柳 谷 弟 吉 が八戸市功労者を受賞する。

## 平成3年（1991年）

- 4月25日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」に着工する。
- 10月21日 「ボイラー取替工事」が完成する。
- 11月20日 「土木工学専門棟増築・建築工学専門棟増築・エネルギー工学専門棟増築・食品工学研究所棟渡り廊下」が完成する。
- 12月20日 工学部機械工学科・電気工学科・土木工学科・建築工学科・エネルギー工学科の期間（平成4年度から平成11年度）を付した入学定員の増加（各学科入学定員80名を120名に）に係る学則の変更を認可される。

## 平成4年（1992年）

- 5月21日 ロシア連邦共和国ハバロフスク州立工科大学と学術交流に関する議定書を交換する。
- 5月25日 「構造工学研究所棟」に着工する。
- 10月16日 創立20周年記念式典を挙げる。
- 10月20日 専務理事 東 明 が八戸市功労者を受賞する。
- 10月30日 「構造工学研究所棟」が完成する。

## 平成5年（1993年）

- 1月16日 八戸工業大学を大学入試センター試験の試験場とし、併せて入学試験の一部に大学入試センター試験を採用する。
- 3月31日 学長 河 上 房 義 退任する。
- 4月1日 学長 村 上 孝 一 就任する。  
前学長 河 上 房 義 に名誉学長の称号を贈る。  
工学部に構造工学研究所を設置する。
- 8月31日 「測量実習地（軽井沢地区）」が完成する。

## 平成6年（1994年）

- 3月31日 「一般教育部」を廃止する。
- 4月1日 「総合教育センター」を設置する。  
「工作工場」を「工作技術センター」に改称する。
- 7月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定を延長する。
- 10月15日 「図書館増床工事」が完成する。
- 12月28日 三陸はるか沖地震（余震 平成7年1月7日）により校舎等が多大な被害を受ける。

## 平成7年（1995年）

- 3月16日 大学院を設置する寄附行為の変更を認可される。  
大学院工学研究科修士課程の設置を認可される。
- 4月1日 大学院工学研究科修士課程を設置する。（機械システム工学専攻、電気電子工学

専攻，土木工学専攻（入学定員各5名，収容定員各10名）

平成8年（1996年）

- 4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流の実施に関する協議書を交換する。
- 9月12日 学校法人八戸工業大学創立40周年記念式典を挙げる。
- 9月30日 学内LAN（キャンパス情報ネットワーク装置）を導入する。
- 12月19日 大学院工学研究科博士後期課程の設置を承認される。

平成9年（1997年）

- 2月26日 大学院工学研究科修士課程機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、土木工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。
- 4月1日 大学院工学研究科博士後期課程を設置する。（機械システム工学専攻，電気電子工学専攻，土木工学専攻（入学定員各2名，収容定員各6名））
- 9月5日 「尚志館（武道館）」に着工する。

平成10年（1998年）

- 1月31日 「尚志館（武道館）」が完成する。
- 12月22日 大学院工学研究科に修士課程建築工学専攻の設置が承認される。  
工学部にシステム情報工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。  
工学部にシステム情報工学科の設置を認可される。  
工学部電気工学科及びエネルギー工学科の収容定員の減少に係る学則の変更を認可される。

電気工学科	入学定員80名を40名，収容定員320名を160名
エネルギー工学科	入学定員80名を60名，収容定員320名を240名

平成11年（1999年）

- 1月18日 理事長 柳谷 弟吉 退任する。
- 1月19日 理事長 柳谷 透 就任する。
- 3月19日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学院の課程」を認定される。  
工学部システム情報工学科に「教員の免許状授与の所要資格を得させるための大学の課程」を認定される。
- 3月23日 工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
- 4月1日 大学院工学研究科修士課程建築工学専攻を設置する。  
（入学定員5名，収容定員10名）  
工学部システム情報工学科を設置する。  
（入学定員60名，収容定員240名）  
工学部電気工学科を電気電子工学科へ名称変更する。
- 8月12日 「学友会館1号館，同2号館」に着工する。
- 10月22日 工学部の期間を付した入学定員の廃止に伴う収容定員の増加に係る学則の変更を認可される。

機械工学科	入学定員80名を90名，収容定員320名を360名
電気電子工学科	入学定員40名を80名，収容定員160名を320名
土木工学科	入学定員80名を95名，収容定員320名を380名
建築工学科	入学定員80名を95名，収容定員320名を380名
システム情報工学科	入学定員60名を80名，収容定員240名を320名

- 10月27日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月30日 「学友会館1号館，同2号館」が完成する。

平成12年（2000年）

- 3月31日 学長 村上 孝一 退任する。
- 4月1日 学長 高橋 燦吉 就任する。  
前学長 村上 孝一 に名誉学長の称号を贈る。

- 12月21日 大学院工学研究科建築工学専攻に博士後期課程の設置が承認される。  
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。  
工学部システム情報工学科に教員免許状授与資格課程（情報）を認定される。
- 平成13年（2001年）
- 4月1日 大学院工学研究科博士後期課程建築工学専攻を設置する。  
（入学定員1名，収容定員3名）  
工学部機械工学科を機械情報技術学科、土木工学科を環境建設工学科へ名称変更する。
- 8月1日 工学部に生物環境化学工学科を設置する寄附行為の変更を認可される。  
工学部に生物環境化学工学科の設置を認可される。
- 10月19日 八戸大学との単位互換に関する協定を締結する。
- 平成14年（2002年）
- 3月11日 工学部生物環境化学工学科に教員免許状授与資格課程を認定される。
- 3月25日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学术交流に関する協定を締結する。
- 3月31日 工学部食品工学研究所、情報システム工学研究所、構造工学研究所を廃止する。
- 4月1日 学校週5日制を導入する。  
工学部に生物環境化学工学科を設置する。  
（入学定員60名，収容定員240名）  
工学部に異分野融合科学研究所を設置する。  
工学部エネルギー工学科の学生募集を停止する。
- 5月18日 第1回「工大グループフェア2002」を実施する。（～19日）
- 7月5日 創立30周年記念式典を挙げる。  
中華人民共和国瀋陽工業大学 王 爾智 前学長、王 成 元学長に名誉博士の称号を贈る。
- 10月3日 八戸工業大学工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する寄附行為の変更を認可される。
- 10月9日 「八戸工業大学教育研究後援会」を設立する。
- 10月25日 排水設備改良工事に着手する。
- 平成15年（2003年）
- 4月1日 工学部電気電子工学科を電子知能システム学科へ名称変更する。
- 4月15日 工学部環境建設工学科（土木および土木関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2002年度）
- 9月22日 排水設備改良工事が完成する。
- 10月22日 「ビールの試験製造免許」が交付される。
- 12月10日 中華人民共和国新疆大学と学术交流協議書を交換する。
- 平成16年（2004年）
- 5月10日 工学部機械情報技術学科創生工学コース（機械および機械関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2003年度）  
工学部電子知能システム学科（電気・電子・情報通信およびその関連分野）の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2003年度）
- 6月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学术交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 9月11日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学术交流に関する協定並びに実施に関する協議書を締結する。
- 10月5日 工学部各学科の定員を振り替え、感性デザイン学部感性デザイン学科を設置する届出書が受理される。

学部	学 科	入学定員	収容定員		学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	90	360	⇒	工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	80	320			電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	95	380			環境建設工学科	70	280
	建築工学科	95	380			建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320			システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240			生物環境化学工学科	60	240
計		500	2,000		感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
					計		500	2,000

10月23日 第2回「工大グループフェア2004」を実施する。(～24日)

平成17年(2005年)

- 3月31日 工学部エネルギー工学科を廃止する。  
「総合教育センター」を廃止する。
- 4月1日 感性デザイン学部感性デザイン学科(入学定員70名, 収容定員280名)を設置する。  
「教育研究戦略室」を設置する。
- 4月8日 中華人民共和国瀋陽工業大学へ学部学生の留学に関する協議書を締結する。

平成18年(2006年)

- 3月24日 ボイラー棟天井改修工事が完成する。
- 3月31日 学長 高 橋 燦 吉 退任する。
- 4月1日 学長 庄 谷 征 美 就任する。  
事務組織を変更し、教務部及び学生部を学務部及び入試部に改める。
- 5月1日 学校法人八戸工業大学創立50周年記念「追悼会」並びに「記念の会」を挙げる。
- 10月31日 「日本高等教育評価機構」による「機関別認証評価」に係る実地調査を受審する。  
(～11月2日, 平成19年3月29日認定)
- 11月28日 商工組合中央金庫八戸支店と産学連携の協力推進に係る協定を締結する。

平成19年(2007年)

- 4月1日 大学院工学研究科機械システム工学専攻を機械・生物化学工学専攻に同電気電子工学専攻を電子電気・情報工学専攻へ名称変更する。
- 4月30日 「大学改革室」「教育研究戦略室」を廃止する。
- 5月1日 「社会連携学術推進室」「基礎教育研究センター」を設置する。
- 5月7日 株式会社みちのく銀行と産学連携協力協定を締結する。
- 5月14日 工学部システム情報工学科システム情報コース(情報および情報関連分野)の技術者教育プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E 認定基準に適合していることを認定される。(認定開始年度:2006年度)
- 6月22日 アメリカ合衆国ウェスレー大学と学術交流に関する協定を延長する。
- 7月7日 第3回「工大グループフェア2007」を実施する。(～8日)
- 9月3日 本館、教養棟旧館、体育館天井改修工事が完成する。
- 9月12日 感性デザイン専門棟3階多目的ホールKDプラザが完成する。
- 10月26日 八戸大学、八戸工業高等専門学校と学術交流の協定を締結する。
- 10月29日 体育館外壁改修工事が完成する。
- 12月6日 株式会社青森銀行と産学連携協力協定を締結する。

平成20年(2008年)

- 3月27日 機械情報技術学科自動車工学コース実習棟が完成する。
- 6月25日 工学部機械情報技術学科自動車工学センターが自動車分解整備事業を認証される。
- 6月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員変更および工学部土木建築工学科を設置する届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	75	300
	電子知能システム学科	75	300
	環境建設工学科	70	280
	建築工学科	70	280
	システム情報工学科	80	320
	生物環境化学工学科	60	240
感性デザイン学部	感性デザイン学科	70	280
計		500	2,000

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械情報技術学科	80	320
	電子知能システム学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	バイオ環境工学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	感性デザイン学科	60	240
計		400	1,600

- 7月24日 午前零時26分頃発生 of 岩手県沿岸北部を震源とする地震（八戸の震度6弱）により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や水道管の漏水などの被害。
- 8月8日 国民生活金融公庫青森支店・八戸支店・弘前支店、農林漁業金融公庫青森支店、中小企業金融公庫青森支店と産学連携協力協定を締結する。
- 9月30日 工学部機械情報技術学科自動車工学コースが自動車に関する学科を有する大学として認定される。
- 10月1日 工学部に土木建築工学科の設置並びに工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する寄附行為の変更届を提出する。
- 12月24日 工学部バイオ環境工学科に教員免許状授与資格課程（理科）、土木建築工学科に同（工業・技術）、感性デザイン学部感性デザイン学科に同（美術・工芸）を認定される。

## 平成21年（2009年）

- 2月17日 工学部バイオ環境工学科に食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成施設の登録が認可される。
- 3月31日 入試部アドミッションズ・オフィスを廃止する。
- 4月1日 事務組織を変更し、大学事務部会計課を法人事務局財務課に統合し、事務部庶務課を学事課に改める。  
工学部土木建築工学科を設置する。  
（入学定員70名，収容定員280名）  
工学部生物環境化学工学科をバイオ環境工学科へ名称変更する。  
工学部環境建設工学科および建築工学科の学生募集を停止する。
- 4月6日 「八戸工業大学メディアセンター」建設に着工する。  
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する寄附行為・学則変更届を提出する。
- 9月30日 「八戸工業大学メディアセンター」が完成する。
- 10月9日 「八戸工業大学メディアセンター」竣工式典を挙げる。

## 平成22年（2010年）

- 3月31日 学長 庄 谷 征 美 退任する。
- 4月1日 学長 藤 田 成 隆 就任する。  
工学部電子知能システム学科を電気電子システム学科へ名称変更する。
- 4月22日 異分野融合科学研究所をエネルギー環境システム研究所へ名称変更する。
- 4月29日 会長 柳 谷 弟 吉 が旭日中綬章を受章する。
- 5月21日 中華人民共和国瀋陽工業大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 5月25日 七戸町と連携に関する協定を締結する。
- 9月2日 理事長 柳 谷 透 退任する。
- 9月3日 理事長 柳 谷 利 通 就任する。
- 9月21日 中華人民共和国新疆大学と友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 11月4日 青森県と連携に関する協定を締結する。
- 12月13日 青森県産業技術センターと連携に関する協定を締結する。

平成23年（2011年）

- 1月5日 青森県立図書館と連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月11日 午後2時46分頃発生 of 東北地方太平洋沖地震（M9.0 八戸の震度5強）により、校舎に壁面亀裂、天井の一部落下や配管設備等に被害。
- 6月10日 青森県教育委員会と連携に関する協定を締結する。

平成24年（2012年）

- 2月13日 名誉会長 柳谷 弟吉 退任（死亡）する。
- 10月17日 一般社団法人青森県情報サービス産業協会と連携に関する協定を締結する。

平成25年（2013年）

- 3月31日 工学部環境建設工学科を廃止する。
- 4月24日 特定非営利活動法人テイクオフみさわと連携に関する協定を締結する。
- 4月26日 工学部バイオ環境工学科、バイオ環境工学コース、工学（融合複合・新領域）関連分野の学士課程プログラムが、日本技術者教育認定機構よりJ A B E E認定基準に適合していることを認定される。（認定開始年度：2012年度）
- 10月30日 平成25年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学機械情報技術専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。

平成26年（2014年）

- 3月11日 八戸工業大学が、公益財団法人日本高等教育評価機構（JIHEE）から同機構が定める大学評価基準に適合していると認定される。（10月2日～10月4日（JIHEE）の現地調査）
- 6月23日 太平洋国立大学（ロシア）と八戸工業大学の教育、学術交流に関する協力合意書を締結する。
- 8月27日 八戸市と連携に関する協定を締結する。

平成27年（2015年）

- 1月7日 八戸工業大学工学部建築工学科を廃止する。
- 4月1日 八戸工業大学大学院工学研究科土木工学専攻を八戸工業大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻へ名称変更する。
- 4月28日 八戸工業大学エネルギー環境システム研究所を八戸工業大学地域産業総合研究所へ名称変更する。
- 8月10日 八戸工業大学入試部にアドミッション・オフィスを設置する。
- 9月24日 八戸工業大学と国立研究開発法人海洋研究開発機構との連携・協力に関する協定を締結する。
- 11月26日 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）に係る連携・協力に関する協定を締結する。
- 11月30日 平成26年度私立大学施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学電気電子システム専門棟（渡廊下付）の耐震補強工事が完了する。

平成28年（2016年）

- 2月2日 国立大学法人室蘭工業大学環境・エネルギーシステム材料研究機構と八戸工業大学地域産業総合研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 3月17日 岩手県立種市高等学校と海洋に関する連携協定を締結する。
- 3月31日 学長 藤田 成隆 任期満了により退任する。
- 3月31日 八戸工業大学大学院工学研究科建築工学専攻を廃止する。
- 4月1日 学長 長谷川 明 就任する。
- 4月28日 櫛引八幡宮と事業推進・課題解決についての覚書を取り交わす。
- 9月21日 八戸工業大学と中華人民共和国瀋陽工業大学間の友好的な学術交流に関する協定ならびに実施に関する協議書を延長する。
- 9月26日 公益社団法人日本技術士会東北本部青森県支部と連携・協力に関する協定を締結する。

- 10月21日 株式会社まちづくり八戸と八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書を取り交わす。
- 11月28日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定を締結する。

## 平成29年（2017年）

- 4月1日 八戸工業大学学務部に学生支援センターを設置する。
- 4月1日 八戸工業大学社会連携学術推進室にIR分室を設置する。
- 6月21日 八戸工業大学と国立ユースラシアン大学（E N U）間の協力合意書を締結する。
- 7月25日 八戸工業大学と青い森信用金庫との相互の連携協力を円滑に行う協定を締結する。

## 平成30年（2018年）

- 1月23日 八戸工業大学と青森県行政書士会との連携・協力に関する協定を締結する。
- 3月12日 八戸工業大学と八戸学院大学短期大学部における単位互換に関する協定を締結する。
- 4月1日 八戸工業大学工学部機械情報技術学科を機械工学科へ名称変更する。  
工学部電気電子システム学科を電気電子工学科へ名称変更する。  
工学部バイオ環境工学科を生命環境科学科へ名称変更する。  
感性デザイン学部感性デザイン学科を創生デザイン学科へ名称変更する。
- 6月18日 カザフスタン共和国カザフスタン建築土木先端大学と八戸工業大学との協力合意書を締結する。
- 7月24日 八戸市、八戸商工会議所及び八戸市高等教育連携機関との包括的連携に関する協定を締結する。
- 7月24日 八戸市高等教育連携機関 設置要綱、運営に係る連絡協議会運営規定を定める。  
また、参画同意書を取り交わす。
- 7月31日 八戸工業大学インフラ・防災技術社会システム研究センターと国立大学法人東北大学災害科学国際研究所との学術・研究交流協定を締結する。
- 8月23日 八戸工業大学と青森県立八戸工業高等学校との教育および研究に関する連携協定書に関しての覚書を取り交わす。
- 9月5日 八戸工業大学と階上町との連携に関する協定を締結する。

## 平成31年（2019年）

- 1月30日 八戸工業大学と中華人民共和国新疆大学の代表者変更に伴う友好的な学術交流に関する協定並びに実施に関する協議書を延長する。
- 4月1日 国際交流センターを設置する。
- 5月27日 工学部並びに感性デザイン学部各学科の収容定員の変更の届出書を提出する。

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	80	320
	電気電子工学科	60	240
	システム情報工学科	70	280
	生命環境科学科	60	240
	土木建築工学科	70	280
感性デザイン学部	創生デザイン学科	60	240
計		400	1,600

⇒

学部	学 科	入学定員	収容定員
工学部	機械工学科	50	200
	電気電子工学科	40	160
	システム情報工学科	60	240
	生命環境科学科	40	160
	土木建築工学科	60	240
感性デザイン学部	創生デザイン学科	50	200
計		300	1,200

## 令和2年（2020年）

- 3月3日 令和元年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設耐震改修事業））による八戸工業大学体育館の耐震改修工事が完了する。
- 3月27日 令和元年度私立学校施設整備費補助金（防災機能等強化緊急特別推進事業（バリアフリー推進事業））による八戸工業大学本館のバリアフリー化工事が完了する。
- 3月31日 学長 長谷川 明 任期満了により退任する。
- 4月1日 学長 坂本 禎智 就任する。
- 6月30日 八戸工業大学入試部アドミッション・オフィスを廃止する。

令和3年(2021年)

- 2月12日 八戸工業大学と八戸市、株式会社まちづくり八戸と「八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書」に関し、一部変更合意書を締結する。
- 3月16日 八戸工業大学が、公益財団法人日本高等教育評価機構(JIHEE)から同機構が定める大学評価基準に適合していると認定される。(10月21日 JIHEE 受審)
- 4月1日 事務組織を変更し、課制を廃止し、部制とする。
- 4月20日 2022年創立50周年記念事業の一環としてシンボルマークを制定する。
- 12月22日 株式会社田名部組と共同で実施する『はちのへ「まち」プロジェクト』に関し、2者間にて産学連携に関する基本協定書を締結する。

令和4年(2022年)

- 3月25日 令和3年度私立学校施設設備費補助金(防災機能等強化緊急特別推進事業(バリアフリー推進事業))により八戸工業大学本館トイレのバリアフリー化工事が完了する。
- 4月1日 工学部工学科を設置する。(入学定員250名, 収容定員1,000名)  
感性デザイン学部創生デザイン学科を感性デザイン学科へ名称変更する。  
工学部機械工学科、電気電子工学科、システム情報工学科、生命環境科学科、土木建築工学科の学生募集を停止する。
- 4月1日 八戸市番町に教育研究活動と広報の拠点として、株式会社田名部組の協力を得て八戸工業大学と株式会社田名部組との共同で運営する「番町サテライトキャンパス」(通称名:ばんらぼ)を開設する。
- 10月22日 創立50周年記念式典を挙げる。
- 12月6日 八戸工業大学と社会医療法人松平病院との連携協力協定書を締結する。
- 12月13日 八戸工業大学と台湾国立高雄科技大学、台湾財団法人金属工業研究発展中心との学術協定および交流に関する合意覚書を締結する。

令和5年(2023年)

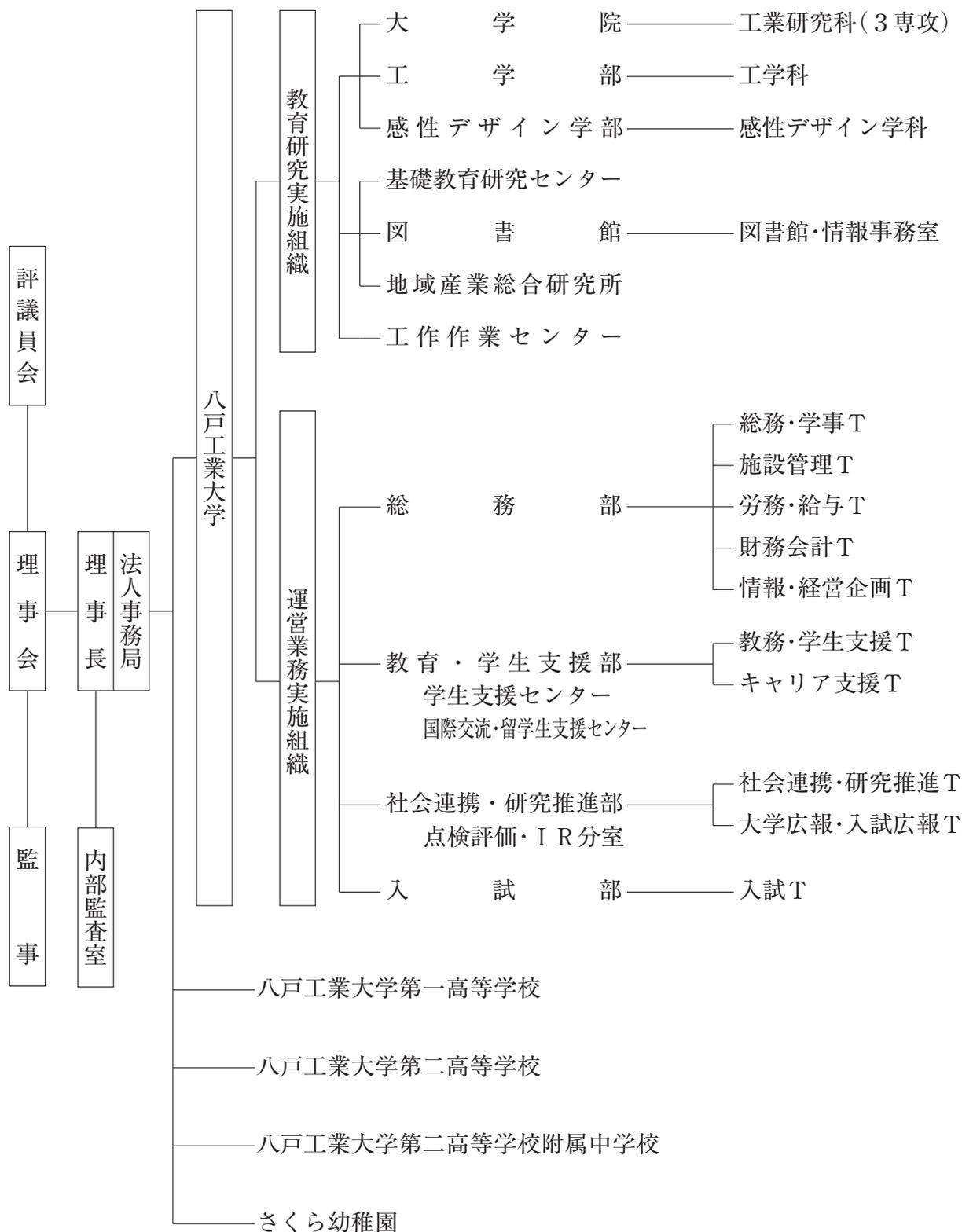
- 3月7日 本学を中心に行政機関(青森県、八戸市、量子科学技術研究開発機構六ヶ所研究所他)と産業界(青森県工業会、青森県建設業協会、六ヶ所村産業協議会、東北電力、日本原燃等)で構成するHITカーボンニュートラル人材育成協議会を設立する。
- 3月8日 機械系同窓会より創立50周年記念寄付としてシンボルマークのモニュメントが贈られる。(受付付近に設置)
- 3月31日 八戸工業大学8号館・9号館トイレの改修工事が完了する。
- 7月1日 本学地域産業総合研究所は、岩手県盛岡市に所在する「ヘルステック・イノベーション・ハブ(HIH)」(2020年4月に開所)へ入居する。
- 7月28日 八戸工業大学と公益財団法人21あおもり産業総合支援センターと連携協定に関する協定を締結する。
- 11月27日 八戸工業大学と東北大学災害科学国際研究所との学術研究交流協定を更新する。
- 12月11日 大学構内に橋梁メンテナンス体験施設が完成する。

令和6年(2024年)

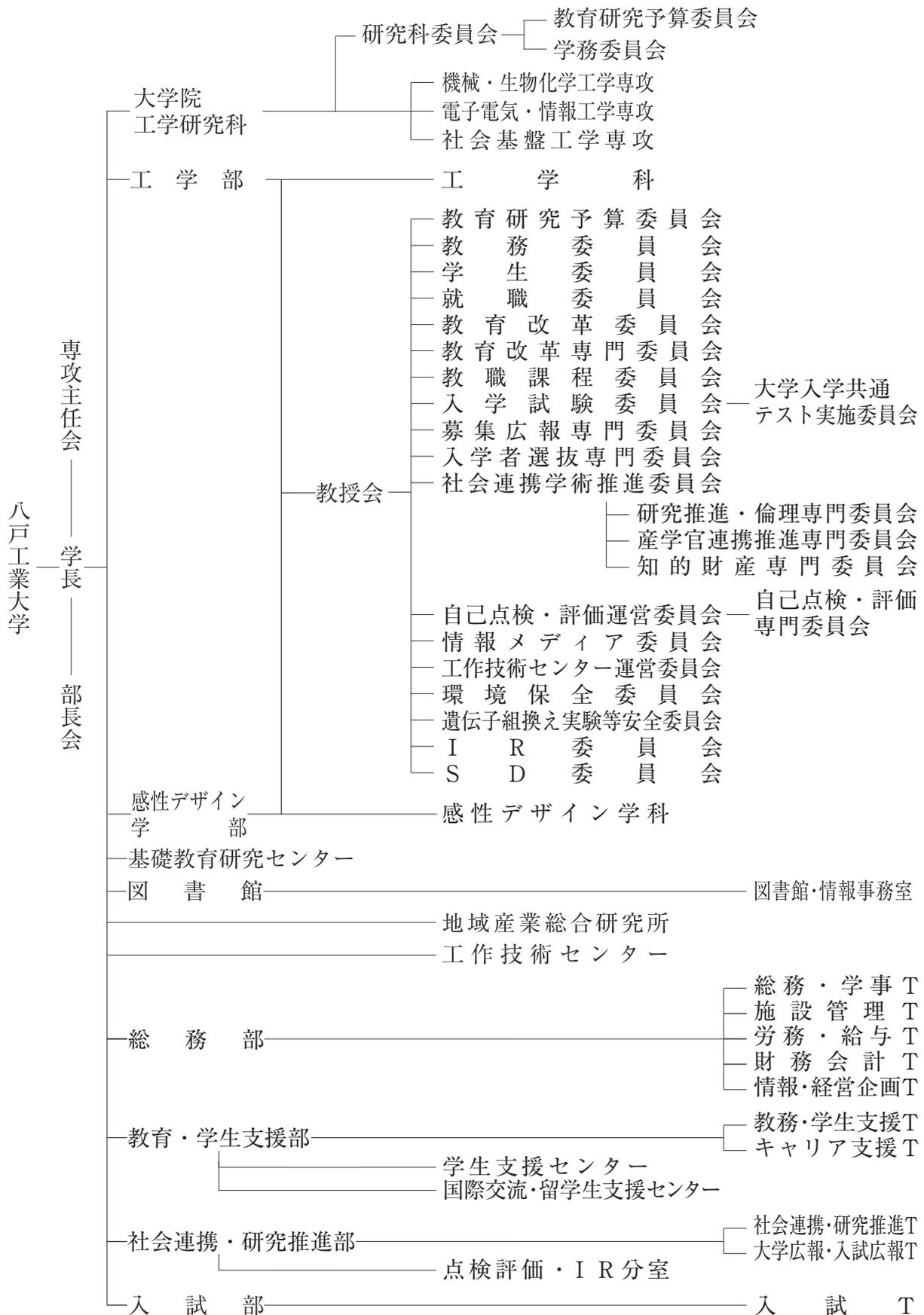
- 1月1日 岩手県北上市に地域の教育研究拠点として北上サテライトオフィスを開設する。
- 3月28日 八戸工業大学と三本木農業恵拓高等学校と高大連携・接続に関する協定を締結する。
- 4月1日 学校法人八戸工業大学組織等に関する規程改正により大学の組織が改編となる。(詳細は第5組織を参照)

# 第5 組 織

1 学校法人八戸工業大学 組織図



2 大学組織図



## 第6 名誉学長・名誉教授

## 1 名誉学長

称号授与	学位	氏名	専攻分野
平5. 4. 1	工学博士	河上房義	基礎・土質工学
12. 4. 1	工学博士	村上孝一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学

## 2 名誉教授

称号授与	学位	氏名	専攻分野
平3. 1. 1		内川健吾	英語学
3. 1. 1	工学博士	内門脇又男	電力工学
3. 1. 1		淵澤定敏	液体機械学
3. 1. 1		佐藤健吉	土質工学
3. 1. 1	工学博士	佐々木嘉彦	建築計画・都市計画
3. 4. 1	工学博士	三戸場暁	機械材料学
3. 4. 1	工学博士	萱場孝雄	機械要素
4. 4. 1	工学博士	田原浩一	化学工学
4. 4. 1		高橋久太郎	教育学
5. 4. 1	工学博士	河上房義	基礎・土質工学
6. 4. 1	工学博士	河槌川武男	機械工作
6. 4. 1	工学博士	能登文敏	電力工学 電気機器工学
6. 4. 1	工学博士	内山和夫	建築構造・材料
8. 4. 1	工学博士	鈴木幸三	工業力学 材料力学
8. 4. 1	工学博士	志満嘉夫	環境安全工学 電力工学・電気機器工学 流体工学
9. 4. 1	理学博士	伊達蕙	物理化学
12. 4. 1	工学博士	村上孝一	電力工学・電気機器工学 計測・制御工学
12. 4. 1	工学博士	佐藤敦久	土木環境システム 環境保全
12. 4. 1	博士(工学)	佐藤米司	土木環境システム
12. 4. 1	工学博士	杉田慶一郎	電力工学・電気機器工学 プラズマ理工学
16. 4. 1	博士(工学)	加賀拓也	流体工学 船舶工学
17. 4. 1	博士(工学)	杉田修一	土木材料・力学一般
18. 4. 1	農学博士	奥田慎一	応用微生物学・応用生物化学
18. 4. 1		勝村靖夫	体育学
18. 4. 1	博士(工学)	塩井幸武	橋梁工学基礎工学耐震工学
18. 4. 1	工学博士	須田熙	交通工学・国土計画 社会システム工学
18. 4. 1	工学博士	高橋燦吉	化学工学一般 反応・分離工学 熱工学
18. 4. 1	経済学修士	福田直	経済理論 経済統計学
18. 4. 1	理学修士	本間健祐	電子・電気材料工学 固体物性 I
19. 4. 1	工学博士	増田陽一郎	電子・電気材料工学 薄膜表面界面物性
19. 4. 1	工学博士	豊田淳一	電力工学・電気機器工学 システム工学 エネルギー学

平20.	4.	1	理学博士	田中	昇	物理化学一般 環境科学
20.	4.	1	工学博士	渡邊	正朋	建築構造・材料
20.	4.	1	工学博士	松坂	知行	システム工学 制御工学
20.	4.	1	理学修士	尾崎	康弘	教育工学 科学教育
20.	4.	1	文学修士	竹園	洋子	日本文学
20.	4.	1		澤田	紘次	建築環境・設備
21.	4.	1	理学博士	坂尻	直巳	固体地球惑星物理学 地震工学
21.	4.	1	理学博士	清野	大樹	物性Ⅱ メディア情報
21.	4.	1	博士(工学)	小山	大信	材料科学・材料力学
						複合材料・物性
22.	4.	1	工学博士	小松	崎年	制御工学 知能ロボティクス
22.	4.	1	工学博士	苦米	地宣	コンピュータシステム
22.	4.	1	博士(工学)	岡村	隆成	エネルギー学 熱工学
23.	4.	1	工学博士	佐藤	正毅	電力工学・電気機器工学
						エネルギー学
23.	4.	1	理学修士	目	修三	物理学 科学教育
24.	4.	1	工学博士	伊藤	幸雄	流体工学 リサイクル工学
24.	4.	1	工学博士	毛呂	眞	建築構造・材料
						自然災害科学
25.	4.	1	工学博士	大内	清行	塑性加工学
						材料加工・処理
26.	4.	1	工学博士	村中	健	応用物理学
						環境動態解析
26.	4.	1	博士(工学)	梅津	光男	住居デザイン
						都市計画・建築計画
27.	4.	1	工学博士	阿部	勝憲	原子力学・核融合学
28.	4.	1	工学博士	藤田	成隆	マイクロ・ナノデバイス
						計測工学 環境動態解析
29.	4.	1	工学博士	齋藤	正博	機械材料・材料力学
						構造・機能材料
29.	4.	1	工学博士	栗原	伸夫	計測制御工学
						組込ソフトウェア
29.	4.	1	博士(工学)	橋本	典久	建築環境・設備
29.	4.	1	博士(工学)	小嶋	高良	リハビリテーション科学・福祉工学
						社会システム工学・安全システム
30.	4.	1	博士(工学)	熊谷	浩二	地盤環境工学 職業倫理
30.	4.	1	博士(工学)	根城	安伯	プラズマ理工学 宇宙工学
31.	4.	1	農学博士	若生	豊	応用生物化学 食品科学
31.	4.	1	博士(理学)	佐野	公朗	解析学基礎
令2.	4.	1	工学博士	長谷川	明	構造力学 橋梁工学 計算工学
2.	4.	1	工学博士	佐々木	幹夫	水工水理学 自然災害科学
2.	4.	1	工学博士	四竈	樹男	原子力学・核融合学
3.	4.	1	工学博士	福士	憲一	土木環境システム 環境技術
3.	4.	1		橋本	都	教育学
4.	4.	1	工学博士	滝田	貢	建築構造・材料
5.	4.	1	工学博士	関	秀廣	電子デバイス・電子機器
						電子・電気材料工学
5.	4.	1	博士(工学)	月永	洋一	建築構造・材料
5.	4.	1	博士(工学)	小坂谷	壽一	ヒューマン・インターフェイス
						音楽情報科学
6.	4.	1	博士(工学)	野田	英彦	熱工学 移動現象
6.	4.	1	博士(工学)	武山	泰	社会システム工学 ソフトウェア



## 第8 教 職 員

## 1 教 職 員

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
学 長	工学博士	坂 本 禎 智	理事 大学院工学研究科長 感性デザイン学部長 教授 ユニバーサルデザイン・電気機器工学 計測・制御工学
学長補佐	博士(工学)	金 子 賢 治	地域産業総合研究所長 社会連携・研究推進部長 教授 地盤工学・応用力学・計算力学
学長補佐	博士(工学)	阿 波 稔	理事 教育・学生支援部長 教授 土木材料 維持管理工学

職 名	氏 名	兼任・その他
[総務部]		
(兼)部長	吉 田 忠 一	法人事務局事務局長
(兼)次長	山之内 栄美子	法人事務局事務局次長
課長	竹 本 成 喜	法人事務局課長 財団事務局長 内部監査室課長

## 総務・学事チーム

主査/チームリーダー	奥 貴和子
主 任	木 村 孝 太
主 事	蛭 名 節 子
主 事	澤 口 亜 紀
主 事	畑 中 ひとみ
書 記	梅 津 有 輝
アシエイトスタッフ	根 本 香 織

## 施設管理チーム

## 施設管理チーム

主任/チームリーダー	遠 藤 永 之 稔
工 師	岡 田 俊 一
工 師	柳 谷 木 春
工 師	佐々木 部 尚
工 師	掃 澤 口 亜 紀
(兼)主 事	

## 総務・学事チーム

## 労務・給与チーム

主任/チームリーダー	風 張 洋 佑
書 記	大 山 和 弘
アシエイトスタッフ	大志民 彩 香
アシエイトスタッフ	山 端 綾 乃
アシエイトスタッフ	中 野 瑠 菜

## 財務会計チーム

主任/チームリーダー	中 嶋 沙香絵
主 任	城 前 さゆり
主 任	久 保 博 幸
主 事	大 沼 泰 子
主 事	長 浜 沖 夫
アシエイトスタッフ	久 保 千佳子
アシエイトスタッフ	畑 山 美 穂

情報・経営企画チーム

主任/チームリーダー  
 (兼)技 師 長 根 大  
 (兼)主 査 谷 津 昌 樹  
 (兼)主 事 西 村 藤 恵 南  
 佐 藤 南

図書館・情報事務室 事務長  
 社会連携・研究推進部 社会連携・研究推進チーム  
 社会連携・研究推進部 大学広報・入試部広報チームリーダー  
 入試部・入試チーム

[教育・学生支援部]

部 長 阿 波 稔  
 教育・学生支援推進監 藤 田 敏 明  
 教育・学生支援推進監 小 玉 成 人  
 教育・学生支援推進監 小 東 方 悠 平  
 次 長 栗 橋 秀 行

学長補佐 工学科教授  
 工学科教授  
 学生支援センター長 工学科教授  
 国際交流・留学生支援センター長 感性デザイン学科准教授  
 法人事務局次長

教務・学生支援チーム

課長/チームリーダー 蛭 名 恵 利 子  
 主 幹 夏 坂 光 男  
 主 査 桂 山 清 美  
 主 事 三 上 実 穂  
 主 事 赤 坂 友 貴 奈  
 書 記 茨 島 涼 耶  
 書 記 山 田 真 耶  
 アソシエイトスタッフ 五 十 嵐 七 果  
 大 橋 宏 美

キャリア支援チーム

課長/チームリーダー 立 花 桂 子  
 主 任 佐 々 木 綾 子  
 主 任 濱 田 信 吾  
 主 事 室 谷 ゆ かり

学生支援センター

センター長 小 玉 成 人 教育・学生支援推進監 工学科教授

国際交流・留学生支援センター

センター長 東 方 悠 平 教育・学生支援推進監 感性デザイン学科准教授

[社会連携・研究推進部]

部 長 金 子 賢 治  
 社会連携・研究推進監 鈴 木 寛 平  
 社会連携・研究推進監 大 室 康 平  
 社会連携・研究推進監 皆 川 俊 平

社会連携・研究推進チーム

課長/チームリーダー 古 川 純 也  
 参 事 大 野 和 弘  
 主 査 西 村 村 恵  
 書 記 黒 滝 泰 世

総務部情報・経営企画チーム  
 点検評価・IR分室 地域産業総合研究所

大学広報・入試広報チーム

主事/チームリーダー 佐 藤 南 総務部情報・経営企画チーム 入試部入試チーム

[入 試 部]

部 長 高 橋 晋  
 入 試 専 門 監 鈴 木 寛  
 入 試 専 門 監 浅 川 克  
 入 試 専 門 監 皆 川 拓 俊  
 課長/チームリーダー 奥 正 克

工学科教授  
 図書館長 社会連携・研究推進監 工学科教授  
 工学科准教授  
 感性デザイン学科准教授

第8 教職員

主 主 主 書 (兼)主	査 事 事 記 事	本 中 中 寺 佐	間 村 村 井 藤	貴 和 優 美 樹	士 覚 孝 子 南	社会連携・研究推進部 大学広報・入試広報Tチームリーダー 総務部 情報・経営企画チーム
参 参 参 参 参	与 与 与 与 与	中 岩 入 眞 東	村 川 駒 岩 海 林	亘 一 大	佐 宏 智 夫 樹	
[図 書 館]	館 長	鈴 木	寛			入試専門監 社会連携・研究推進監 工学科教授
図書館・情報事務室	事務 長 査 事 主 主 技 手 図書館・司書(非常勤)	谷 齊 大 下 正	津 藤 久 保 米 家	昌 克 る 一 眞	樹 治 り 子 真 由	総務部 情報・経営企画チーム 技師
[地域産業総合研究所]	所 長 (兼)書 記	金 黒	子 滝	賢 泰	治 世	社会連携・研究推進部 社会連携・研究推進チーム 点検評価・IR分室
	アソシエイトスタッフ	菅 野	優 子			
[革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発事業]	任期付研究員 任期付研究員 プロジェクト研究補助員	片 向 坂	山 出 本	正 正 勝	敏 明 男	
[大学・高等機能強化支援事業]	臨時事務職員	上 野	黎 香			
[番町サテライト「ばんらぼ」]	臨時事務職員	関	秀 廣			
[学修支援室非常勤相談員]		和 山	田 本	喜 美 夫 忠		
[学生支援センターコーディネーター]		藤 田	明 子			
[学生支援センターカウンセラー]		渡 嵯	邊 峨	一 弥 怜		
[客員教員]	客員教授 客員教授	唐 佐	澤 藤	英 利	年 雄	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究センター非常勤嘱託 東経連ビジネスセンター コーディネーター (非常勤) 独立行政法人中小企業基盤整備機構 アドバイザー (非常勤) 国立研究開発法人科学技術振興機構 アドバイザー (非常勤)
[学 校 医 科]		於 本	章			

## 工 学 部

職 名	学 位	氏 名	兼任・専攻分野・その他
工学部長 教授	博士(工学)	竹 内 貴 弘	海洋工学 水工水理学
〔工学科 機電・情報工学系〕			
工学科長(MEI) 学科長補佐(E) 教授	博士(工学)	石 山 武	電子・電気材料工学 結晶工学
学科長補佐(M) 教授	博士(工学)	太 田 勝	工作技術センター所長 電力工学・電気機器工学
学科長補佐(I) 教授	博士(工学)	伊 藤 智 也	メディア情報学・データベース
教 授	工学博士	大 黒 正 敏	熱工学
教 授	博士(工学)	鈴 木 寛	図書館長 入試専門監 社会連携・研究推進監 機械材料・材料力学
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	電子・電気材料工学 電子デバイス・電子機器
教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	電子デバイス・電子機器
教 授	博士(工学)	折 田 久 幸	化学工学
教 授	博士(工学)	佐 藤 学	原子力学 核融合学
教 授	博士(情報工学)	藤 岡 与 周	計算機システム
教 授	博士(理学)	小久保 温	Web 技術 コンピュータ・グラフィックス
教 授	博士(工学)	柴 田 幸 司	電子回路・計測工学 通信ネットワーク工学
教 授	博士(工学)	工 藤 祐 嗣	社会システム工学・安全システム 熱工学
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	電子・電気材料工学 環境技術・環境材料
教 授	博士(工学)	小 玉 成 人	教育・学生支援推進監 学生支援センター長 計算機システム・ネットワーク 制御工学
教 授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	基礎教育研究センター長 通信・ネットワーク工学 数理物理 物性基礎 ソフトウェア 衛生リモートセンシング

〔工学科 機電・情報工学系〕

教授	博士(工学)	杉本 振一郎	計算力学・大規模並列解析
(併)教授	工学博士	坂本 禎智	理事 学長 大学院工学研究科長 感性デザイン学部長 教授
(併)教授	博士(工学)	川本 清	基礎教育研究センター教授
(併)教授	博士(理学)	笹原 徹	基礎教育研究センター教授
准教授	博士(工学)	清水 能理	知能情報学 制御工学
准教授	博士(工学)	神原 利彦	知覚情報処理・知能ロボティクス 知能機械学・機械システム
准教授	博士(理学)	山口 広行	計算機システム・ネットワーク
准教授		浅川 拓克	入試専門監 自動車工学
准教授	博士(工学)	越田 俊介	通信・ネットワーク工学 デジタル信号処理
准教授	博士(工学)	花田 一磨	電力工学・電力変換・電気機器 エネルギー学
准教授	博士(情報科学)	島内 宏和	数理情報学 知能情報学
講師		本波 洋	アイコン応用システム IoT メカトロニクス
助教	博士(音楽学)	桶本 まどか	音楽情報処理 音楽知覚認知
技師		中田 光広	
技師		大畷 倫和	
技師		本田 和也	
技師		山日 康之	
技師		上野 浩志	
技手		浜端 智裕	
技手		左館 塁	

〔工学科 環境・建設工学系〕

工学科長(LD) 学科長補佐(L) 教授	博士(農学)	星野 保	応用微生物学 微生物生態学 生理・生態
学科長補佐(D) 教授	博士(工学)	高瀬 慎介	計算工学 構造工学
教授	博士(工学)	鶴田 猛彦	応用微生物学 生物機能・バイオプロセス
教授	博士(工学)	竹内 貴弘	工学部長 海洋工学 水工水理学

教授	博士(工学)	加藤 雅也	沿岸海洋工学
教授	修士(工学)	小藤 一樹	建築意匠 建築計画
教授	博士(工学)	小林 正樹	反応工学・移動操作・単位操作
教授	博士(工学)	阿波 稔	学長補佐 教育・学生支援部長 土木材料 維持管理工学
教授	博士(理学)	田中 義幸	海洋生態学 安定同位体比解析 生態系機能
教授	博士(水産学)	藤田 敏明	教育・学生支援推進監 水産学一般
教授	博士(工学)	高橋 晋	入試部長 化学工学 物理化学
教授	博士(理学)	鮎川 恵理	生態・環境 生物多様性・分類
教授	博士(デザイン学)	黒坂 貴裕	建築史 建築構法
教授	博士(工学)	鈴木 拓也	土木環境システム 環境技術・環境システム
教授	博士(工学)	迫井 裕樹	土木材料
(兼)教授	博士(工学)	金子 賢治	学長補佐 社会連携・研究推進部長 地域産業総合研究所長 教授
(兼)教授	博士(水産学)	桐原 慎二	地域産業総合研究所教授
准教授	修士(工学)	福士 讓	建築設計 建築計画
准教授	博士(農学)	本田 洋之	生化学 応用微生物学 発酵食品学
(兼)准教授	博士(工学)	安部 信行	感性デザイン学科准教授
(兼)准教授	博士(スポーツ科学)	大室 康平	社会連携・研究推進監 基礎教育研究センター准教授
講師	博士(工学)	西尾 洸毅	建築計画 都市計画
講師	博士(工学)	野口 巧巳	建築材料
助教	博士(工学)	外里 健太	防災工学
技師		関川 定美	
技師		高島 幸典	
技師		高橋 英樹	
技師		中谷 勝美	

## 感性デザイン学部

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
感性デザイン 学部長	工学博士	坂本 禎 智	理事 学長 大学院工学研究科長 教授
〔感性デザイン学科〕			
学 科 長	博士(芸術)	高 屋 喜久子	ビジュアルデザイン プロダクトデザイン
教 授	工学博士	坂本 禎 智	理事 学長 大学院工学研究科長 ユニバーサルデザイン・電気機器工学 計測・制御工学
教 授		石 毛 清 八	美術教育 工芸
教 授	博士(教育学)	岩 見 一 郎	基礎教育研究センター長補佐 教育学 外国語教育 第二言語習得
教 授	修士(教育学)	佐 藤 昭 雄	教育心理学 カウンセリング心理学
教 授	文学修士	佐 藤 手 織	認知心理学 実験系心理学
教 授	博士(文学)	高 橋 史 朗	英語・英米文学 芸術批評
教 授		川守田 礼 子	日本文学 日本文化
教 授	博士(工学)	宮 腰 直 幸	建築計画 認知科学 図学
(兼)教 授	修士(工学)	小 藤 一 樹	工学科教授
准 教 授	博士(工学)	安 部 信 行	福祉環境工学 ユニバーサルデザイン
准 教 授	博士(美術)	皆 川 俊 平	入試専門監 社会連携・研究推進監 美術 絵画 現代美術
准 教 授	博士(映像)	東 方 悠 平	教育・学生支援推進監 国際交流・留学生支援センター長 現代美術
講 師	博士(美術)	宇 野 あずさ	美術 現代美術 インスタレーション
講 師	博士(学術)	塩 入 彬 允	スポーツ科学 コーチング学
技 師		磯 島 康 雄	

## 基礎教育研究センター

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
センター長 (併)教授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	工学科教授
センター長補佐 (併)教授	博士(教育学)	岩 見 一 郎	感性デザイン学科教授
教 授	理学修士	竹 浪 二三正	数学教育 統計学
教 授	博士(工学)	川 本 清	薄膜・表面界面物性
教 授	博士(理学)	笹 原 徹	幾何学
(併)教 授		石 毛 清 八	感性デザイン学科教授
(併)教 授	博士(工学)	鶴 田 猛 彦	工学科教授
(併)教 授	修士(教育学)	佐 藤 昭 雄	感性デザイン学科教授
(併)教 授	文学修士	佐 藤 手 織	感性デザイン学科教授
(併)教 授	博士(工学)	佐 藤 学	工学科教授
(併)教 授		川守田 礼 子	感性デザイン学科教授
(併)教 授	博士(文学)	高 橋 史 朗	感性デザイン学科教授
(併)教 授	博士(理学)	田 中 義 幸	工学科教授
(併)教 授	博士(水産学)	藤 田 敏 明	教育・学生支援推進監 工学科教授
(併)教 授	博士(工学)	高 橋 晋	入試部長 工学科教授
(併)教 授	博士(理学)	鮎 川 恵 理	工学科教授
准 教 授	博士(スポーツ科学)	大 室 康 平	社会連携・研究推進監 スポーツ科学
(併)講 師	博士(学術)	塩 入 彬 允	感性デザイン学科講師
技 師		西田中 多美子	
技 師		細 越 寿 則	

## 地域産業総合研究所

職名	学位	氏名	兼任・専攻分野・その他
所長 教授	博士(工学)	金子賢治	学長補佐 社会連携・研究推進部長 地盤工学 応用力学 計算力学
教授	博士(水産学)	桐原慎二	水産科学 応用藻類学
(併)教授	博士(工学)	嶋脇秀隆	工学科教授
(併)教授	博士(農学)	星野保	工学科長(LD) 学科長補佐(L) 工学科教授
(併)教授	博士(工学)	折田久幸	工学科教授
(併)教授	博士(理学)	田中義幸	工学科教授
(併)教授	博士(工学)	太田勝	学科長補佐(M) 工作技術センター所長 工学科教授
(併)教授	博士(工学)	高瀬慎介	学科長補佐(D) 工学科教授
(併)教授	博士(工学)	迫井裕樹	工学科教授
(併)准教授	博士(工学)	花田一磨	工学科准教授
(併)准教授	博士(美術)	皆川俊平	入試専門監 社会連携・研究推進監 感性デザイン学科准教授
(兼)書記		黒滝泰世	社会連携・研究推進部 社会連携・研究推進チーム 点検評価・IR分室
アドバイザー		菅野優子	

## 工作技術センター

職名	学位	氏名	その他
所長	博士(工学)	太田勝	学科長補佐(M) 工学科教授
工師		三上晃	
工師		黒滝稔	
工師		日影学	
非常勤 技能職員		玉川邦夫	

## 大学院工学研究科

職名	学位	氏名	研究部門・その他
工学研究科長	工学博士	坂本 禎智	理事 学長 感性デザイン学部長 教授

## 〔機械・生物化学工学専攻〕

専攻主任 教授	博士(農学)	星野 保	物質変換工学(工学科教授)
教授	工学博士	大黒 正敏	移動現象工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	鶴田 猛彦	物質変換工学 基盤科目(工学科教授)
教授	博士(工学)	鈴木 寛	材料加工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	折田 久幸	化学機械(工学科教授)
教授	博士(工学)	佐藤 学	計測システム工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	小林 正樹	物質変換工学(工学科教授)
教授	博士(理学)	田中 義幸	物質変換工学 基盤科目(工学科教授)
教授	博士(水産学)	藤田 敏明	物質変換工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	高橋 晋	物質変換工学(工学科教授)
教授	博士(理学)	鮎川 恵理	物質変換工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	工藤 祐嗣	移動現象工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	太田 勝	計測システム工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	杉本 振一郎	計測システム工学(工学科教授)

## 〔電子電気・情報工学専攻〕

専攻主任 教授	博士(工学)	石 山 武	電子デバイス工学(工学科教授)
教 授	工学博士	坂 本 禎 智	エネルギーシステム工学(感性デザイン学科教授)
教 授	博士(工学)	石 山 俊 彦	エネルギーシステム工学 情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	嶋 脇 秀 隆	通信メディア工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	川 本 清	電子デバイス工学 基盤科目(基礎教育研究センター教授)
教 授	博士(情報科学)	藤 岡 与 周	通信メディア工学 情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(理学)	小久保 温	情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	柴 田 幸 司	通信メディア工学(工学科教授)
教 授	博士(理学)	笹 原 徹	基盤科目(基礎教育研究センター教授)
教 授	博士(工学)	信 山 克 義	電子デバイス工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	小 玉 成 人	エネルギーシステム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	伊 藤 智 也	情報システム工学(工学科教授)
教 授	博士(工学)	佐々木 崇 徳	電子デバイス工学(工学科教授)
准教授	博士(工学)	清 水 能 理	情報システム工学(工学科准教授)
准教授	博士(工学)	神 原 利 彦	通信メディア工学(工学科准教授)
准教授	博士(理学)	山 口 広 行	通信メディア工学(工学科准教授)
准教授	博士(工学)	越 田 俊 介	通信メディア工学(工学科准教授)
准教授	博士(工学)	花 田 一 磨	エネルギーシステム工学(工学科准教授)
准教授	博士(情報科学)	島 内 宏 和	情報システム工学(工学科准教授)

## 〔社会基盤工学専攻〕

専攻主任 教授	博士(工学)	高瀬 慎介	構造材料工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	竹内 貴弘	水工・寒地工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	加藤 雅也	沿岸海洋工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	阿波 稔	構造材料工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	宮腰 直幸	環境工学(感性デザイン学科教授)
教授	博士(工学)	金子 賢治	地盤防災工学(地域産業総合研究所教授)
教授	博士(デザイン学)	黒坂 貴裕	構造材料学(工学科教授)
教授	博士(工学)	鈴木 拓也	環境工学(工学科教授)
教授	博士(工学)	迫井 裕樹	構造材料工学(工学科教授)
准教授	博士(工学)	安部 信行	環境工学(感性デザイン学科准教授)

## 非常勤講師

学位	氏名	所属・職名	担当科目
商学士	小又誠一		電気電子工学概論 潤滑工学 自動車検査 電子回路工学 自動車測定検査概論 自動車法規 自動車整備実習
博士(工学)	川島純一	石巻専修大学 理工学部機械工学科 教授	自動車工学
学士(工学)	紺谷陽広	(株)エイジェックエンジニアリング事業部 本部教育部マネージャー	CAD設計製図 設計・製図
博士(工学)	赤垣友治		機械加工学
博士(工学)	高木浩一	岩手大学 理工学部システム創成工学科 教授	高電界工学
	加賀昌宏	東北電力ネットワーク(株)青森支社 設備計画グループ 部長	電気法規と電気施設管理
博士(工学)	奥村幸彦	ドコモ・テクノロジー(株)携帯事業部 通信制御技術部 部長	情報通信法規
博士(工学)	湧井真一	日立グローバルライフソリューションズ(株) 生活家電本部 電子制御設計部 主管技師	電子電気設計製図
学士	谷藤修栄	(株)インフォテック・サーブ 教育事業部 開発グループ 主任	情報工学特別講義
博士(情報科学)	田村正文	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 教授	経営情報論 情報文化論 経済学
博士(工学)	大志田憲	岩手県立大学 宮古短期大学部 経営情報学科 教授	マルチメディア工学
博士(工学)	大久保雅一		基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ
博士(工学)	李善太	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 環境都市・建築デザインコース 准教授	環境汚染物質分析学
理学士	井上貫之	自営業 理科教育コンサルタント	化学実験
工学士	椛澤卓馬	(有)檜屋木材店 代表取締役	建築設計Ⅰ
工学士	古戸睦子	ふるとちかこ建築設計室 代表	建築設計Ⅰ
修士(工学)	川口實	川口實建築研究所 代表所長	建築設計Ⅲ

学士(工学)	佐藤 究	(株)関・空間設計 企画部 部長	建築設備
工 学 士	石藤 千春	太平ビルサービス(株)	施工技術
博士(工学)	黒川 孝一	(一社)火薬学会 専務理事	火薬学
学 士	松野 洋祐		基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ 化学実験
理学修士	福地 進		微分積分 線形代数
理 学 士	角 弘幸		数学基礎
工 学 士	和田 諭		技術科指導法Ⅱ 技術科指導法Ⅲ 教育実践論
工 学 士	高橋 和雄		工業科指導法
修士(人間科学)	國崎 大恩	福井県立大学 学術教養センター 准 教 授	教育基礎論
教育学士	寺下 之雄		総合的な学習の時間の指導法
学士(文学)	榎内 有希子	ワーズアンドキャリア 代 表	キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ
博士(工学)	許 正 憲	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 船舶工務部 特任上席研究員	海洋土木Ⅱ
工 学 士	澤田 郁郎	国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用開発部門 運用部 技 術 統 括	海洋土木Ⅱ
文学修士	前田 純子		総合英語 Global English
文 学 士	萩原 修一	八戸工業大学第二高等学校 特 任 教 諭	教養英語 英語表現
人文学士	中村 佐		English Reading 英語特別演習
経営学士	Matthew S.Thomas		実践英語 English Communication
応用言語学修士	Gregory Anthony	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 准教授	英語会話
英語学士 歴史学士	Michael J.Morris	Michael's English School 自営	英語会話 English Communication

第8 教職員

修士(文学)	横 澤 真 理 子		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ
	林 雁 青		中国語Ⅰ
法学修士	高 須 則 行	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 教授	日本国憲法
商 学 士	根 城 隆 幸	八戸学院大学 地域経営学部地域経営学科 教授	教育工学
学士(教育学)	滝 尻 善 英	御 前 神 社 権 禰 宜	歴史 地域文化論
文教育学士	大 寫 雅 子	画 家	絵画Ⅰ 絵画Ⅱ
芸術学士	安 斉 将	イラストレーター	イラストレーションⅠ インターメディア造形演習Ⅰ
修士(工学)	豊 川 悠	豊川悠建築設計文化研究所 代 表	CAD基礎演習 インテリアデザイン
学士(感性デザイン)	米 田 佳 介	(株)ビーコース WEBデザイナー	Webデザイン
農 学 士	富 沢 知 成	富沢特許事務所 弁理士	知的財産論
学士(文学)	星 聡 昭	クリエイティブエージェンシー・ラモン 代 表	広告デザイン
工学修士	佐々木 聖 明		環境化学量論 無機化学 化学実験
工 学 士	堀 内 将 人	(株)ホリウチアーキテクツ 代 表 取 締 役	建築設計Ⅲ
学士(芸術学)	泉 彩 葉	泉紫峰日本舞踏研究所 師範	地域文化論
学士(経営学)	小 倉 学	八戸クリニック街かどミュージアム 館 長 、 学 芸 員	地域コミュニティ論
博士(生命科学)	山 本 步	八戸工業高等専門学校 産業システム工学科 マテリアル・バイオ工学コース 准教授	生命科学
文 学 士	山 口 吉 彦		教育課程論
学 士	上 澤 司	さくら幼稚園 園長	特別支援教育総論
工 学 士	中 里 適		キャリアデザインⅡ 職業倫理
	掛 端 亨	かけ行政書士事務所 代表	主題別ゼミナールⅡ
文 学 士	山 本 忠	放送大学 客員教員	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ

工 学 士	松 橋 義 明	(有)柳計画設計 設計室長	建築設計Ⅱ
博士(工学)	武 山 泰		オペレーションズリサーチ 道路・交通工学
修士(工学)	亀 田 進之助	(株)カメケンアーキテクト 代表取締役	建築設計Ⅱ
修士(工学)	市 川 裕 一 朗	(有)市川測量 専務取締役	地盤工学設計・演習
学士(工学)	大 嶋 浩 司	(株)カトー建築設計事務所 設計課長	構造設計
博士(教育学)	中 村 恵 佑	弘前大学 教育学部 助教	教育の制度
博士(国際コミュニケーション)	戸 田 山 みどり		文学
博士(工学)	遊 佐 訓 孝	東北大学大学院 工学研究科 量子エネルギー工学専攻 教授	応用放射線工学特論

## 2 教職員数

専任教員数		学長		副学長		教授		准教授		講師		助教		助手		計					
学部・学科名		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計			
学長・副学長		1														1		1			
工学部	工 学 科	/				31	1	9		3		1	1			44	2	46			
	地域産業総合研究所					2											2		2		
工学部 計						33	1	9		3		1	1						46	2	48
感性デザイン学部	感性デザイン学科					6	2	3		1	1								10	3	13
基礎教育研究センター						3		1											4		4
合 計						1				42	3	13		4	1	1	1		61	5	66

職員数	男	女	計
事務職員	22	31	53
技術・技能職員	26	1	27
その他職員※	11	3	14
計	59	35	94

※研究員・学校医・カウンセラー等

教職員数	男	女	計
専任教員	61	5	66
非常勤教員	55	10	65
客員教員	2		2
職 員	59	35	94
計	177	50	227

## 3 教員に関するデータ

専任教員の年齢別教員数		60歳以上	50～59歳	40～49歳	30～39歳	29歳以下	計	備 考
工学部	工 学 科	9	23	9	3	2	46	
	地域産業総合研究所	1	1				2	
工学部 計		10	24	9	3	2	48	
感性デザイン学部	感性デザイン学科	6	3	3	2		14	※学長含む
基礎教育研究センター		1	2	1			4	
合 計		17	29	13	5	2	66	

(専任教員と非常勤教員の比率)

専任教員数	非常勤教員数	比率
66人	65人	50.4%

(専任教員一人あたりの学部学生数)

専任教員数	学部学生数	比率
66人	911人	13.8人

## 第9 学 生

## 1 在籍学生数(令和6年5月1日現在)

(大学院工学研究科)

( ) 女子内数

専攻名称	年次	博士前期課程			博士後期課程				合計	
	収容定員	1	2	小計	収容定員	1	2	3		小計
機械・生物化学工学	10	3	2	5	6			2(1)	2(1)	7(1)
電子電気・情報工学	10	2	3	5	6		1		1	6
社会基盤工学	10	1(1)	3	4(1)	6					4(1)
計	30	6(1)	8	14(1)	18		1	2(1)	3(1)	17(2)

(工学部・感性デザイン学部)

( ) 女子内数

学部・学科		学年	収容定員	1	2	3	4	合計
工 学 部	工 学 科 (R4年度新設)		750	157(12)	159(11)	201(19)		517(42)
	機 械 工 学 科 (R4年度募集停止)		50		1		45(2)	46(2)
	電 気 電 子 工 学 科 (R4年度募集停止)		40			3	27	30
	シ ス テ ム 情 報 工 学 科 (R4年度募集停止)		60	2	2	9(2)	82(7)	95(9)
	生 命 環 境 科 学 科 (R4年度募集停止)		40		1	2(1)	17(4)	20(5)
	土 木 建 築 工 学 科 (R4年度募集停止)		60		1	2	48(6)	51(6)
	小 計		1,000	159(12)	164(11)	217(22)	219(19)	759(64)
イ ン 感 性 デ ザ イ ン 学 部	感 性 デ ザ イ ン 学 科		200	39(22)	28(17)	40(24)	45(26)	152(89)
	小 計		200	39(22)	28(17)	40(24)	45(26)	152(89)
合 計			1,200	198(34)	192(28)	257(46)	264(45)	911(153)

## 2 出身都道府県別学生数（令和6年5月1日現在）

（大学院工学研究科）

（ ）女子内数

年次 県別	博士前期課程			博士後期課程				合 計
	1	2	計	1	2	3	計	
青 森 県	6(1)	6	12(1)			1(1)	1(1)	13(2)
岩 手 県		1	1					1
宮 城 県		1	1					1
山 形 県						1	1	1
岡 山 県					1		1	1
総 計	6(1)	8	14(1)		1	2(1)	3(1)	17(2)

（工学部・感性デザイン学部）

（ ）女子内数

学年		1	2	3	4	合計
1	北 海 道			4	1	5
2	青 森	148(26)	153(26)	200(37)	198(36)	699(125)
3	岩 手	27(5)	22(1)	32(6)	28(5)	109(17)
4	宮 城	4(1)	3(1)	4	7(1)	18(3)
5	秋 田	8	9	8(2)	23(1)	48(3)
6	山 形	1	1	3(1)	1	6(1)
7	福 島	4		2	2	8
8	茨 城	1	1		2(1)	4(1)
12	千 葉				1	1
13	東 京	1(1)	1	1		3(1)
14	神 奈 川			1		1
25	滋 賀	1				1
32	島 根		1	1		2
47	沖 縄	2(1)			1(1)	3(2)
52	中 国	1	1	1		3
総 計		198(34)	192(28)	257(46)	264(45)	911(153)

## 3 学位授与者数

種類	専攻 年度	授 与 者 数						
		課 程 修 了				論文 審査	計	
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学		課程 修了	論文 審査
博士 (工学)	平成 11		2	1	—		3	0
	平成 12	2	2	1	—	1	5	1
	平成 13	2	1	4	—	1	7	1
	平成 14		1	1	—		2	0
	平成 15	4		2	—	2	6	2
	平成 16	2	1	1	1		5	0
	平成 17	2	1	2	2	1	7	1
	平成 18	1		1		1	2	1
	平成 19	2	2	1		1	5	1
	平成 20		2		2		4	0
	平成 21						0	0
	平成 22	2	1		1		4	0
	平成 23					1	0	1
	平成 24			1			1	0
	平成 25						0	0
	平成 26						0	0
	平成 27	1		1			2	0
	平成 28						0	0
	平成 29	1		1	—	1	2	1
	平成 30			1	—		1	0
令和元				—		0	0	
令和2			1	—		1	0	
令和3			1			1	0	
令和4			1		1	1	1	
令和5			1			1	0	
計		19	13	22	6	10	60	10

種類	専攻 年度	授 与 者 数				計
		機械システム工学 機械・生物化学工学	電気電子工学 電子電気・情報工学	土 木 工 学 社会基盤工学	建 築 工 学	
		修士 (工学)	平成 8	5	6	
平成 9	5		5	6	—	16
平成 10	9		4	5	—	18
平成 11	12		5	9	—	26
平成 12	9		6	10	4	29
平成 13	16		6	7	8	37
平成 14	12		7	10	4	33
平成 15	14		5	7	3	29
平成 16	16		9	11	11	47
平成 17	7		12	5	6	30
平成 18	7		4	9	8	28
平成 19	11		7	8	10	36
平成 20	3		3	1	7	14
平成 21	17		8	1	1	27
平成 22	5		6	6	3	20
平成 23	7		12	5	4	28
平成 24	7		3	1	2	13
平成 25	2		5	3	0	10
平成 26	7		2	0	3	12
平成 27	3		0	3	2	8
平成 28	0		3	0	—	3
平成 29	0		2	0	—	2
平成 30	2		4	2	—	8
令和元	0		1	1	—	2
令和2	1		—	2	—	3
令和3	3	3	6	—	12	
令和4	—	3	1	—	4	
令和5	—	1	3	—	4	
計		180	132	126	76	514

## 4 卒 業 者 数

(工学部・感性デザイン学部)

学科 年度	機械工学科・ 機械情報 技術学科	電気工学科・ 電気電子 工学科・ 電子知能 システム学科	土木工学科・ 環境建設 工 学 科	建 築 学 科 工 学 科	エネ ル ギ ー 工 学 科	シ ス テ ム 情 報 工 学 科	生物環境 化学工学科・ バイオ 環境工学科・ 生命環境 科 学 科	土 木 建 築 科 工 学 科	感 性 デ ザ イ ン 学 科 ・ 創 生 デ ザ イ ン 学 科	計
昭和50	51	72								123
51	80	73								153
52	93	76								169
53	91	95								186
54	85	101	71	89						346
55	72	80	100	91						343
56	64	89	75	121						349
57	61	90	78	115						344
58	75	113	86	101						375
59	54	103	76	91						324
60	63	112	78	80	32					365
61	64	110	82	64	34					354
62	99	128	60	32	62					381
63	95	112	67	51	66					391
平成元	127	143	79	75	98					522
2	137	124	120	100	111					592
3	142	144	141	110	118					655
4	125	133	139	134	138					669
5	132	140	142	136	147					697
6	104	100	108	96	104					512
7	131	129	148	117	128					653
8	142	145	143	135	132					697
9	136	128	141	139	136					680
10	131	139	138	144	131					683
11	136	128	133	129	130					656
12	118	115	132	120	123					608
13	138	132	138	130	123					661
14	102	76	104	114	70	56				522
15	60	65	60	79	45	89				398
16	87	70	64	69	35	99				424
17	88	74	83	77		91	69			482
18	78	66	68	67		72	56			407
19	78	62	59	67		95	53			414
20	73	66	44	90		77	49		31	430
21	68	50	42	49		54	43		47	353
22	70	43	22	42		60	31		49	317
23	87	56	29	24		56	39		30	321
24	62	28	1			54	40	45	31	261
25	71	31				67	47	43	45	304
26	43	62				69	33	27	41	275
27	36	34				49	46	33	17	215
28	47	37				65	30	38	31	248
29	43	35				60	39	49	27	253
30	43	26				51	26	63	30	239
令和元	48	28				47	33	64	34	254
2	37	24				76	24	62	45	268
3	47	33				67	22	59	47	275
4	56	26				74	22	62	26	266
5	34	22				69	29	72	30	256
計	4,104	4,068	3,051	3,078	1,963	1,497	731	617	561	19,670

但し、機械工学科・機械情報技術学科欄の昭和50年度から昭和59年度までの卒業生には産業機械工学科卒業生を含む

5 令和5年度 就職状況  
 地 域 別 (本社所在地)  
 (大学院工学研究科)

専攻		地 域											計
		北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	東京	神奈川	茨城	その他	
博士後期課程	機械・生物化学工学												
	電子電気・情報工学												
	社会基盤工学				1								1
	計				1								1
博士前期課程	機械・生物化学工学												
	電子電気・情報工学		1										1
	社会基盤工学				1				1			1	3
	計		1		1				1			1	4

進学者等を除く

## (工学部・感性デザイン学部)

学 科		地 域											計
		北海道	東 北	東 北 地 区 内 訳						東 京	関 東	そ の 他	
青森	岩手			宮城	秋田	山形	福島						
機 械 工 学 科	1	8	6		2				18	3	2	32	
電 気 電 子 工 学 科		5	1		3	1			12	3	2	22	
シ ス テ ム 情 報 工 学 科		20	11	3	5	1			27	6	7	60	
生 命 環 境 科 学 科		15	11	2	1	1			7	3	3	28	
土 木 建 築 工 学 科	5	31	15	8	3	4	1		27	1	2	66	
感 性 デ ザ イ ン 学 科		8	6		2				12	5	2	27	
計	6	87	50	13	16	7	1		103	21	18	235	

進学者等を除く

業 種 別  
(大学院工学研究科)

専 攻		産業分類														計		
		農 業 ・ 林 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	学 術 研 究	専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	そ の 他 サ ー ビ ス 業		国 家 公 務	地 方 公 務
博士後期課程	機械・生物化学工学																	
	電子電気・情報工学																	
	社会基盤工学												1					1
	計												1					1
博士前期課程	機械・生物化学工学																	
	電子電気・情報工学		1															1
	社会基盤工学		2										1					3
	計		3										1					4

進学者等を除く

(工学部・感性デザイン学部)

学 科		産業分類														計		
		農 業 ・ 林 業	建 設 業	製 造 業	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	情 報 通 信 業	運 輸 業 ・ 郵 便 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 業	不 動 産 業 ・ 物 品 賃 貸	学 術 研 究	専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	宿 泊 業 、 飲 食 サ ー ビ ス 業	教 育 ・ 学 習 支 援 業	そ の 他 サ ー ビ ス 業		国 家 公 務	地 方 公 務
機 械 工 学 科			4	12	1	1	1	1			4		1	7				32
電 気 電 子 工 学 科			6	2	1	2		1			7		1	1		1		22
シ ス テ ム 情 報 工 学 科			3	5	1	30		3	1	2	8			3		1	3	60
生 命 環 境 科 学 科		1	1	11	2	2		7			2		1				1	28
土 木 建 築 工 学 科			49	2	1	1		1		2	5					4	1	66
感 性 デ ザ イ ン 学 科		1	5	5		2		5		1	2		1	3		1	1	27
計		2	68	37	6	38	1	18	1	5	28		4	14		7	6	235

進学者等を除く

## 6 令和5年度 奨学生数

## 日本学生支援機構

大学院・学部	給付奨学生数	貸与奨学生数		計
		第 一 種	第 二 種	
工学研究科	－	9	1	10
学 部	176	394	395	965
計	176	403	396	975

(延べ人数)

## 市町村・諸団体

大学院・学部	市 町 村	諸 団 体	計
工 学 研 究 科	0	2	2
学 部	7	11	18
計	7	13	20

(延べ人数)

## 令和5年度 八戸工業大学特待生・奨学生

	S	A	B	C	D	E	計
特 待 生	2	30	47	32	13	11	135
奨 学 生	－	－	31	－	－	－	31
計	2	30	78	32	13	11	166

## 第10 学位 授 与

工学研究科〔博士（工学）〕

(1) 課程修了によるもの

氏 名	授与年月日	番 号	学 位 論 文 名	専 攻 名
太 田 勝	平12. 3.18	博第1号	平面磁路形パラメトリック変圧器に関する研究	電気電子工 学
信 山 克 義	平12. 3.18	博第2号	高分子絶縁材料の電気的特性に及ぼす電子線照射効果に関する研究	電気電子工 学
王 海 軍	平12. 3.18	博第3号	超長大橋のための鉄筋コンクリート充填鋼管構造に関する研究	土木工学
名 久 井 保	平12. 9.15	博第4号	凍結作用を受けた火山灰質粘性土の工学的特性に関する研究	土木工学
内 山 恒 久	平12.12.21	博第5号	ウォータージェットによる壊食発生機構とその応用技術に関する基礎的研究	機械シス テム工学
高 橋 晋	平13. 3.19	博第6号	$^1\text{H}$ -, $^{17}\text{O}$ -NMRによる水の液体構造解析に関する研究	機械シス テム工学
上 野 毅 稔	平13. 3.19	博第7号	液晶表示素子における色彩設計と光学的評価に関する研究	電気電子工 学
小 玉 成 人	平13. 3.19	博第8号	風力発電機の出力変動抑制に関する研究	電気電子工 学
橋 詰 豊	平13. 9.15	博第9号	地盤の振動性状と地震応答	土木工学
家 口 心	平14. 3.20	博第10号	TiAl 金属間化合物の恒温鍛造に関する研究	機械シス テム工学
工 藤 雅 成	平14. 3.20	博第11号	LiBr-H <sub>2</sub> O-1,4-dioxane 系吸収式熱機関用高溶解性混合媒体の開発と基本性能評価に関する研究	機械シス テム工学
中 野 茂	平14. 3.20	博第12号	電気流体力学ポンプのポンピング力と安定動作条件に関する研究	電気電子工 学
佐々木 文夫	平14. 3.20	博第13号	港湾工事用波浪予想法の開発と工事の安全管理	土木工学
王 磊	平14. 3.20	博第14号	浄水処理におけるナノろ過特性に関する研究	土木工学
徳 橋 一 樹	平14. 3.20	博第15号	粉体系高流動コンクリートの配合設計法とその性能に関する実験的研究	土木工学
山 村 暁 宏	平15. 3.20	博第16号	色素レーザーの高出力化に関する研究	電気電子工 学
川 崎 栄 久	平15. 3.20	博第17号	地盤の極限状態における平衡に関する研究	土木工学
小 嶋 高 良	平16. 3.20	博第18号	1,4-dioxane 水溶液の諸物性値への水の液体構造の影響と推算法に関する研究	機械シス テム工学
千 葉 克 己	平16. 3.20	博第19号	食品加工プラント用シャープンプの基本性能とキャビテーション特性に関する研究	機械シス テム工学
付 景 順	平16. 3.20	博第20号	自動車エンジンにおける燃焼制御の応答性改善に関する研究	機械シス テム工学
古 舘 仁	平16. 3.20	博第21号	液体微粒化の促進および噴霧特性制御に関する基礎的研究	機械シス テム工学
鈴 木 拓 也	平16. 3.20	博第22号	浄化処理におけるナノろ過の微量化学物質の除去特性	土木工学
山 道 浩 仁	平16. 3.20	博第23号	もみがら灰混合コンクリートの性質に関する基礎的研究	土木工学

氏名	授与年月日	番号	学位論文名	専攻名
馮慶革	平16. 9.15	博第24号	STUDY ON THE FUNDAMENTAL PROPERTIES OF RICE HUSK ASH AND ITS APPLICATION (もみがら灰の基本的性質と有効利用に関する研究)	土木工学
小林和徳	平17. 3.19	博第25号	キャピテーション・ジェットの挙動・壊食特性ならびにキャピテーション効果に関する研究	機械システム工学
中村勇夫	平17. 3.19	博第26号	アルミ薄膜表面の微細加工に関する研究	機械システム工学
岡山透	平17. 3.19	博第27号	近接場光検出システムの構築と微細構造評価技術に関する研究	電気電子工学
矢澤一樹	平17. 3.19	博第28号	表層地盤特性と地震被害記録に基づく木造住宅の地震被害に関する基礎的研究	建築工学
中村隼人	平17.12.15	博第29号	掘立柱建物跡から復元した中世港湾都市十三湊の都市構造に関する研究	建築工学
佐藤久佳	平18. 3.18	博第30号	八戸地域における降水の安定同位体比の動態に関する研究	機械システム工学
吉田朋央	平18. 3.18	博第31号	ホタテ貝殻の機能性に関する研究	機械システム工学
佐藤裕哉	平18. 3.18	博第32号	液晶デバイスを用いた光学処理技術に関する研究	電気電子工学専攻
工藤浩	平18. 3.18	博第33号	斜張併用吊橋の構造特性および鉄筋コンクリート充填鋼管構造の適用に関する研究	土木工学
深田久	平18. 3.18	博第34号	軟弱地盤上の構造物に対する地盤と基礎の強化に関する研究	土木工学
安部信行	平18. 3.18	博第35号	視覚障害者の歩行環境整備手法に関する研究	建築工学
島長義	平19. 3.20	博第36号	環境水中トリチウム濃度測定のための電解濃縮前処理に関する研究	機械システム工学
佐藤正視	平19. 3.20	博第37号	岩木川河口地形変動特性に関する研究	土木工学
大倉広宙	平20. 3.20	博第38号	無電解めっきで創製した銅系構造体(プレート型)触媒に関する研究	機械システム工学
鎌田佳之	平20. 3.20	博第39号	マイクロ構造化触媒反応器による水素製造に関する研究	機械システム工学
趙文輝	平20. 3.20	博第40号	リモートセンシングによる産廃不法投棄現場の環境解析に関する研究	電気電子工学
李錦	平20. 3.20	博第41号	多層光学薄膜の開発と太陽電池への応用に関する研究	電気電子工学
鈴木拓也	平20. 3.20	博第42号	複合構造を活用した新橋梁に関する研究	土木工学
佐々木崇徳	平21. 3.19	博第43号	衛星リモートセンシングによる未発見産業廃棄物不法投棄現場の早期発見法の開発に関する研究	電気電子工学
山村有希	平21. 3.19	博第44号	ホール推進機のシース構造と性能評価に関する研究	電気電子工学
権代由範	平21. 3.19	博第45号	塩化物環境下におけるコンクリートのスケーリング抵抗性とその評価手法に関する実験的研究	建築工学
村山明	平21. 3.19	博第46号	木造建物の耐震性能の力学的評価に関する研究	建築工学
小笠原慎	平23. 3.19	博第47号	超高速回転体の微粒化特性に関する研究	機械システム工学
張揚	平23. 3.19	博第48号	自動車エンジンのロバスト制御に関する研究	機械システム工学
吉田雅昭	平23. 3.19	博第49号	Mathieu方程式に基づく平面磁路形パラメトリック変圧器の動作特性と発振安定性に関する研究	電気電子工学

氏名	授与年月日	番号	学位論文名	専攻名
鳥山香織	平23. 3.19	博第50号	積雪地域における公営住宅の共用空間に関する研究 －生活拠点としての集会施設を中心として－	建築工学
阿里甫江	平25. 3.19	博第51号	鉄筋コンクリート充填鋼管構造の力学的特性に関する解析的および実験的研究	土木工学
畑野智信	平28. 3.18	博第52号	渋柿ゲルおよび微生物による水溶液からのクロム除去と回収システムに関する研究	機械・生物学工学専攻
虻川高宏	平28. 3.18	博第53号	橋梁の津波対策に関する研究	社会基盤工学専攻
馬東建	平30. 3.20	博第54号	菊花成分の中枢神経細胞保護作用に関する食用菊栽培品種の比較による研究	機械・生物学工学専攻
刘耘	平30. 3.20	博第55号	On Modal Choice and Transportation Facilities Development in Cities	社会基盤工学専攻
切刀智	平31. 3.20	博第56号	感潮水域における塩水遡上に関する研究	社会基盤工学専攻
张萌	令 3. 3.19	博第57号	Improvement of Durability for Concrete Bridges in Cold Climate	社会基盤工学専攻
邝艳华	令 4. 3.18	博第58号	Service Life Prediction and Economic Evaluation of Concrete Treated by a Compound Penetrate in Marine and Severe Cold Environment	社会基盤工学専攻
祐川真也	令 5. 3.20	博第59号	寒冷地小規模橋梁における代替工法としての大型プレキャストボックスカルバートに関する研究	社会基盤工学専攻
堀合紳弥	令 6. 3.19	博第60号	積雪寒冷地における人口変動と車両避難を考慮した津波犠牲率の低減に関する研究	社会基盤工学専攻

## (2) 論文提出によるもの

氏名	授与年月日	番号	学位論文名
神藤健一	平12.12.21	第1号	山岳工事における地盤評価方法とその施工への適用
新井齊	平14. 3.20	第2号	廃棄物最終処分場におけるジオメンブレン遮水構造の品質管理手法に関する研究
萱場智雄	平15. 6.30	第3号	ダイヤモンド薄膜形成過程における核発生の分子動力学解析
田中正美	平15.12.22	第4号	住宅地環境関連制度による新規開発戸建住宅地の接道部緑化効果に関する研究
北沢淳史	平17. 6.23	第5号	長大山岳トンネルの施工技術の高度化に関する研究
木内勝司	平19. 3.20	第6号	自然再生に配慮した河道形成技術の研究
服部修一	平20. 3.20	第7号	鉦山地域を通過するトンネルにおける鉦化ずりの特性と分別判定方法に関する研究
庭瀬一仁	平23.12.16	第8号	低レベル放射性廃棄物処分施設におけるセメント系材料の設計と施工に関する基礎的研究
細川吉晴	平29. 7. 3	第9号	生火山灰を活用した保水性インターロッキングブロックの開発とその温度上昇抑制機能に関する研究
藤居達郎	令 4.12.12	第10号	水-臭化リチウム系を作動媒体とした低温駆動・低温発生型吸収冷凍機の研究

# 第11 委員会委員等一覧

## 1 学内委員会（\*印は併任教員）

令和6年5月10日現在

委員会名	委員長		委 員										
	副委員長	学長補佐	工学科				感性デザイン学科	基礎教育研究センター	法人事務局、総務部、教育・学生支援部、入試部、図書館、社会連携・研究推進部、地域産業総合研究所、工作技術センター				
教育研究予算委員会	坂本 禎智	金子 賢治 阿波 稔	竹内 貴弘 杉本振一郎	石山 武 伊藤 智也	星野 保 田中 義幸	鈴木 拓也	高屋喜久子 安部 信行	佐々木崇徳 川本 清	吉田 忠一 鈴木 寛	山之内栄美子 太田 勝	中嶋沙香絵	高橋 晋	
教務委員会	阿波 稔		工藤 祐嗣	花田 一磨	山口 広行	本田 洋之	追井 裕樹	高橋 史朗	大室 康平	藤田 敏明	蛭名恵利子	栗橋 秀行	
学生委員会	阿波 稔		石山 俊彦			福士 讓		石毛 清八	佐藤 手織	小玉 成人	蛭名恵利子	栗橋 秀行	
就職委員会	阿波 稔		鈴木 寛	越田 俊介	島内 宏和	藤田 敏明	小藤 一樹	宮腰 直幸		小玉 成人	立花 桂子		
教育改革委員会	坂本 禎智	金子 賢治 阿波 稔	石山 武		星野 保		高屋喜久子	佐々木 崇徳	栗橋 秀行	吉田 忠一			
教育改革専門委員会	阿波 稔		工藤 祐嗣	花田 一磨	山口 広行	本田 洋之	追井 裕樹	高橋 史朗	大室 康平	藤田 敏明	蛭名恵利子	栗橋 秀行	
教職課程委員会	阿波 稔		工藤 祐嗣	花田 一磨	山口 広行	本田 洋之	追井 裕樹	高橋 史朗	竹浪二三正	佐々木崇徳 藤田 敏明	佐藤 手織 蛭名恵利子	佐藤 昭雄 栗橋 秀行	
入学試験委員会 大学入学共通テスト実施委員会	坂本 禎智 高橋 晋	金子 賢治 阿波 稔	竹内 貴弘		石山 武		星野 保		高屋喜久子	佐々木崇徳	鈴木 寛	奥 正克 吉田 忠一	
募集広報専門委員会	高橋 晋		鈴木 寛	越田 俊介	桶本 まどか	小林 正樹	西尾 洸毅	宇野あずさ	笹原 徹	鈴木 寛	浅川 拓克	皆川 俊平 奥 正克	
入学者選抜専門委員会	高橋 晋	鈴木 寛	小玉 成人	浅川 拓克	皆川 俊平	栗橋 秀行	奥 正克	長根 大					
社会連携学術推進委員会 自己点検・評価運営委員会	坂本 禎智	金子 賢治 阿波 稔	竹内 貴弘		石山 武		星野 保		高屋喜久子	佐々木崇徳	吉田 忠一	高橋 晋 鈴木 寛	
自己点検・評価専門委員会	金子 賢治		大黒 正敏	神原 利彦	藤岡 与周	小林 正樹	鈴木 拓也	安部 信行	佐々木崇徳	山之内栄美子	竹本 成喜	西村 恵	
研究推進・倫理専門委員会	金子 賢治	大室 康平	古川 純也	嶋脇 秀隆	安部 信行	西尾 洸毅	黒滝 泰世	西村 恵					
産学官連携推進専門委員会	金子 賢治	皆川 俊平	古川 純也	田中 義幸	高瀬 慎介	黒滝 泰世	菅野 優子						
知的財産専門委員会	金子 賢治	皆川 俊平	古川 純也	追井 裕樹	島内 宏和	越田 俊介							
情報メディア委員会	鈴木 寛		鮎川 恵理		嶋脇 秀隆		塩入 彬允		谷津 昌樹				
工作技術センター運営委員会	太田 勝		神原 利彦		高橋 晋			石毛 清八					
環境保全委員会	折田 久幸	金子 賢治 阿波 稔	星野 保				岩見 一郎	山之内栄美子 竹本 成喜					
遺伝子組換え実験等安全委員会	竹内 貴弘	星野 保	藤田 敏明	本田 洋之	阿波 稔	吉田 忠一	竹本 成喜						
I R 委員会	金子 賢治	鈴木 寛	藤田 敏明	奥 正克	黒滝 泰世	茨島 涼	長根 大						
S D 委員会	坂本 禎智	吉田 忠一	川守田礼子	越田 俊介	西村 恵	佐々木綾子	梅津有輝子						

大学院学務委員会	阿波 稔	機械・生物化学工学専攻：杉本振一郎、電子電気・情報工学専攻：信山 克義、社会基盤工学専攻：加藤 雅也							小玉 成人	藤田 敏明	栗橋 秀行	蛭名恵利子
大学院教育研究予算委員会	坂本 禎智	金子 賢治 阿波 稔	(専攻主任)星野 保 石山 武 高瀬 慎介 (学務委員) 杉本振一郎 信山 克義 加藤 雅也							吉田 忠一	山之内栄美子	中嶋沙香絵

## 2 修学支援担任（※は併任教員）

		工学科				感性デザイン学科	
第1学年	担任	工藤 祐嗣	※川本 清	小久保 温	鮎川 恵理	黒坂 貴裕	東方 悠平
				清水 能理		加藤 雅也	安部 信行
第2学年	担任	折田 久幸	石山 俊彦	小林 正樹	野口 巧巳	宇野あずさ	
			石山 武		鈴木 拓也	高橋 史朗	
第3学年	担任	太田 勝	柴田 幸司	田中 義幸	追井 裕樹	宮腰 直幸	
			花田 一磨		福士 讓	川守田礼子	
第4学年	担任	鈴木 寛	越田 俊介	星野 保	藤田 敏明	小藤 一樹	
			佐々木崇徳		嶋脇 秀隆	外里 健太	塩入 彬允

## 3 学友会担当

浅川 拓克	越田 俊介	福士 讓	東方 悠平	大沼 泰子
-------	-------	------	-------	-------

## 4 学生支援センター

小玉 成人	藤田 明子	嵯峨 怜	渡邊 一弥	宮腰 直幸	塩入 彬允	三上 実穂	五十嵐七果
-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------

## 5 国際交流・留学生支援センター

--

## 6 サテライトキャンパス

内丸サテライトキャンパス	皆川 俊平	西尾 洸毅	黒滝 泰世	
番町サテライトキャンパス	金子 賢治	大室 康平	宇野あずさ	佐藤 南
北上サテライトオフィス	金子 賢治	高橋 晋	古川 純也	佐藤 利雄

6 学外委員会等  
令和5年度

職名	氏名	委員等名	依頼先
学長	坂本 禎智	青森県原子力政策懇話会委員	青森県
		青森県 ITER 計画推進会議 理事	青森県 ITER 計画推進会議
		青森県三八地域活性化協議会委員	青森県三八地域県民局
		第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会委員	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会
		第80回国民スポーツ大会八戸市準備委員会委員	八戸市
		第80回国民スポーツ大会階上町準備委員会委員	階上町
		青の煌めきあおもり国スポ・障スポ八戸市実行委員会委員	八戸市
		八戸市新美術館運営検討委員会委員	八戸市
		教育学術充実協議会委員	日本私立大学協会教育学術充実研究委員会
		青森県留学生交流推進協議会構成員・副会長	青森県留学生交流推進協議会
		八戸商工会議所 参与	八戸商工会議所
		八戸国際交流協会 理事	八戸国際交流協会
		八戸市企業誘致促進協議会委員	八戸市企業誘致促進協議会
		『マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ(シニア)』 顧問	八戸市水産科学館マリエント
		八戸市都市研究検討会委員	八戸市都市研究検討会
		(一財) 青森県工業技術教育振興会理事長	(一財) 青森県工業技術教育振興会
		(一社) 青森県情報サービス産業協会理事	(一社) 青森県サービス産業協会
		(公財) 産業総合支援センター 評議員	(公財) 21あおもり産業総合支援センター
		(公財) 八戸市総合健診センター評議員選定委員会委員	(公財) 八戸市総合健診センター
		(公財) 八戸地域高度技術振興センター 評議員	(公財) 八戸地域高度技術振興センター
		(公財) みちのく・ふるさと貢献基金 理事	(公財) みちのく・ふるさと貢献基金
(公財) 吉原育英会 理事	(公財) 吉原育英会		
奨学生候補者び助成校候補選考委員	(公財) 吉原育英会		
地方独立行政法人青森県産業技術センター八戸工業研究所 顧問	(地独) 青森県産業技術センター八戸工業研究所		
倫理審査委員会及び治験審査委員	(独) 労働者健康福祉機構青森労災病院		
第14回日本ジオパーク全国大会実行委員	第14回日本ジオパーク全国大会下北大会実行委員会		
岩手県県北地域産業活性化協議会委員	岩手県県北地域産業活性化協議会		

職名	氏名	委員等名	依頼先
学長補佐	金子 賢治	東北地方整備局道路ドクター	国土交通省局 東北地方整備局
		水産土木工事総合評価審査員	青森県
		八戸市防災会議委員	八戸市
		八戸市都市検討会 第15弾プロジェクトに係るプロジェクトメンバー	八戸市都市検討会事務局 八戸学院地域連携研究センター
		令和5年度東北支社管内地すべり等のり面対策技術検討会委員	(株)ネクスコ・エンジニアリング東北
学長補佐	阿波 稔	東北地方整備局道路ドクター	国土交通省局 東北地方整備局
		青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青森県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		青森県原子力政策懇話会委員	青森県
		青森県生コンクリート品質管理監査会議委員	青森県生コンクリート工業組合
		橋梁技術研修会に係る資格認定委員	(公財)青森県建設技術センター
		令和5年度東北支社管内 構造物補修検討会委員	(株)ネクスコ・エンジニアリング東北
		(公社)日本コンクリート工学会 理事	(公社)日本コンクリート工学会
		(公社)日本コンクリート工学会 東北支部長	(公社)日本コンクリート工学会
教授	太田 勝	学校評議員	青森県立八戸校 工業高等学校
教授	大黒 正敏	青森県地球温暖化対策推進協議委員	青森県
		青森県エネルギー産業振興戦略推進会議委員	青森県
		八戸市中小企業新事業活動審議会委員	八戸市
		八戸市新商品特定随意契約制度事業者認定審査会委員	八戸市
		令和5年度青森県新事業展開促進補助事業審査委員会委員	(公財)21あおもり産業総合支援センター
		令和5年度青森県戦略的ものづくり先進技術事業化支援事業補助金審査委員	(公財)21あおもり産業総合支援センター
		八戸工業高等専門学校評議員	八戸工業高等専門学校
令和5年度学校評議員並びにいじめ防止専門員	青森県立十和田校 工業高等学校		
教授	鈴木 寛	八戸市卓越技能者選考委員会委員	八戸市
		放送番組審議会委員	(株)八戸テレビ放送
教授	折田 久幸	青森県地球温暖化対策推進協議会委員	青森県
		八戸市都市検討会 第15弾プロジェクトに係るプロジェクトメンバー	八戸市都市検討会事務局 八戸学院地域連携研究センター

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	佐藤 学	青森県地方独立行政法人評価委員会専門委員 (試験研究関係)	青 森 県
		青森県職業能力開発審議会委員	青 森 県
		青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議 委員	青 森 県
		PA モニタリング委員会委員	(公財) 日本 分析センター
		理事	東北放射線科学 センター
		(一社) 日本溶接協会 東北地区溶接 技術検定委員会	
教授	工藤 祐嗣	青森県廃棄物処理施設の設置許可に係る生活 環境保全等に関する専門家	青 森 県
		青森市廃棄物処理施設に係る専門家	青 森 市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
		特殊消防用設備等性能評価委員会委員	日本消防検定協会
		特定初期拡大抑制機器評価委員会委員	日本消防検定協会
		消火設備規格研究専門部会部会員	日本消防検定協会
		粉じん対策指導員	青 森 県 労 働 局
		技術者教育プログラム認定審査のための副審 査員	(一社) 日本技術者 教育認定機構
		消防用機械器具等規格研究委員会委員 日本消防検定協会	
教授	石山 武	高度技術利用研究会委員	(公財) 八戸地域 高度技術振興センター
		技術開発審査委員会委員	(公財) 八戸地域 高度技術振興センター
教授	石山 俊彦	応用物理学会東北支部幹事	応用物理学会東北支部
		電子情報通信学会電子通信エネルギー技術研究 専門委員会委員	電子通信エネルギー 技術研究専門員会
		Electronics Express 編集委員会委員	(一社) 電子 情報通信学会
教授	信山 克義	高度技術利用研究会委員	(公財) 八戸地域 高度技術振興センター
		青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議委員	青 森 県
教授	佐々木崇徳	地方独立行政法人青森県産業技術センター研究 諮問委員会委員	(地独) 青 森 県 産業技術センター
		日本教育新聞社 エネルギー Ciub 編集委員	(株) 日本教育新聞社
		協同組合八食センター ネットワークシステム 構築事業実行委員会 委員長	協同組合八食センター
		応用物理学会東北支部企画運営委員	応 用 物 理 学 会 東 北 支 部
准教授	越田 俊介	電子情報通信学会 回路とシステム研究専門委 員会 幹事補佐	(一社) 電子 情報通信学会
		電子情報通信学会 信号処理研究専門委員会 専 門委員	(一社) 電子 情報通信学会

職名	氏名	委員等名	依頼先
准教授	越田 俊介	電子情報通信学会 Fundamentals Review 誌 編集委員会 編集委員	(一社) 電子情報通信学会
		電子情報通信学会 Fundamentals Review 誌 編集幹事会 特別編集幹事	(一社) 電子情報通信学会
		電気学会 制御・信号処理の分野横断技術の高度化調査専門委員会 委員長	(一社) 電気学会
		電気学会 デジタル信号処理システム技術調査専門委員会 専門委員	(一社) 電気学会
		IEEE Circuits and Systems Society Japan Joint Chapter 役員 (Secretary)	I E E E
准教授	花田 一磨	大池系発電所の水利使用に係る検討協議会委員	青 森 県
		青森・岩手県境不法投棄に係る風評被害認定委員会委員	青 森 県
教授	伊藤 智也	教育課程編成委員会	(学法) 日本コンピュータ学園 東北電子専門学校
		八戸市デジタル推進懇談会 構成員	八 戸 市
教授	武山 泰	東北地方整備局道路ドクター	国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
		青森県地球温暖化対策推進協議会委員	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県土地収用事業認定審議会委員	青 森 県
		青森県廃棄物処理施設の設置許可に係る生活環境保全等に関する意見聴取に係る専門家	青 森 市
		八戸市行政改革委員会委員	八 戸 市
		八戸市都市計画審議会委員	八 戸 市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八 戸 市
		田子町総合公共交通協議会に係る委員	田 子 町
		下北地域公共交通総合連携協議会委員	下北地域公共交通 総合連携協議会
青森地域技術懇談会委員	東日本高速道路(株)		
教授	嶋脇 秀隆	令和5年度八戸市産学官共同研究開発支援事業補助金審査委員会委員	(株) インテリジェントプラザ
		光量子工学研究センター 客員研究員	国立研究開発法人 理化学研究所
教授	小久保 温	青森県警察サイバーセキュリティ対策テクニカルアドバイザー	青 森 県 警 察 本 部
		全国選抜小学生プログラミング大会青森大会審査員	東 奥 日 報 社
教授	小玉 成人	むつ小川原港洋上風力発電に係る事業者公募検討協議会委員	青 森 県
		青森県環境影響評価審査会委員	青 森 県
		青森県公害審査会委員	青 森 県
		野辺地町再生可能エネルギー推進協議会委員	野 辺 地 町
		八戸工業大学第二高等学校学校関係者評価委員	八戸工業大学第二 高等学校・附属中学校

職名	氏名	委員等名	依頼先
准教授	清水 能理	青森県情報公開・個人情報保護審査会専門委員	青 森 県
講 師	本波 洋	スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員	山 脇 学 園 中 学 校 ・ 高 等 学 校
		三八地域協働ロボット利活用促進検討会委員	三 八 地 域 県 民 局
教 授	星野 保	情報・システム研究機構 国立極地研究所特別共同研究委員	情報・システム研究機構 国立極地研究所
		情報・システム研究機構国立極地研究所客員教員	情報・システム研究機構 国立極地研究所
		バイオセーフティ委員会委員	国立研究開発法人産業技術総合研究所
		微生物実験安全委員会委員	国立研究開発法人産業技術総合研究所
		(一社)日本菌学会理事(国内集会) 日本菌学会第68回大会事務局長	(一社)日本菌学会 (一社)日本菌学会
教 授	小林 正樹	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青 森 県
教 授	田中 義幸	科学技術専門家ネットワーク・専門調査員	文部科学省科学技術・学術政策研究所 科学技術予測・政策基盤調査研究センター
		環境省「令和5年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(アマモ場・藻場調査)の会議及び調査への参画	特定非営利活動法人日本国際湿地保全連合
		「青少年のための科学の祭典2023」八戸大会実行委員	八 戸 市 教 育 委 員 会
准教授	鮎川 恵理	希少野生動植物保存推進員	環 境 省
		青森県環境計画策定検討に係る有識者会議委員	青 森 県
		青森県生物多様性戦略検討会委員	青 森 県
		青森県環境審議会委員	青 森 県
		青森県環境影響評価委審査会委員	青 森 県
		青森県土地利用審査会委員	青 森 県
		八戸緑の審議会委員	八 戸 市
		令和5年度県立青森高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員	青 森 県 教 育 委 員 会
日本蘚苔類学会庶務幹事	日 本 蘚 苔 類 学 会		
講 師	片山 裕美	公害防止に関する技術アドバイザー	八 戸 市
教 授	竹内 貴弘	河川水辺の国勢調査アドバイザー	国 土 交 通 省 局 東 北 地 方 整 備 局
		青森ブロック総合評価委員会委員	国 土 交 通 省 局 東 北 地 方 整 備 局
		馬淵川水系河川整備学識者懇談会委員	国 土 交 通 省 局 東 北 地 方 整 備 局
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		岩手県政策評価委員会委員	岩 手 県
		八戸圏域水道企業団入札監視委員会委員	八 戸 圏 域 水 道 企 業 団
		第5期土木研究所外部評価委員会に係る委員	国 立 研 究 開 発 法 人 土 木 研 究 所

職名	氏名	委員等名	依頼先
教授	竹内 貴弘	土木学会東北支部技術開発・研究奨励賞選考委員会委員	土木学会東北支部
		青森県建設技術センター技術顧問	(公財)青森県建設技術センター
教授	加藤 雅也	東北地方整備局事業評価監視委員会 委員	国土交通省 東北地方整備局
		青森県地方港湾審議会委員	青森県
		八戸港港湾脱炭素化推進協議会委員	青森県
		気候変動を踏まえた青森県沿岸海岸保全施設技術検討会委員	青森県
		青森県沿岸高潮浸水想定検討会委員	青森県
		青森県海岸漂着物対策推進会委員	青森県
		青森県立八戸高等学校 評議員	青森県立八戸高等学校
		(公社)土木学会東北支部 商議員	(公社)土木学会 東北支部
(公社)土木学会 役員候補者選考委員会 委員	(公社)土木学会 東北支部		
教授	小藤 一樹	青森県入札監視委員会委員	青森県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青森県
		青森県建築審査会委員	青森県
		八戸合同庁舎整備事業者選定委員会委員	青森県
		八戸市開発審査会委員	八戸市
		八戸市建築紛争調停委員会委員	八戸市
		八戸市建築審査会委員	八戸市
		六ヶ所村鷹架地区観光拠点エリア整備基本計画検討委員	六ヶ所村
		六ヶ所村新庁舎建設検討委員会委員	六ヶ所村
青森県建築士会顧問	(一社)青森県 建築士会		
教授	鈴木 拓也	青森県環境審議会委員	青森県
		青森市横内川水道水源保護審議会委員	青森市
		八戸市環境審議会委員	八戸市
		八戸圏域水道企業団経営審議会委員	八戸圏域水道企業団
		下北地域新ごみ処理施設運営事業者選定委員会委員	下北地域広域 行政事務組合
教授	高瀬 慎介	水産土木工事総合評価審査員	青森県
		非常勤研究員	(一財)建設工学会 研究振興会
准教授	迫井 裕樹	青森県リサイクル製品認定審査会委員	青森県
		公害防止に関する技術アドバイザー	八戸市
		八戸市廃棄物処理施設に係る専門家	八戸市
		令和5年度東北支社管内 構造物補修検討会委員	(株)ネクスコ・エン 지니어リング東北
准教授	福士 讓	階上町社会教育複合施設整備検討委員会委員	階上町教育委員会

職名	氏名	委員等名	依頼先
講師	西尾 洸毅	青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査員	青 森 県
		青森県国土利用計画審議会委員	青 森 県
		八戸市空家等対策会議委員	八 戸 市
教授	高屋喜久子	八戸市文化教養センター南部会館事業協力アドバイザー	(株)デーリー東北新聞社
教授	高橋 史朗	青森県消費生活審議会委員	青 森 県
		青森県消費者教育推進地域協議会委員	青 森 県
		大学生の消費者教育実践運営検討会議委員	青森県消費生活センター
教授	宮腰 直幸	青森県大規模小売店舗立地審議会委員	青 森 県
		青森県景観形成審議会委員	青 森 県
		青森県県土整備部建設工事総合評価競争入札審査委員	青 森 県
		八戸市総合計画等推進市民委員会委員	八 戸 市
		八戸市景観審議会委員	八 戸 市
		八戸市体育施設整備検討委員会委員 下北ジオパーク推進協議会	八 戸 市 む つ 市
准教授	川守田礼子	はちのへ文化のまちづくりアドバイザーリーボード委員	八 戸 市
		八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議委員	八 戸 市
		八戸市社会教育委員	八 戸 市
准教授	安部 信行	バリアフリープロモーター	国土交通省東北運輸局
		八戸市男女共同参画審議会委員	八 戸 市
		八戸市指定管理者選定委員会(都市整備部)委員	八 戸 市
		八戸市旅館等建築審議会委員	八 戸 市
		公害防止に関する技術アドバイザー	八 戸 市
准教授	皆川 俊平	八戸商工会御所中心街委員会委員	八 戸 商 工 会 議 所
		八戸市文化教養センター南部会館事業協力アドバイザー	(株)デーリー東北新聞社
准教授	東方 悠平	2023 子どもの『科学の夢』絵画展選考委員	(一社)青森県会 発 明 協 会
		はちのへ文化のまちづくりアドバイザーリーボード委員	八 戸 市
教授	川本 清	青森県環境審議会委員	青 森 県
		八戸市視聴覚センター・児童科科学館リニューアル基本計画策定に係る有識者	八 戸 市 総 合 教 育 セ ン タ ー
		「青少年のための科学の祭典 2023」八戸大会実行委員会委員長	八 戸 市 教 育 委 員 会
准教授	大室 康平	第1回階上町中学校部活動の地域移行に関する検討委員	階上町教育委員会
准教授	岩崎真梨子	放送番組審議会委員	(株)八戸テレビ放送
		令和5年度文化庁危機言語事業 発信!方言の魅力かだるびゃ・かだるべし青森県の方言 2023 副責任者	弘前学院大学
工 師	黒滝 稔	技能検定委員	青 森 県 職 業 能 力 開 発 協 会
工 師	日影 学	技能検定委員	青 森 県 職 業 能 力 開 発 協 会

## 第12 研究業績

### 1 科学研究費交付一覧（令和6年度採択+令和2～5年度採択・継続）（間接経費含む）

#### 令和6年度科学研究費（新規採択）

##### 基盤研究(B)（間接経費含む）

教授 小林 正 樹	大規模 CO2排出源に実装し炭素循環を確立するマイクロ波励起メタン化システムの創製	11,440 千円
--------------	---	-----------

##### 基盤研究(C)（間接経費含む）

准教授 安部 信 行	デジタルトランスフォーメーション (DX) による視覚障害者の歩行支援に関する研究	2,340 千円
教授 竹内 貴 弘	海水減少に伴う結氷海域の洋上風力発電設備の長寿命化に向けた新しい設計法の構築	1,950 千円
教授 佐藤 学	マクロの視点とミクロの視点 - 微量添加元素が及ぼす酸化皮膜形成過程への影響	1,690 千円
教授 杉本 振一郎	大規模並列のための電磁界解析向け階層型領域分割法の収束性改善	1,950 千円

##### 若手研究（間接経費含む）

助教 外里 健 太	物理ベースの数値解析と観測の融合による広域豪雨災害リアルタイム予測の高精度化	1,690 千円
--------------	--	----------

#### 令和6年度科学研究費（継続）

##### 基盤研究(C)（令和5年度採択 間接経費含む）

教授 迫井 裕 樹	コンクリートのスケーリング劣化メカニズムの解明とスケーリング危険度評価手法の提案	1,560 千円
--------------	--	----------

##### 若手研究（令和5年度採択 間接経費含む）

講師 野口 巧 巳	混合セメント硬化体を対象とした乾燥による細孔構造変化予測に関する研究	1,430 千円
--------------	------------------------------------	----------

##### 基盤研究(C)（令和4年度採択 間接経費含む）

准教授 島内 宏 和	擬等角拡張と敵対的生成ネットワークによる高精度な教師あり外れ値検出手法の構築	650 千円
---------------	--	--------

##### 挑戦的研究（萌芽）（令和4年度採択 間接経費含む）

教授 小林 正 樹	マイクロ波照射と常温メタン化の重畳効果で拓く革新的な CO <sub>2</sub> 資源化プロセスの構築	1,430 千円
--------------	---	----------

##### 基盤研究(C)（令和2年度採択 間接経費含む）

教授 柴田 幸 司	機能性物質創成のための温度変化環境下における液体の広帯域複素誘電特性測定法の確立	520 千円
--------------	--	--------

## 令和6年度科学研究費（分担）（新規採択）

## 基盤研究(A)（令和6年度新規採択 間接経費含む）

助教 外里健太	直接的物理モデリングを携えるデジタルシャドウが実現する豪雨災害対策の新展開	1,950 千円
------------	---------------------------------------	----------

## 基盤研究(B)（令和6年度新規採択 間接経費含む）

教授 杉本振一郎	電磁場・固体連成解析のハイケーパビリティ計算を実現する数値計算法	390 千円
教授 星野保	雪腐病予防の新戦略：多様な積雪条件における越冬環境と発病の評価	910 千円

## 基盤研究(C)（令和6年度新規採択 間接経費含む）

教授 竹内貴弘	津波ならびに氷象変化を考慮した海水群挙動の数値解析の高度化と沿岸防災・減災方策	390 千円
------------	---	--------

## 国際共同研究加速基金（海外連携研究）（令和6年度新規採択 間接経費含む）

教授 小林正樹	産業排出 CO <sub>2</sub> の固体C化と合成燃料化で脱炭素を図る革新触媒プロセスの日泰国共創	780 千円
------------	---	--------

## 令和6年度科学研究費（分担）（継続）

## 基盤研究(B)（令和5年度採択 間接経費含む）

准教授 越田俊介	歯骨伝導で音の到来方向は知覚可能か？ 次世代型歯骨伝導補聴器のための基礎的検討	650 千円
-------------	---	--------

## 挑戦的研究（萌芽）（令和5年度採択 間接経費含む）

准教授 島内宏和	離散リーマン面の離散擬等角変形理論の基礎づけ	390 千円
教授 杉本振一郎	超音波スピーカの音場設計に向けた波動音響—流体並列連成計算に基づく非線形音響解析	130 千円

## 2 文部科学省私立大学等改革総合支援事業

年度	事業名
令和5年度	タイプ3「地域社会の発展への貢献」

## 3 文部科学省大学・高専機能強化支援事業

年度	事業名
令和5年度	成長分野への転換に向けた学科新設計画

## 4 外部資金

## ① 受託研究・共同研究

令和5年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	佐藤 学	令和5年度原子力産業基盤強化事業 原子力人材ニーズへの取組み	(株)青森原燃テクノロジセンター
教授	田中 義幸	令和5年度大学によるSDGsの考え方等を取り入れた環境人財育成事業	青 森 県
教授 准教授	佐々木崇徳 越田 俊介	県営三八地域松くい虫被害総合対策モデル構築事業	青森県三八地域 県 民 局
教授 准教授	金子 賢治 迫井 裕樹	深海域におけるコンクリートの化学組成や物理的な変化の評価試験研究	国立開発法人海洋研究開発機構 (株)不動テトラ
教授	阿波 稔	楢山橋（撤去床版）の経年劣化のモニタリング調査	東日本高速道路 (株)東北支社八戸管理事務所
准教授	浅川 拓克	災害時における高度緊急処置対応 DMAT カーの開発	北海道科学大学 短期 大学 部
准教授	鮎川 恵理	珪藻土が持つコケ植物の成長促進作用を活用した各種緑化技術の開発（A-STEPトライアウト）	国立研究開発法人 科学技術振興機構 （ J S T ）
准教授	鮎川 恵理	女子中高生の理系進路選択支援プログラム めざそう、はたらく理系女子	国立研究開発法人 科学技術振興機構 （ J S T ）
教授	折田 久幸	革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発	国立研究開発法人 新エネルギー・ 産業技術総合開発 機 構（NEDO）
講 師	片山 裕美	にんにく土壌成分関連性試験委託業務	田 子 町
教授	佐藤 学	デジタル画像相関法を用いた外観評価に関する調査研究	東北放射線科学 セ ン タ ー
准教授	杉本振一郎	被ばく影響検証ソフトウェアに関する研究 - 放射線の飛跡を予測するプロトタイプの実装 -	東北放射線科学 セ ン タ ー
准教授	鮎川 恵理	蕪島ウミネコ繁殖地環境調査業務委託	八 戸 市
教授 教授 教授	小玉 成人 小久保 温 伊藤 智也	令和5年度デジタルコンテンツ集約・活用業務委託	八 戸 市
教授 講師 准教授	武山 泰 西尾 洸毅 東方 悠平	まちなかストリートデザイン実証実験滞在空間設営等業務委託	八 戸 市
教授	鈴木 拓也	八戸市地盤沈下観測井観測記録解析業務委託	八 戸 市
教授	鈴木 拓也	八戸市地盤沈下観測井管理観測業務委託	八 戸 市
教授 准教授	金子 賢治 迫井 裕樹	八戸地域における固化材を用いた軟弱地盤改良土の強度特性の把握	(有)市川測量

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	工藤 祐嗣	断熱素材の性能評価	(株) JEC 商事
教授	高屋喜久子	六ヶ所村観光協会×八戸工業大学地域協働プロジェクト事業 六ヶ所館モニュメント企画デザイン委託業務	一般社団法人六ヶ所村観光協会
教授	田中 義幸	Holistic Genomic Approach to Asia-Pacific Marine Biodiversity	東北大学

## ② 研究助成

令和5年度

職名	氏名	研究課題等	依頼先
教授	田中 義幸	おいらせ町のハクチョウとその生息環境を理解することによって、間木堤および下田公園の未来を考える事業	青森学術文化振興財団
准教授	川守田礼子	地域伝統文化の価値再評価と共有を目指した「南部菱刺し」有形民俗文化財の活用に関する調査研究事業	青森学術文化振興財団
准教授	東方 悠平	東南アジアのアーティストとの交流を通じ、文化活動を通じたダイバーシティ社会の推進を目的とする事業	青森学術文化振興財団
講師	西尾 洸毅	人口減少先進地におけるフードデザート地域の将来予測とその対応策の検討	(公財) 大林財団
准教授	皆川 俊平	令和5年度山田町心の復興活動事業 三陸リアス サステナブルプロジェクト in 山田町	岩手県山田町
准教授	越田 俊介	IoT 応用に向けた高速・高精度・低消費電力の正弦波検出信号処理回路の開発	高橋産業経済研究財団
講師	片山 裕美	金属カルシウムと鉄鋼スラグの複合ナノ材料の開発と POPs 汚染土壌処理技術への展開	公益財団法人 JFE 21世紀財団
教授	藤岡 与周	自動草刈ロボットのための Visual SLAM 手法に関する研究	公益財団法人萩原学術振興財団
教授	高瀬 慎介	寒冷地橋梁の劣化損傷実態調査と修繕対策の検討	青森県建設技術センター
講師	片山 裕美	青森県産材のおがくずを利用した高強度な即時脱型コンクリートの開発	青森県建設技術センター
教授	高瀬 慎介	機械学習と計算工学を用いた八戸市の津波災害予測システムの開発	東北地域づくり協会
教授 講師 教授	小林 正樹 片山 裕美 柴田 幸司	マイクロ波照射と構造体触媒の連成反応場を利用した革新的 CO <sub>2</sub> メタン化システムの開発	公益財団法人天野工業技術研究所

## 5 学 内 助 成

令和5年度

## ① 特別研究助成費（プロジェクト研究）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
准教授	浅川 拓克	地域の救急医療を支えるドクターカー等の事故を防止するための、ユニバーサルデザインの視点における緊急車両のサイレン音、警光灯等に関する研究開発	1,200 千円
准教授	大室 康平	中学校の運動部活動の地域移行に関する調査研究	500 千円
准教授	島内 宏和	機械学習と計算力学を用いた八戸における津波予測	700 千円

## ② 特別研究助成費（特定研究）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
准教授	杉本振一郎	大規模電磁界解析における積型反復法の検証	500 千円
教 授	嶋脇 秀隆	平面型電子放出素子からの高量子効率・短パルス電子放出に関する研究	500 千円
教 授	小久保 温	Web 診断アプリデータの特徴量削減の可能性の研究	350 千円
教 授	星野 保	ヤマガゼの人工培養およびその食文化に関する研究	250 千円
教 授	鈴木 拓也	小川原湖における水質と微生物群集の関係に関する基礎的検討	500 千円
教 授	高瀬 慎介	多孔質体内を流れる気液二相を考慮した圧損抵抗モデルの開発	500 千円
准教授	東方 悠平	美術館と地域をつなぐ民間活動が「ラーニング」を活性化に関する実践研究	500 千円
准教授	安部 信行	視覚障害者の安全で安心な障害物知覚及び住宅内誘導のための反響体の開発	500 千円
助 教	外里 健太	空間モード分解を用いた数値解析の代理モデルの高度化に関する研究	480 千円
教 授	伊藤 智也	ゲームエンジンを用いた実世界走行環境に基づく自動車ドライビングシュミレータの開発	500 千円
助 教	桶本まどか	アバターに対する印象における外見情報と音声情報の相互作用に関する研究	500 千円

## ③ 特別研究助成費（しまもり SDGs 実践プロジェクト）

職 名	研究代表者	研 究 課 題 名	助成金額
教 授	金子 賢治	しまもり地区の活性化にむけた SDGs 達成状況と地域課題の調査	880 千円
教 授	田中 義幸	しまもりの生物多様性をモニターしよう！	1,000 千円
教 授	高瀬 慎介	植物由来の再生可能エネルギーに関する研究	700 千円
教 授	星野 保	島守地区の無農薬米を使用した日本酒製造	1,000 千円
教 授	星野 保	島守地区の食文化、特に発酵食品に関する調査	700 千円
准教授	大室 康平	見てさわって学ぶしまもり SDGs	1,000 千円
教 授	黒坂 貴裕	継承する島守の建築と技術～島守建築史の構築～	660 千円

## ④ 大型装置・設備保守費

職名	研究代表者	研究装置名	助成金額
准教授	迫井 裕樹	寒冷地建設材料の耐久性試験研究装置	1,298 千円
准教授	迫井 裕樹	寒冷地建設材料の複合環境劣化装置	1,408 千円
教授	鈴木 拓也	環境ホルモン分析装置 保守点検	1,100 千円
教授	竹内 貴弘	寒冷地施設の機能向上に関する研究装置	1,045 千円
教授	金子 賢治	地盤の汚染対策に関する研究装置	1,045 千円
教授	金子 賢治	高性能デジタル画像入力解析システム付き振動試験装置	1,140 千円
講師	片山 裕美	質量分析計 GC/MS	980 千円
教授	小林 正樹	マイクロ波照射極限化学反応プロセスの流動発生解析装置	1,100 千円

## ⑤ 教育改革支援経費助成

職名	研究代表者	研究課題名	助成金額
講師	宇野あずさ	インキュベーションスペースから発信する情報活用能力向上事業	1,250 千円
教授	岩見 一郎	工学研究と英語学修が交差する領域での英語文献読解力育成の指導実践に関する研究	250 千円

## ⑥ 戦略的社会連携推進費

職名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
准教授	迫井 裕樹	JAMSTEC 不動テトラ	「深海環境がセメント硬化体の特性に及ぼす影響」 内容： セメント系材料の深海域における挙動解明にむけ、特性について継続的な基礎データの取得および分析。深海 3500m に設置の供試体によるデータ取得・分析、圧力装置を活用した室内試験の実施。 2023 年度は最長 5 年間の深海曝露供試体の回収・分析を実施する予定であったが、回収供試体の劣化・損傷が想定以上に進んでいたため、当初予定の試験・分析が困難な状況であり、当初予定の各種分析が実施不可。引き続き、劣化損傷が顕著となった原因解明を進めていく。	2,450 千円
教授	竹浪 二三正	八戸工業大学 第一高等学校 八戸工業大学 第二高等学校	「附属高校における入学前指導（数学）」 内容： 入学が決定した高校生に対して、各校の冬季休業期間を利用し、出張講義の講習形式で数学の指導をする。大学での学習においても必要とされる数学の基礎等を指導し知識の定着を図る。	63 千円

職名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
教授	石山 武	八戸工業大学 第一高等学校	「能動的教育を強化した接合型高大連携の 取り組み」 内容： 高校3年生を対象に研究テーマを設定し、 大学教員・高校教員が連携しながら指導す るとともに、学部4年、大学院生も「課題 研究」指導を実施。 研究テーマごとにデータ整理や理解した成 果をまとめ、高校生のキャリア形成の一助 となることを目指す。	980 千円
書記	黒滝 泰世	八戸工業大学 第二高等学校	「令和5年度八戸工業大学第二高等学校 HIT - SSP(サマーサイエンスプログラム)実施」 内容： 進路選択を見据えた高校生に大学での学 びを体験してもらう目的で実施している。生 徒が進路を考える上で、選択肢を広げる きっかけとなることを期待するとともに、 本学の教育研究活動を周知するものであ る。令和5年度は8月2日～3日の2日間 にわたり開催。7部局の各テーマに分かれ、 高校生が参加した。	100 千円
書記	黒滝 泰世	青森県立八戸 工業高等学校	「令和5年度八戸工業高等学校 ミニオー プンキャンパス実施」 内容： 八戸工業高等学校との連携協定により、1 年生の希望者を対象にミニオープンキャン パスを開催し、生徒が進路を考える上で、 大学進学という選択肢を広げるきっかけと なることを期待するとともに、本学の教育 研究活動を周知するものである。令和4年 度の開催中止により、令和5年度は、1年 生希望者のほか2年生希望者も対象とした ミニオープンキャンパス（学内見学、体験 授業・実験、質疑応答）を開催。	154 千円
講師	宇野あずさ	さくら幼稚園	「さくら幼稚園×八戸工業大学 見てさ わって感じるアート&サイエンス事業」 内容： 「見てさわって感じるアート&サイエンス 事業」は、実験や科学工作などの体験を通 じて子どもが科学への関心や好奇心を持つ 機会を創出する事業である。 令和5年度は SDGs に基づく大学×幼稚園 による共創活動として、島守地域におけ るさつまいも植え・収穫、竹水鉄砲づく りを実施。アート&サイエンスによる園児 向けのイベント企画・教材の提案として、 大学施設・設備を活用したからだあそびの 提案や、色彩学に基づく手作り石鹸づく りのワークショップ、「なかよしさい」に おける遊具の提案等の活動を実施した。	600 千円

職名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
教授	折田 久幸	IoT ワーキンググループ (HOP に加盟する研究会)	「八戸工業大学 IoT ワーキンググループ (HIoT-WG)」 内容： 国連の「世界を変えるための国際的な目標 SDGs」と「脱炭素社会」を踏まえて、温暖化対策として IoT/IT/AI/DX を活用して三八地域の水産業、農業、畜産業、林業、加工業を活性化させる方策を検討している。今年度は、個々の産業だけではなく、地域全体を持続的に活性化させるために、各産業を横断する循環型社会形成の方策を検討するとともに、公募事業獲得の戦略を検討する。	480 千円
教授	星野 保	SDGs 研究会 (HOP に加盟する研究会)	「SDGs 研究会 令和5年度活動」 内容： 東北地区を中心に SDGs 関連の取り組みを分析し、本学プロジェクトの推進を支援し、助言を与える目的として活動。また、企業・行政・メディアの意向を確認し、研究者との窓口を目指して活動している。令和5年度は岩手ネットワークシステムが開催する SDGs 研究会 in 札幌に参加し、本学の取り組みを紹介するとともに、花巻でおこなわれた同会を共催。しかも SDGs 実践プロジェクトと連携し、地域における SDGs 活動を考える取り組みを実施。また、岩手県田野畑村などにて郷土食調査を実施。これらの活動は、地元紙などで報道されている。	370 千円
准教授	鮎川 恵理	HIT リケジョ L A B O (HOP に加盟する研究会)	「HIT リケジョ LABO 令和5年度活動」 内容： 令和5年度は、女性技術者や理系出身女性ロールモデルへの推薦や講演の実施について、企業や官公庁などへ協力依頼をするとともに、青森県関係者を中心とした多業種の女性の理系出身者間のネットワークの構築や、会員の理解度向上のための研修会やシンポジウム等の出席を計画。中高生向け講演会は計8回、教員向け講演会、実験体験計4回、その他全体会議等を実施。	300 千円
教授	武山 泰	情報教育研究会 (HOP に加盟する研究会)	「情報教育研究会 令和5年度活動」 内容： 小中高教育機関の先生方との連携などによりプログラミング教育の知見の共有の仕組みを構築し、地域の IT 教育の底上げと横展開の拡大を目標に活動。 令和5年度は教育機関のプログラミング支援や情報交換会を開催するとともに、小学校視聴覚教育研究会における講演・指導を実施した。 そのほかイベントとして、八戸市や近隣市町村にてロボット教室やプログラミング教室の開催、CoderDojo 八戸にてこども向けのプログラミング教室を定期開催した。	460 千円

職名	担当者	外部機関	事業名 および 内容	助成金額
教授	阿波 稔	青い森の橋ネットワーク(HOPに加盟する研究会)	「青い森の橋ネットワーク」 内容： 青森県内の橋梁の長寿命化について関心を持つ学識経験者及び技術者が、橋梁に関わる知識を深め、学術的知見の提供、技術の普及、承継と人材育成を通じて、地域社会の持続可能な発展に貢献することを目的とし勉強会を開催。令和5年度12月には、八戸工業大学 橋梁メンテナンス体験施設の利活用に関する講演と見学会を実施し、地域の関係企業・技術者へ同施設を紹介した。	50 千円
アソシエイトスタッフ	菅野 優子	青森ブルーカーボン研究会(HOPに加盟する研究会)	「青森ブルーカーボン研究集会」 内容： 今年度は年4回の研究集会を開催するとともに、ブルーカーボンモデルの調査・検討を実施。また、ブルーカーボン研究者を招聘し意見交換を実施。関連事業団体等対象に「漁業者によるブルーカーボンの取り組み」をテーマに講演会を開催。	500 千円
教授	金子 賢治	(株)田名部組	「八戸工業大学×株式会社田名部組 産学連携事業 はちのへ「まち」プロジェクト」 内容： 産学連携事業「八戸工業大学 番町サテライトキャンパス」における、本学の公開講座やセミナーを開催のほか、中心街における学生の活動、市民の交流の拠点とするべく運営。令和5年度は、手に公開講座を開催し、その他防災フォーラム、学会、卒業展示等、各種イベントや地域への貸し出しを行い、八戸市中心市街地活性化に取り組んだ。	2,100 千円
教授	高瀬 慎介	岩手県立種市高等学校	「種市高校・八戸工業大学連携教育活動モデル事業」 内容： 種市高校海洋開発科3年生に対して、津波防災教育をテーマに授業実施。 (メインテーマ：八戸工業大学が有する2次元循環水路を用いた津波実験)津波発生装置を用いて防潮林による津波の減衰効果に関する水理実験を実施。高校生はより効果的な防潮林の配置について検討、考察。また、津波の数値解析を行い、防波堤の高さと津波の高さの関係について考察し津波防災にについて知識を深めた。	50 千円

## 6 海外出張・海外研修

令和5年度

職名	氏名	目的	出張・研修期間	出張・研修場所
教授	竹内 貴弘	42nd International Conference on Ocean, Offshore & Arctic Engineering (OMAEE 2023) 参加発表	R5. 6.10 ) R5. 6.17	オーストラリア
准教授	東方 悠平	韓国 光州 「光州ビエンナーレ 2023」視察	R5. 5. 8 ) R5. 5.14	韓 国
教授	柴田 孝司	IEEE Sensor Application Symposiumでの発表	R5. 7.14 ) R5. 7.23	カナダ
助教	野口 巧巳	国際シンポジウム (PICLS2023) への参加	R5. 8. 5 ) R5. 8. 9	韓 国
准教授	東方 悠平	フィリピンのアートコレクティブリサーチ(青森学術文化振興財団による事業「東南アジアのアーティストとの交流を通じ、文化活動を通じたダイバーシティ社会の推進を目的とする事業」のため)	R5. 8. 2 ) R5. 8.24	フィリピン
教授	石山 俊彦	国際会議IEEE ICRERA2023にて発表、技術動向調査のため	R5. 8.28 ) R5. 9. 3	カナダ
助教	外里 健太	国際会議 (MMLDE-CSET) への参加および研究発表	R5. 9.23 ) R5. 9.29	アメリカ
教授	嶋脇 秀隆	244th ECS Meeting における招待講演・セッション座長・聴講のため	R5.10. 5 ) R5.10.14	スウェーデン
教授	星野 保	16th Asian Congress on Biotechnology (ACB2023) にて招待講演を実施	R5.10.14 ) R5.10.20	ベトナム
講師	東方 悠平	リサーチプログラム MAP への参加と展示会での作品発表	R5.10.25 ) R5.12. 5	ベトナム
教授	片山 裕美	WCETAS-Bangkok-2023 国際会議にて口頭発表	R5.11.11 ) R5.11.16	タイ
教授	伊藤 智也	国際会議 The 8th IEEEJ International Conference on Image Electronics and Visual Computing (IEVC2024) にて研究発表・聴講のため	R6. 3. 9 ) R6. 3.15	台湾
助教	塩入 彬允	課外活動(卓球部)の中国遠征の引率のため	R6. 3. 9 ) R6. 3.14	中国

## 7 学会・研究会・集会

令和5年度

研究会等の名称	開催年月日	開催場所（教室等）	摘要
第10回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議（HIoT-WG）	R5. 5.12	本学メディアセンター	参加者 7名
令和4年度学内助成事業 成果報告	R5. 6. 6	本学メディアセンター	参加者 25名
八戸警察生活安全課による講演会	R5. 6.22	本学 2-203 講義室	参加者 約10名
はちのへオープンイノベーション・プラットフォーム総会	R5. 6.28	本学メディアセンター	参加者 16名
計測自動制御学会東北支部第343回研究集会	R5. 7. 7 ～8	本学メディアセンター	参加者 約20名
地域プロジェクトに関する発表会	R5. 7.10	本学メディアセンター	参加者 約68名
卒業生による講演会	R5. 7.12	本学 4-209 講義室	参加者 36名
ドクターカーサイレン（イエルプ音）発表会	R5. 7.14	本学メディアセンター	参加者 約50名
八戸小唄流し踊りに参加	R5. 7.15	八戸市中心街	参加者 18名
ほたる観賞会	R5. 7.16	島守コミュニティーセンター	参加者 約25名
陶芸教室	R5. 7.29 R5. 8. 1 R5. 8.20	本学 9-101 デザイン制作室	参加者 14名
第11回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議（HIoT-WG）	R5. 8.28	本学メディアセンター オンライン	参加者 11名
教育改善に関するシンポジウム	R5. 9. 5	オンライン形式	参加者 94名
知財財産リスクマネジメント研修会	R5. 9. 6	本学 1-314 講義室	参加者 9名
応用物理学会東北支部講演会兼八戸工業大学先端技術工学講演会	R5. 9.29	本学 4-110 講義室	参加者 36名
第2回 HIT カーボンニュートラル人材育成協議会	R5.10.12	本学大会議室	参加者 33名
日本音響学会 音楽音響研究会	R5.11.25	本学メディアセンター	参加者 約30名
第12回八戸工業大学 IoT ワーキンググループ会議（HIoT-WG）	R5.12. 6	本学メディアセンター オンライン	参加者 10名
電子情報通信学会 東北支部 講演会	R5.12. 8	本学 4-209 講義室	参加者 32名
IR 機能強化に向けたセミナー	R5.12.14	オンライン形式	参加者 50名
日本図学会東北支部総会・講演会	R5.12.16	本学 9-308KD プラザ	参加者 5名

研究会等の名称	開催年月日	開催場所(教室等)	摘要
青い森の橋ネットワーク 勉強会	R5.12.19	本学7-206 講義室	参加者 65名
多摩川精機株式会社・八戸工業大学研究交流会	R5.12.19	本学メディアセンター	参加者 22名
第26回ロボットコンテスト	R5.12.19	本学1号館1階 新聞閲覧室	参加者 50名
八工大OBによる電子情報通信および電気エネルギーシステムの設計開発業務の講演会	R5.12.20	本学4-209 講義室	参加者 10名
第9回寒冷地小規模研究会	R5.12.21	本学7-302 会議室	参加者 若干名
2023年度青森県支部第2回継続研鑽研修会(第19回八戸工業大学セミナー)	R5.12.23	本学7-211 ITルーム	参加者 30名
令和5年度「コミュニケーションを考える会」開催	R5.12.23 ~24	本学多目的ホール	参加者 100名
電子情報通信学会 東北支部 講演会	R6. 1.19	本学4-209 講義室	参加者 30名
令和5年度 八戸工業大学「研究室めぐり」	R6. 2. 6	各研究室	参加者 32名
知財財産セミナー	R6. 2. 8	本学メディアセンター	参加者 35名
第20回八戸工業大学高大連携推進協議会	R6. 2. 9	本学大会議室	参加者 35名
感性デザイン学部卒業制作・論文学外展	R6. 2.17 ~19	八戸市美術館	参加者 300名
教育改善に関するシンポジウム・学生支援センター講演会	R6. 2.21	本学多目的ホール	参加者 68名
第3回英語プレゼンテーション・セミナー	R6. 2.22	本学多目的ホール	参加者 40名
ブルーカーボン講演会	R6. 2.28	八戸市水産会館	参加者 41名
2023年度「学生チャレンジプロジェクト事業」成果報告会	R6. 3. 1	本学2-204 講義室	参加者 13名
令和5年度 八戸工業大学外部評価委員会	R6. 3. 5	本学大会議室	参加者 16名
北上サテライトオフィス開設と記念シンポジウム	R6. 3. 6	ホテルシティ プラザ北上	参加者 53名
第13回八戸工業大学IoTワーキンググループ会議(HIoT-WG)	R6. 3. 8	本学メディアセンター オンライン	参加者 9名
防災フォーラム2024	R6. 3. 9	番町サテライト キャンパス	参加者 22名
第3回HITカーボンニュートラル人材育成協議会	R6. 3.14	本学大会議室	参加者 34名
令和5年度青森県留学生交流推進協議会総会	R6. 3.15	本学大会議室	参加者 24名

## 8 公開講座

令和5年度

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	担 当 者	摘要 (受講者数等)
「八戸っていい所だなあ～」- 八戸藩誕生・港湾整備・工業地帯発展などに見る八戸の魅力-	R5. 4.22	番町サテライト キャンパス	坂 本 禎 智	10名
AI ChatGPT とプログラミング教育の 良い関係	R5. 5.13	番町サテライト キャンパス	本 波 洋	6名
グリーン・トランスフォーメーションで 考える光の科学～DX はもう古い？ E, F すっ飛ばして2023年はGXだ！～	R5. 5.14	番町サテライト キャンパス	川 本 清	5名
学生の卒業設計から見た八戸の建築 の可能性	R5. 5.20	番町サテライト キャンパス	小 藤 一 樹	2名
大人のための体育講義①～健康と体力～	R5. 6. 2	番町サテライト キャンパス	大 室 康 平	5名
卓球の魅力	R5. 6. 3	番町サテライト キャンパス	塩 入 彬 允	2名
ブランコはなぜ揺れる？	R5. 6.10	番町サテライト キャンパス	太 田 勝	1名
半導体って何？～半導体は何がそんなに 凄いのか？～	R5. 6.17	番町サテライト キャンパス	石 山 武	6名
みんなで作る種差海岸 花マップ！	R5. 6.24	番町サテライト キャンパス	田 中 義 幸	6名
コンピュータで音を操る	R5. 7. 8	番町サテライト キャンパス	越 田 俊 介	2名
ヨーロッパの国際アート展から考える、 西洋美術とアジア	R5. 7.15	番町サテライト キャンパス	東 方 悠 平	2名
トンボの美の創作-サイエンス面からの 探究-	R5. 7.22	番町サテライト キャンパス	名 誉 教 授 昇 田 中	23名
三社大祭の歴史をたどる	R5. 7.29	番町サテライト キャンパス	佐々木 崇徳	7名
三社大祭をアートの視点で考える -祭りの古今東西-	R5. 7.31	番町サテライト キャンパス	皆 川 俊 平	6名
葛飾北斎『富嶽三十六景 神奈川沖浪裏』 のヒミツを探ろう！	R5. 8. 2	番町サテライト キャンパス	石 毛 清 八	2名
Depth Camera による3次元マップの自動 生成	R5. 8.26	番町サテライト キャンパス	神 原 利 彦	1名
牧野富太郎の図鑑と「らんまん」に歩く 種差海岸	R5. 8.27	種差芝生地・南浜公民館	鮎 川 恵 理	9名
絵具の成り立ち、色の仕組み	R5. 8.31	番町サテライト キャンパス	宇 野 あ ず さ	4名
“ドクターカーが走る街” HACHINOHE	R5. 9. 1	番町サテライト キャンパス	浅 川 拓 克	3名
ひみつの蕪島-2022年蕪島環境調査で 分かった蕪島の植物-	R5. 9. 2	番町サテライト キャンパス	鮎 川 恵 理	5名

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	担 当 者	摘要 (受講者数等)
つらい草刈りは自作ロボットにおまかせ	R5. 9.22	番町サテライト キャンパス	藤 岡 与 周	7名
環境に優しい化学 グリーンケミストリー	R5. 9.23	番町サテライト キャンパス	小 林 正 樹	3名
3D スキャンによる文化財のデジタルアーカイブ	R5. 9.24	番町サテライト キャンパス	伊 藤 智 也	4名
八戸工業大学 マチナカ卓球教室	R5. 9.24	番町サテライト キャンパス	塩 入 彬 允	9名
飲み水の未来と SDGs	R5. 9.29	番町サテライト キャンパス	鈴 木 拓 也	2名
近代三八・二北地区における英語との遭遇	R5.10. 1	番町サテライト キャンパス	岩 見 一 郎	3名
介護のための人間工学	R5.10.14	番町サテライト キャンパス	高 橋 晋	4名
なぜ、世界はそのように見えるのか？	R5.10.20	番町サテライト キャンパス	佐 藤 手 織	5名
暑さ・寒さとコンクリート	R5.10.21	番町サテライト キャンパス	野 口 巧 巳	3名
ルミノール発光を使って食品中の鉄を検出してみよう！& HIT リケジョ LABO 活動紹介	R5.10.21 R5.10.22	田 子 町 (公民館、ト レーニングセン ター、みろく館)	片 山 裕 美	77名
昔の明かり、今の明かり	R5.10.28	番町サテライト キャンパス	花 田 一 磨	5名
おもしろ電子工房 ～作ってみよう、ロボットがよける！逃げる！～	R5.11. 3	岩 手 県 久慈市中央市民 センター	石 山 俊 彦	17名
家づくりフォーラム～集まれ未来の建築家～(小学生の建築模型作り体験と学生提案住宅の公開審査)	R5.11.11	番町サテライト キャンパス	福 士 讓	6名
おらんどあどうなまるかーことばの未来を考えるー	R5.11.12	番町サテライト キャンパス	岩 崎 真 梨 子	19名
空き家のはなし	R5.11.17	番町サテライト キャンパス	西 尾 洸 毅	4名
コンクリートの耐久性	R5.11.19	番町サテライト キャンパス	迫 井 裕 樹	10名
ジュニアプログラミング講座～迷子のミニロボをゴールまで導け！～ロボット操作、Windows PC 操作、Scratch プログラミング	R5.11.19	八 戸 工 業 大 学 8-202 実 験 室	本 波 洋	10名
水素社会ってどんな社会？	R5.11.25	番町サテライト キャンパス	片 山 裕 美	7名
八戸の地盤～地震で揺れにくいエリアはどこだ？～	R5.12. 2	番町サテライト キャンパス	金 子 賢 治	15名
休耕田を活用したしまもり SDGs 活動	R5.12.15	番町サテライト キャンパス	高 瀬 慎 介	6名

## 第12 研究業績

名 称	開催 年月日	開催場所 (教室等)	担 当 者	摘要 (受講者数等)
数学パラドックス	R5.12.16	番町サテライト キャンパス	笹 原 徹	5名
南部菱刺しの古作はカワイイ	R5.12.23	番町サテライト キャンパス	川 守 田 礼 子	20名
光通信機をつくろう！	R6. 2.25	ポータルミュー ジウムはっち	川 本 清	9名

## 第13 研究刊行物

八戸工業大学紀要 第43巻 令和6年3月

編集発行 八戸工業大学情報メディア委員会

I S S N 2434-6659 (Online) 0287-1866 (Print)

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

八戸工業大学地域産業総合研究所紀要 第22巻 令和6年3月

編集発行 八戸工業大学地域産業総合研究所紀要編集委員会

I S S N 2434-6667 (Online) 2424-0192 (Print)

発行部数 八戸工業大学学術リポジトリにて公開

発行回数 年1回

# 第14 図 書 館

## 1 施 設

書 庫	414㎡	(積層数 4層)
第2書庫	119㎡	
図書館閲覧室	367.88㎡	(座席数 94席)
雑誌閲覧室	340㎡	(座席数 16席)
多目的ホール	306㎡	(座席数 140席)
新聞閲覧室	306㎡	(座席数 54席)
計	1,852.88㎡	

## 2 蔵 書

令和6年3月31日現在

区 分	和 漢 書	洋 書	合 計
0 総 記	5,215	667	5,882
1 哲 学	3,269	584	3,853
2 歴 史	5,399	250	5,649
3 社 会 科 学	11,411	839	12,250
4 自 然 科 学	17,360	3,199	20,559
5 工 学	34,197	7,087	41,284
6 産 業	1,846	85	1,931
7 芸 術	4,737	218	4,955
8 語 学	4,862	1,394	6,256
9 文 学	7,920	1,639	9,559
製本・別置・AV資料	8,247	10,842	19,089
計	104,463	26,804	131,267

## 3 利 用 状 況 (令和5年度)

開 館 日 数	図 書 貸 出 者 数	図 書 貸 出 冊 数	学 生 閱 覧 室 入 場 者 数
271 日	487 人	956 冊	10,341 人

## 第15 旧 職 員

## 1 歴代役付職員

学 長		(学 位)	(氏 名)	
(就 任)	(退 任)			
昭47. 4. 1	昭49. 2. 23		小 和 田	武 紀
49. 2. 24 (事務取扱)	49. 5. 31	工学博士	門 脇	又 男
49. 6. 1	51. 4. 30	工学博士	齋 藤	恒 三
51. 5. 1 (事務取扱)	51. 12. 10	工学博士	門 脇	又 男
51. 12. 11	56. 3. 31	工学博士	門 脇	又 男
56. 4. 1	60. 3. 31		淵 澤	定 敏
60. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	河 上	房 義
平 5. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	村 上	孝 一
12. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	高 橋	燦 吉
18. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	庄 谷	征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長 谷 川	明
副 学 長				
昭51. 12. 11	昭56. 3. 31		淵 澤	定 敏
平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	村 上	孝 一
21. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
26. 5. 1	令 3. 3. 31		橋 本	都 一
28. 4. 1	3. 3. 31	工学博士	福 士	憲
学 長 補 佐				
平24. 4. 1	平28. 3. 31	工学博士	関	秀 廣
30. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	坂 本	禎 智
学長補佐 (学務担当)				
平 7. 4. 1	平 9. 8. 22	工学博士	川 島	俊 夫
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	須 田	燦 一
13. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増 田	陽 郎
19. 4. 1	21. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
22. 4. 1	23. 3. 31	工学博士	福 士	憲 一
学長補佐 (事務担当)				
平 7. 4. 1	平 9. 3. 31		及 川	富 司
9. 4. 1	23. 3. 31		福 井	俊 夫
大学院工学研究科長				
平12. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	高 橋	燦 吉
18. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	庄 谷	征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長 谷 川	明

工 学 部 長

平17. 4. 1	平22. 3. 31	工学博士	庄 谷	征 美
22. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
28. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	長 谷 川	明 一
29. 4. 1	令 3. 3. 31	工学博士	福 士	憲 一

感性デザイン学部長

平17. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	長 谷 川	明 隆
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	藤 田	成 禎
22. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	坂 本	禎 智
29. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	長 谷 川	明 明

機械システム工学 専攻主任

平 7. 4. 1	平12. 3. 31	工学博士	高 橋	燦 吉
12. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	加 賀	拓 也
15. 10. 1	18. 3. 31	博士(工学)	岡 村	隆 成

機械・生物化学工学 専攻主任

平18. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	齋 藤	正 博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大 黒	正 敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野 田	正 彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大 黒	正 敏
31. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐 藤	学 学

電気電子工学 専攻主任

平 7. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	増 田	陽 一 郎
13. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	藤 田	成 隆
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	坂 本	禎 智

電子電気・情報工学 専攻主任

平19. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	坂 本	禎 智
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	関 城	秀 廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	根 城	安 伯
28. 4. 1	令 3. 3. 31	工学博士	関 城	秀 廣

土 木 工 学 専攻主任

平 7. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐 藤	敦 久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須 田	熙 美
11. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	庄 谷	征 憲
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	福 士	憲 一
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊 谷	浩 二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月 永	浩 洋
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	竹 内	貴 弘

建 築 工 学 専攻主任

平11. 4. 1	平15. 3. 31	工学博士	渡 邊	正 朋
15. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	熊 谷	浩 二
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	滝 田	貢 一

平20. 4. 1	平23. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月	永	洋	一
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘

## 社会基盤工学 専攻主任

平27. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘
令 4. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	加	藤	雅	也

## 機械工学科 主任教授

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31		塩	谷	喜久	男
50. 4. 1	51. 4. 1		真	柳	義	行
51. 4. 2	57. 3. 31		淵	澤	定	敏
57. 4. 1	59. 3. 31		岩	津		功
59. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	三	戸		曉
平 3. 4. 1	4. 3. 31	工学博士	槌	川	武	男
4. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	高	橋	裕	男

## 機械工学科長

平 5. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	高	橋	裕	男
7. 4. 1	9. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
9. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	高	橋	燦	吉
12. 4. 1	13. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	佐	藤		学

## 機械情報技術学科長

平13. 4. 1	平15. 9. 30	博士(工学)	加	賀	拓	也
15.10. 1	20. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏

## 産業機械工学科 主任教授

昭47. 8. 1	昭50. 7. 31		加	畑	信	一
50. 8. 1	51. 3. 31		友	兼		泰
51. 4. 1	54. 3. 31		真	柳	義	行
54. 4. 1	56. 3. 31		淵	澤	定	敏
56. 4. 1	58. 1. 31		岩	津		功
58. 2. 1	59. 3. 31	工学博士	三	戸		曉
59. 4. 2	60. 3. 31	工学博士	萱	場	孝	雄

## 電気工学科 主任教授

昭47. 4. 1	昭54. 3. 31	工学博士	門	脇	又	男
54. 4. 1	平元. 3. 31	工学博士	松	坂	知	行
平元. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一郎

## 電気工学科長

平 5. 4. 1	平11. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一郎
-----------	------------	------	---	---	---	----

<b>電気電子工学科長</b>			
平11. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	増田陽一郎
13. 4. 1	15. 3. 31	工学博士	増藤田成隆
28. 4. 1	令 3. 3. 31	工学博士	関山秀廣
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(工学)	石山武
<b>電子知能システム学科長</b>			
平15. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	藤田成隆
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	坂本禎智
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	関秀廣
<b>電気電子システム学科長</b>			
平22. 4. 1	平24. 3. 31	工学博士	関秀廣
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	川又安憲
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	根城伯
<b>土木工学科 主任教授</b>			
昭51. 4. 1	昭54. 3. 31		佐藤健吉
54. 4. 1	55. 3. 31		佐藤源藏
55. 4. 1	61. 3. 31		佐藤健吉
61. 4. 1	平 4. 3. 31	工学博士	川島俊夫
平 4. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	佐藤敦久
<b>土木工学科長</b>			
平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐藤敦久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須田熙
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	庄谷征美
<b>環境建設工学科長</b>			
平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	庄谷征美
17. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	福士憲一
19. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	福熊浩洋
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月永
<b>建築工学科 主任教授</b>			
昭51. 4. 1	昭56. 3. 31		二宮太平
56. 4. 1	平 2. 3. 31	工学博士	佐々木嘉彦
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	内山和夫
<b>建築工学科長</b>			
平 5. 4. 1	平15. 3. 31	工学博士	渡邊正朋
15. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	熊谷浩二
18. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	滝田貢
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	熊谷浩二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月永浩洋
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	竹内貴弘

<b>土木建築工学科長</b>			
平21. 4. 1	平23. 3. 31	博士(工学)	熊谷浩二
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	月永洋一
25. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	竹内貴弘
<b>エネルギー工学科 主任教授</b>			
昭57. 4. 1	昭58. 1. 31		淵澤定敏
58. 2. 1	平 2. 3. 31	工学博士	田原浩一
平 2. 4. 1	5. 3. 31	工学博士	梅森 肅
<b>エネルギー工学科長</b>			
平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	高橋燦吉
9. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	伊藤幸雄
13. 4. 1	17. 3. 31	博士(工学)	岡村隆成
<b>システム情報工学科長</b>			
平11. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	松坂知行
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	苔米地宣裕
17. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	栗原伸夫
25. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	武山 泰
<b>生物環境化学工学科長</b>			
平14. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	岡村隆成
19. 4. 1	21. 3. 31	工学博士	伊藤幸雄
<b>バイオ環境工学科長</b>			
平21. 4. 1	平23. 3. 31	工学博士	伊藤幸雄
23. 4. 1	28. 3. 31	農学博士	若生 豊
28. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小比類卷孝幸
<b>生命環境科学科長</b>			
平30. 4. 1	令 3. 3. 31	博士(工学)	鶴田猛彦
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(水産学)	藤田敏明
<b>工学科長 (MEI)</b>			
令 4. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	武山 泰
<b>学科長補佐 (M)</b>			
令 4. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐藤 学
<b>学科長補佐 (L)</b>			
令 4. 4. 1	令 6. 3. 31	博士(水産学)	藤田敏明
<b>学科長補佐 (D)</b>			
令 4. 4. 1	令 6. 3. 31	博士(工学)	加藤雅也
<b>感性デザイン学科長</b>			
平17. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	坂本 禎智

平18. 4. 1	平20. 3. 31	工学博士	長谷川	明
20. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	坂本	禎智
28. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小嶋	高良
29. 4. 1	30. 3. 31	博士(文学)	高橋	史朗

創生デザイン学科長

平30. 4. 1	令 3. 3. 31	博士(文学)	高橋	史朗
令 3. 4. 1	4. 3. 31	博士(芸術)	高高屋	喜久子

一般教育部長

昭48. 4. 1	昭52. 3. 31		沢口	剛雄
52. 4. 1	54. 8. 31		内川	健吾
54. 9. 1 (代行)	55. 3. 31		船山	健良三
55. 4. 1	56. 3. 31	理学博士	伊達	三蕙
56. 4. 1	62. 3. 31	理学修士	本能	健祐
62. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	能登	文敏

総合教育センター長

平 6. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	杉田	慶一郎
9. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	田中	昇健
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	村中	健

基礎教育研究センター長

平19. 5. 1	平20. 3. 31	工学博士	藤田	成隆
20. 4. 1	23. 3. 31	工学博士	福士	憲一
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	熊谷	浩二
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	鈴木	寛
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	川本	清雄
令 4. 4. 1	5. 3. 31	修士(教育学)	佐藤	昭

一般教育部副部長

昭52. 9. 1	昭54. 8. 31		船山	良三
-----------	------------	--	----	----

食品工学研究所長

昭63. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	槌川	武男
平 6. 4. 1	7. 3. 31	工学博士	高橋	裕男
7. 4. 1	11. 3. 31	博士(工学)	高賀	拓也
11. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	田中	昇成
13. 4. 1	14. 3. 31	博士(工学)	岡村	隆

情報システム工学研究所長

昭63. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	松坂	知行
-----------	------------	------	----	----

構造工学研究所長

平 5. 4. 1	平 9. 3. 31	工学博士	佐藤	敦久
9. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	須田	熙
11. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	庄谷	征美

## 異分野融合科学研究所長

平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	村中	健
17. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	庄谷	征美
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	岡村	隆成
19. 4. 1	22. 4. 21	工学博士	阿部	勝憲

## エネルギー環境システム研究所長

平22. 4. 22	平27. 3. 31	工学博士	阿部	勝憲
------------	------------	------	----	----

## 地域産業総合研究所長

平27. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	四竈	樹男
-----------	------------	------	----	----

## 学務部長

昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		加畑	信一
49. 9. 1	54. 3. 31		川守田	孝吉
54. 4. 1	56. 3. 31		佐藤	健
56. 4. 1	61. 3. 31	理学博士	伊藤	達
平18. 4. 1	平19. 3. 31	工学博士	藤田	成憲
19. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	福士	正一
25. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	大黒	敏智
28. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	坂本	波稔
令 2. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	阿波	

## 学務部次長

昭48. 4. 1	昭49. 8. 31		武内	平八郎
55. 4. 2	59. 3. 31		高橋	久太郎
平18. 4. 1	平19. 2. 28	博士(工学)	福原	長寿
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	関野	秀廣
18. 4. 1	19. 3. 31		大野	裕司
19. 4. 1	20. 3. 31	博士(工学)	鈴木	寛
19. 4. 1	23. 3. 31	農学博士	若生	豊
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	竹内	貴弘
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)	川又	憲弘
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	竹内	貴弘
23. 4. 1	28. 3. 31	博士(情報工学)	藤岡	与正
30. 4. 1	31. 3. 31		村元	彦稔
25. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	阿波	成
28. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	小玉	人
令 2. 4. 20	3. 3. 31	博士(理学)	小久保	温
3. 4. 1	5. 3. 31	博士(工学)	佐々木	徳
4. 4. 1 (学生支援担当)	5. 3. 31		笹田	烈
5. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	工藤	祐嗣

## 学生部長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31	理学博士	金塚	文哉
61. 4. 1	平 4. 3. 31	理学博士	伊達	蕙美
平 4. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	庄谷	征大
11. 4. 1	12. 3. 31	理学博士	清野	樹

平12. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	大	内	清	行
13. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	栗	原	伸	夫
17. 4. 1	18. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦

学生部次長

平 2. 9. 1	平 4. 3. 31	工学博士	庄	谷	征	美
7. 4. 1	9. 3. 31	理学博士	田	中		昇
9. 4. 1	11. 3. 31	理学博士	清	野	大	樹
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	藤	田	成	隆
12. 4. 1	15. 3. 31		池	田	政	勝
13. 4. 1 (学生指導担当)	17. 3. 31	博士(工学)	橋	本	典	久
13. 4. 1 (就職開拓担当)	18. 3. 31	工学博士	宮	川		孝

教務部長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		長	沢	隆	次
61. 4. 1	平 6. 3. 31	工学博士	槌	川	武	男
平 6. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	松	坂	知	行
11. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	大	内	清	行
12. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	長	谷		明

教務部次長

平元. 4. 1	平 5. 3. 31	工学博士	鈴	木	幸	三
5. 4. 1	7. 3. 31	理学博士	田	中		昇
7. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	大	内	清	行
11. 4. 1	18. 3. 31		桃	井	龍	慈
11. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	長	谷		明
12. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	関		秀	廣
14. 4. 1 (教務担当)	15. 9. 30	工学博士	齋	藤	正	博
11. 4. 1 (学生募集担当)	18. 3. 31		桃	井	龍	慈
15. 10. 1 (教務担当)	18. 3. 31	工学博士	佐	藤	正	毅
15. 4. 1	18. 3. 31		大	野	裕	司

入試部長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
19. 4. 1	22. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
22. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
25. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	関		秀	廣
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦

入試部次長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	博士(工学)	鈴	木		寛
19. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
18. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	月	永	洋	一
20. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	鈴	木		寛
23. 4. 1	24. 3. 31	博士(工学)	竹	内	貴	弘
24. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	小	林	正	樹
25. 4. 1	27. 3. 31	博士(理学)	小	比	類	孝
27. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	鶴	田	猛	彦

平24. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	信	山	克	義
28. 4. 1	2. 3. 31	博士(工学)	宮	腰	直	幸
31. 4. 1	2. 3. 31	博士(工学)	高	橋		晋
令 2. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	鈴	木		寛
2. 4. 1	6. 3. 31		浅	川	拓	克
5. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	高	瀬	慎	介

## 大学改革室長

平 4. 3. 1	平 7. 3. 31	工学博士	川	島	俊	夫
7. 4. 1	11. 3. 31	工学博士	高	橋	燦	吉
11. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	須	田		濑
13. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工学博士	藤	田	成	隆

## 大学改革室次長

平15. 4. 1	平19. 4. 30		池	田	政	勝
-----------	------------	--	---	---	---	---

## 教育研究戦略室長

平17. 4. 1	平18. 3. 31	工学博士	庄	谷	征	美
18. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	藤	田	成	隆
19. 4. 1 (事務取扱)	19. 4. 30	工学博士	藤	田	成	隆

## 教育研究戦略室次長

平18. 4. 1	平19. 3. 31	工学博士	関		秀	廣
-----------	------------	------	---	--	---	---

## 図書館長

昭47. 4. 1	昭48. 3. 31		岡	本	堅	次
48. 4. 1	51. 3. 31		川	守	孝	吉
51. 4. 1	52. 3. 31		友	兼		泰
52. 4. 1	54. 3. 31		武	内	平	八
54. 4. 1	55. 3. 31	理学博士	伊	達		蕙
55. 4. 1	59. 3. 31		船	山	良	三
59. 4. 1	平 4. 3. 31		高	橋	久	太
平 4. 4. 1	7. 3. 31	工学博士	川	島	俊	夫
7. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	杉	田	慶	一
9. 4. 1	11. 3. 31	理学博士	田	中		昇
11. 4. 1	12. 3. 31	博士(工学)	加	賀	拓	也
12. 4. 1	18. 3. 31	理学博士	清	野	大	樹
18. 4. 1	19. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
19. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	関		秀	廣
20. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
22. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二
25. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	鈴	木		寛
30. 4. 1	令 4. 3. 31	博士(工学)	川	本		清

## 図書館次長

昭49. 9. 1	昭51. 3. 31		船	山	良	三
-----------	------------	--	---	---	---	---

平13. 4. 1	平17. 3. 31	工学博士	福士	憲	一
17. 4. 1	18. 3. 31	工学博士	小野		陽
18. 4. 1	21. 3. 31	文学修士	小	繁	吉
21. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	武		泰
23. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	鈴		寛

工作工場長

昭48.10. 1	昭50. 7. 31		加	畑	信	一
50. 8. 1	53. 3. 31		友	兼		泰
53. 4. 1	55. 3. 31		赤	沢	唯	一
55. 4. 1	57. 3. 31	工学博士	小	松崎	年	雄
57. 4. 1	58. 3. 31	工学修士	小	山	信	次
58. 4. 1	60. 3. 31	工学博士	小	戸		暁
60. 4. 1	平 3. 3. 31	工学博士	萱	場	孝	雄
平 3. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	鈴	木	幸	三

工作技術センター所長

平 6. 4. 1	平 7. 3. 31	工学博士	鈴	木	幸	三
7. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	高	橋	燦	吉
9. 4. 1	15. 9. 30	博士(工学)	加	賀	拓	也
15.10. 1	20. 3. 31	工学博士	齋	藤	正	博
20. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	野	田	英	彦
28. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	大	黒	正	敏
30. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	佐	藤		学

企画室長

昭54. 4. 1	平元. 3. 31	工学博士	増	田	陽	一 郎
-----------	-----------	------	---	---	---	-----

事務部長

昭50. 4. 1	昭63. 3. 31		野	坂	博	也
63. 4. 1	平 9. 3. 31		及	川	富	司
平 9. 4. 1 (代理)	11. 3. 31		福	井	俊	夫
11. 4. 1	23. 3. 31		福	井	裕	夫
23. 4. 1	24. 3. 31		大	野	利	司
24. 4. 1	28. 3. 31		工	藤	博	治
29. 4. 1	31. 3. 31		松	坂	正	行
31. 4. 1	令 3. 3. 31		村	元	和	彦
令 3. 4. 1 (代行)	5. 3. 31		大	野	和	弘
5. 4. 1	6. 3. 31		大	野		弘

事務部次長

平28. 4. 1	平29. 3. 31		松	坂	博	行
30. 4. 1	31. 3. 31		村	元	正	彦
31. 4. 1	令 3. 3. 31		得	丸	雅	夫
令 3. 4. 1	5. 3. 31		大	野	和	弘

## 社会連携学術推進室長

平19. 5. 1	平22. 3. 31	工学博士	藤田	成隆
22. 4. 1	25. 3. 31	工学博士	関	秀廣
25. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	熊谷	浩二
28. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	石山	俊彦
29. 4. 1	30. 3. 31	工学博士	福士	憲一
30. 4. 1	令 6. 3. 31	博士(工学)	金子	賢治

## 社会連携学術推進室次長

平19. 5. 1	平21. 3. 31		池田	政勝
22. 4. 1	23. 3. 31	博士(工学)	川又	憲学
23. 4. 1	27. 3. 31	博士(工学)	佐藤	彦彦
27. 4. 1	28. 3. 31	博士(工学)	石山	晋勝
28. 4. 1	令 2. 3. 31	博士(工学)	高橋	保寛
31. 4. 1	5. 3. 31	博士(工学)	太田	弘平
令 2. 4. 1	4. 3. 31	博士(農学)	星野	
3. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	鈴木	
3. 4. 1	6. 3. 31		大野	和康
4. 4. 1	6. 3. 31	博士(スポーツ科学)	大室	俊平
5. 4. 1	6. 3. 31	博士(美術)	皆川	

## 庶務課長

昭47. 4. 1	昭50. 3. 31		近藤	宏也
50. 4. 1	54. 3. 31		野坂	健透
54. 4. 1	57. 3. 31		角田	夫子
57. 4. 1	62. 3. 31		柳谷	勝祥
62. 4. 1	平 5. 3. 31		福井	男
平 5. 4. 1	7. 3. 31		日下部	富
7. 4. 1	9. 3. 31		池田	裕信
9. 4. 1	14. 3. 31		西田	和雅
14. 4. 1	21. 3. 31		山本	博正

## 学事課長

平21. 4. 1	平22. 3. 31		山本	富男
22. 4. 1	23. 3. 31		佐々木	宏司
23. 4. 1	24. 3. 31		大野	司達
24. 4. 1 (代行)	25. 3. 31		青井	弘夫
25. 4. 1	26. 3. 31		大野	行彦
26. 4. 1	28. 3. 31		得丸	
28. 4. 1	30. 3. 31		松坂	
30. 4. 1	令 3. 3. 31		村元	

## 会計課長

昭48. 4. 1	昭50. 3. 31		角田	健健
54. 4. 1	58. 3. 31		角田	夫司
58. 4. 1	62. 3. 31		福井	博
62. 4. 1	平 4. 3. 31		大野	
平 4. 4. 1	9. 3. 31		泉山	

平 9. 4. 1                      平12. 3. 31  
 12. 4. 1                      17. 3. 31  
 17. 4. 1                      19. 3. 31  
 19. 4. 1                      21. 3. 31

工 藤 利 治  
 長 浜 沖 夫  
 佐 々 木 宏  
 橋 本 子  
 由美子

施設課長

昭49. 4. 1                      平 9. 3. 31  
 平 9. 4. 1                      21. 3. 31

苦 米 地 正 己  
 大 塚 哲

教務課長

昭47. 4. 1                      昭50. 3. 31  
 50. 4. 1                      55. 3. 31  
 55. 4. 1                      62. 3. 31  
 62. 4. 1                      平 4. 3. 31  
 平 4. 4. 1                      9. 3. 31  
 9. 4. 1                      14. 3. 31  
 14. 4. 1                      19. 3. 31  
 19. 4. 1                      22. 3. 31  
 22. 4. 1                      23. 3. 31  
 23. 4. 1                      31. 3. 31  
 31. 4. 1                      令 3. 3. 31

経済学修士

福 田 直  
 佐 々 木 人  
 苦 米 地 一  
 佐 藤 正  
 大 野 忠  
 山 本 裕  
 大 野 裕  
 工 藤 利  
 山 本 富  
 奥 橋 正  
 栗 橋 秀  
 直 人  
 己 義  
 司 男  
 司 治  
 男 克  
 行

入試課長

平 5. 4. 1                      平 9. 3. 31  
 9. 4. 1                      12. 3. 31  
 12. 4. 1                      17. 3. 31  
 17. 4. 1                      19. 3. 31  
 19. 4. 1                      28. 3. 31  
 28. 4. 1                      31. 3. 31  
 31. 4. 1                      令 3. 3. 31

福 井 俊 夫  
 佐 々 木 宏  
 工 藤 利  
 長 浜 沖  
 松 坂 博  
 竹 本 成  
 蛭 名 昭  
 喜 人

学生課長

昭47. 4. 1                      昭50. 3. 31  
 50. 4. 1                      55. 3. 31  
 55. 4. 1                      62. 3. 31  
 62. 4. 1                      平 9. 3. 31  
 平 9. 4. 1                      12. 3. 31  
 12. 4. 1                      17. 3. 31  
 17. 4. 1                      19. 3. 31  
 19. 4. 1                      21. 3. 31  
 21. 4. 1                      22. 3. 31  
 22. 4. 1                      23. 3. 31  
 23. 4. 1                      26. 3. 31  
 26. 4. 1 (代行)              28. 3. 31  
 28. 4. 1                      令 3. 3. 31

佐 々 木 一 人  
 苦 米 地 正 己  
 佐 藤 塚 政 哲  
 大 池 田 勝  
 佐 々 木 宏  
 工 藤 利 治  
 高 坂 茂  
 工 藤 利  
 山 本 富  
 栗 橋 秀  
 笹 田 公  
 笹 田 公  
 烈

学務部課長 (学生支援担当)

令 3. 4. 1                      令 5. 3. 31

笹 田 公 烈

## 就 職 課 長

昭49. 8. 15	昭63. 3. 31
63. 4. 1	平 5. 3. 31
平 5. 4. 1	8. 3. 31
8. 4. 1	9. 3. 31
9. 4. 1	11. 3. 31
11. 4. 1	15. 3. 31
15. 4. 1	19. 3. 31
19. 4. 1	22. 3. 31
22. 4. 1	24. 3. 31
24. 4. 1	25. 3. 31
25. 4. 1	31. 3. 31
31. 4. 1	令 3. 3. 31

及 川 富 司
日 下 部 紗 恵 子
大 塚 内 貞 春 哲
倉 池 田 政 勝 則
小 西 孝 茂
高 坂 孝 宏 子
佐 々 木 由 美 子
橋 本 由 美 子
佐 々 木 秀 宏 行 子
栗 橋 秀 桂 子
立 花 桂 子

## 大学改革室課長

平15. 4. 1	平16. 3. 31
16. 4. 1	19. 4. 30

小 西 孝 則
池 田 政 勝

## 社会連携学術推進室課長

平19. 5. 1	平21. 3. 31
21. 4. 1	28. 3. 31
28. 4. 1	令 3. 3. 31

池 田 政 勝
大 野 和 弘 夫
得 丸 雅 夫

## 図書館館長補佐

平 7. 4. 1	平10. 3. 31
-----------	------------

高 松 清 治
---------

## 図書館事務長

昭62. 4. 1	平17. 3. 31
-----------	------------

田 名 部 正 哉
-----------

## 図書館・情報事務室事務長

平19. 4. 1	平22. 3. 31
22. 4. 1 (代行)	24. 3. 31
24. 4. 1	26. 3. 31
26. 4. 1 (代行)	30. 3. 31
30. 4. 1	31. 3. 31
31. 4. 1	令 3. 3. 31
令 3. 4. 1 (代行)	5. 3. 31

小 西 孝 則
得 丸 雅 夫 夫
得 丸 雅 夫 夫
青 井 信 達 夫
得 丸 雅 夫 夫
奥 正 克
谷 津 昌 樹

## 工作工場副工場長

昭47. 7. 21	昭60. 1. 9
60. 4. 1	平元. 9. 30

武 藤 忠 夫
佐 藤 和 夫

## 2 退任・転任教員（教授・助教授・准教授・講師）

(採用)	(退任・転任)	(学位)	(氏名)
大 学 院	特 任 教 授		
平16. 4. 1	平18. 3. 31	工 学 博 士	須 田 熙
17. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	豊 田 淳 一
機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭51. 3. 31		平 賀 広 一
47. 4. 1	52. 3. 31		塩 谷 喜 久 男
52. 4. 1	59. 3. 31		岩 津 功 雄
54. 8. 1	平 2. 3. 31		宗 重 雄 暁
57. 4. 2	3. 3. 31	工 学 博 士	三 戸 孝 雄
59. 4. 2	3. 3. 31	工 学 博 士	萱 場 孝 健 一 男
49. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	前 森 武 幸 三 次 夫
60. 5. 1	6. 3. 31	工 学 博 士	槌 川 武 幸 三 次 夫
平元. 4. 1	8. 3. 31	工 学 博 士	鈴 木 幸 賢 三 次 夫
4. 4. 1	8. 3. 31		三 ヶ 田 澤 二 三 夫 治 男
9. 4. 1	10. 3. 31	工 学 博 士	藤 鎌 田 裕 男
5. 5. 1	11. 3. 31	理 学 博 士	
3. 4. 1	11. 12. 31	工 学 博 士	
機 械 情 報 技 術 学 科	教 授		
昭53. 4. 1	平14. 3. 31	博 士 (工 学)	木 村 克 彦
49. 4. 1	16. 3. 31	博 士 (工 学)	加 賀 拓 也
平 3. 5. 1	18. 3. 31	工 学 博 士	菅 原 章 陽
12. 4. 1	19. 3. 31	工 学 博 士	小 野 孝 行
昭51. 4. 15	21. 3. 31	工 学 博 士	小 川 松 清 晴 正 博
平 3. 5. 1	23. 3. 31	工 学 博 士	佐 藤 大 松 齋
4. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	大 内 崎 藤 正
15. 4. 1	25. 3. 31	工 学 博 士	松 崎 清 正
12. 4. 1	29. 3. 31	工 学 博 士	齋 藤 正 博
産 業 機 械 工 学 科	教 授		
昭47. 4. 1	昭50. 7. 31		加 畑 信 一
50. 4. 2	53. 3. 31		友 兼 一 泰 郎
47. 4. 1	54. 7. 4		武 内 平 八 郎
48. 4. 1	55. 3. 31		真 柳 義 行
48. 5. 1	58. 3. 31		赤 澤 唯 一
電 気 工 学 科	教 授		
昭48. 4. 1	昭52. 11. 24		入 江 泰 吉
48. 4. 1	56. 3. 31		川 守 田 孝 文 夫
51. 4. 1	平 3. 3. 31	工 学 博 士	戸 村 文 夫
57. 4. 1	5. 3. 31	工 学 博 士	大 川 知 夫
56. 4. 1	8. 3. 31	工 学 博 士	大 志 満 嘉 夫

<b>電気電子工学科</b>		<b>教 授</b>			
平 7. 4. 1	平13. 3. 31	工学博士	鹿 野 哲 生		
6. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	菅 原 一 人		
昭47. 4. 1	14. 3. 31		佐々木		
<b>電子知能システム学科</b>		<b>教 授</b>			
昭51. 4. 1	平15. 8. 31	工学博士	十 文 字 正 憲		
平10. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	豊 田 淳 一		
昭47. 4. 1	19. 3. 31	工学博士	増 田 陽 一 郎		
47. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	小 松 崎 年 雄		
<b>電気電子システム学科</b>		<b>教 授</b>			
昭48. 4. 1	平23. 3. 31	工学博士	佐 藤 正 毅		
平 4. 4. 1	25. 3. 31	博士(工学)	川 又 憲 一		
24. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	濱 島 高 太 郎		
昭52. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	根 城 高 安 伯		
<b>土木工学科</b>		<b>教 授</b>			
昭51. 4. 2	昭55. 10. 31		佐 藤 源 藏		
53. 4. 1	60. 3. 31		福 井 平 之 丞		
48. 6. 1	61. 3. 31		佐 藤 健 吉		
61. 4. 1	平 9. 8. 22	工学博士	川 島 俊 夫		
平 4. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	佐 藤 敦 久		
昭53. 4. 1	12. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 米 司		
55. 4. 1	13. 3. 31	理学博士	成 田 小 二 郎		
51. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	諸 戸 靖 史		
<b>環境建設工学科</b>		<b>教 授</b>			
平 9. 4. 1	平16. 3. 31	工学博士	須 田 熙		
昭52. 4. 1	17. 3. 31	博士(工学)	杉 田 修 一		
48. 4. 1	20. 3. 31	理学博士	田 中 昇		
47. 4. 1	21. 3. 31	理学博士	坂 尻 直 巳		
<b>建築工学科</b>		<b>教 授</b>			
昭51. 10. 1	昭52. 3. 31	工学博士	高 橋 武 雄		
54. 4. 1	57. 3. 31		久 慈 次 男		
51. 4. 1	59. 3. 31		二 宮 太 平		
55. 4. 2	平 2. 3. 31	工学博士	佐々木		
54. 4. 2	3. 3. 31		和 田 嘉 真 彦		
54. 5. 1	4. 9. 15		真 山 文 彦		
61. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	内 山 山 和 敬		
53. 4. 2	17. 3. 31	工学博士	伊 藤 藤 一 雄		
平 6. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	坂 本 敬 磐		
昭51. 4. 1	17. 9. 15	工学修士	高 島 成 正		
52. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	渡 邊 朋		

土木建築工学科		教	授				
昭59. 4. 1	平22. 6. 1	工学博士	庄	谷	征	美	
52. 5. 1	24. 3. 31	工学博士	毛	呂		眞	
平14. 4. 1	24. 3. 31		桃	井	龍	慈	
18. 4. 1	26. 3. 31	博士(工学)	陳		沛	山	
昭52. 4. 1	28. 3. 31	工学博士	月	館	敏	栄	
平 9. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	橋	本	典	久	
11. 4. 1	30. 3. 31	博士(工学)	熊	谷	浩	二	
昭53. 4. 1	令 2. 3. 31	工学博士	佐	々木	幹	夫	
59. 4. 1	4. 3. 31	工学博士	滝	田		貢	

エネルギー工学科		教	授				
昭57. 10. 1	平 2. 3. 31	工学博士	江	草	龍	男	
57. 5. 1	4. 3. 31	工学博士	田	原	浩	一	
58. 10. 1	9. 3. 31	工学博士	張		正	生	
平 3. 4. 1	9. 3. 31	工学博士	岩	谷	高	四	
10. 4. 1	11. 9. 15	博士(工学)	土	屋	敬	郎	
5. 4. 1	12. 3. 31	工学博士	杉	田	慶	一	
6. 4. 1	13. 3. 31	工学博士	平	戸	瑞	穂	
昭61. 4. 1	14. 3. 31	工学博士	梅	森		肅	
54. 4. 2	14. 3. 31	理学修士	本	間	健	祐	

システム情報工学科		教	授				
平10. 4. 1	平15. 3. 31	理学博士	奈	良		久	
昭57. 4. 1	17. 3. 31	工学博士	内	山	晴	夫	
47. 4. 1	20. 3. 31	工学博士	松	坂	知	行	
48. 4. 1	20. 3. 31	理学修士	尾	崎	康	弘	
51. 4. 15	21. 3. 31	理学博士	清	野	大	樹	
49. 4. 1	22. 3. 31	工学博士	苔	米地	宣	裕	
平10. 4. 1	29. 3. 31	工学博士	栗	原	伸	夫	
14. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	高	橋	良	英	

生物環境化学工学科		教	授				
昭52. 4. 1	平15. 9. 11	理学博士	大	西		誠	
63. 4. 1	17. 3. 31	農学博士	奥	田	慎	一	
平 9. 4. 1	19. 2. 28	博士(工学)	福	原	長	寿	
昭47. 4. 1	20. 3. 31	文学修士	竹	園	洋	子	
48. 4. 1	21. 3. 31	博士(工学)	小	山	信	次	

バイオ環境工学科		教	授				
平12. 4. 1	平22. 3. 31	博士(工学)	岡	村	隆	成	
3. 4. 1	24. 3. 31	工学博士	伊	藤	幸	雄	
3. 4. 1	25. 3. 31	農学博士	貝	守		昇	
昭53. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	青	木	秀	敏	
61. 4. 1	26. 3. 31	工学博士	村	中		健	
平元. 4. 1	30. 3. 31	博士(理学)	小	比類	卷	孝	幸

生命環境科学科		教 授				
昭63. 4. 1	平31. 3. 31	農学博士	若 生	豊		
平26. 4. 1	31. 3. 31	博士(農学)	西 村 順	子		
工 学 科		教 授				
〔工学科 機電・情報工学系〕						
昭59. 4. 1	令 5. 3. 31	工学博士	関	秀	廣	
平10. 4. 1	5. 3. 31	博士(工学)	野 田	英	彦	
16. 4. 1	6. 3. 31	博士(工学)	武 山		泰	
〔工学科 環境・建設工学系〕						
昭52. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	月 永	洋 一		
感性デザイン学科		教 授				
昭52. 4. 1	平20. 3. 31		澤 田	紘 次		
52.10. 1	26. 3. 31	博士(工学)	梅 津	光 男		
55. 4. 1	27. 3. 31	文学修士	大 津	正 道		
52. 4. 1	29. 3. 31	博士(工学)	小 嶋	高 良		
53. 4. 1	29. 3. 31	文学修士	水 沼	和 夫		
60. 4. 1	29. 3. 31	教育学修士	高 橋	康 造		
平22. 4. 1	29. 3. 31		田 村	充 治		
一 般 教 育 部		教 授				
昭47. 4. 1	昭47. 9. 30	文学博士	野 沢	静 證		
47. 4. 1	48. 3. 31		岡 本	堅 次		
47. 4. 1	52. 3. 31		百 岡	胤 正		
47. 4. 1	53. 3. 31		長 沢	隆 次		
47. 4. 1	53. 3. 31	理学博士	金 塚	文 哉		
48. 4. 1	53. 3. 31		横 岡	雅 雄		
47. 4. 1	53. 3. 31		小 倉	一 衛		
47. 4. 1	53.11. 16		鳥 山	俊 英		
47. 4. 1	55. 3. 31		内 川	健 吾		
49. 4. 1	55. 3. 31	文学博士	古 川	忠 次郎		
48. 4. 1	56.12. 31		澤 口	剛 雄		
49. 4. 1	59. 3. 31		船 山	良 三		
50. 4. 2	60. 3. 31		岩 館	広 忠		
49. 4. 1	60. 3. 31	文学修士	川 上	美 津子		
47. 4. 1	63. 9. 30		大 木	実 郎		
55. 4. 2	平 4. 3. 31		高 橋	久 太郎		
47. 4. 1	5. 3. 31	理学博士	岡 田	忠 成		
62. 4. 1	6. 3. 31	工学博士	能 登	文 敏		
総合教育センター		教 授				
昭55. 4. 1	平13. 3. 31	文学修士	平 山	玄 九		
平 8. 4. 1	13. 3. 31	教育学博士	戸 田	金 一		
昭47. 4. 1	14. 3. 31	経済学修士	福 田		直	
47. 5. 15	16. 3. 31		勝 村	靖 夫		
平12. 4. 1	16. 3. 31	教育学修士	高 野	邦 夫		

基礎教育研究センター		教 授					
昭48. 4. 1	平23. 3. 31	理学 修士	目		修 三	繁 吉	武 秀
52. 4. 1	26. 3. 31	文学 修士	小 林		林 武	邊 公	野 朗
63. 4. 1	29. 3. 31	文学 修士	小 渡		佐 野	松 公	山 勉
平 3. 4. 1	31. 3. 31	博士(理学)	佐 野		山 本		
16. 4. 1	令 4. 3. 31	文学 修士	松 浦				
昭55. 4. 1	5. 3. 31		山 本				
食品工学研究所		教 授					
昭52. 4. 2	平 9. 3. 31	理学 博士	伊 達		蕙		
異分野融合科学研究所		教 授					
平 6. 4. 1	平18. 3. 31	工学 博士	塩 井		幸 武		
地域産業総合研究所		教 授					
平10. 4. 1	令 5. 3. 31	博士(工学)	野 田		英 彦		
					(R.5.4.1~R6.3.31 特任教授)		
機 械 工 学 科		助 教 授					
昭48. 4. 1	昭62. 3. 31	工学 博士	伊 藤		勝 悦		
51. 4. 1	平 2. 3. 31	工学 博士	小 林		道 明		
機 械 工 学 科		准 教 授					
平26. 4. 1	令元. 9. 30	博士(工学)	武 藤		一 夫		
機械情報技術学科		准 教 授					
平 2. 4. 1	平24. 3. 31	文学 修士	町 屋		昌 明		
電 気 工 学 科		助 教 授					
昭47. 4. 1	昭59. 3. 31	工学 修士	葛 西		清 和		
57. 4. 1	平 9. 3. 31	工学 博士	太 田		悟		
電子知能システム学科		准 教 授					
昭47. 4. 1	平21. 3. 31		横 地		弓 夫		
土 木 工 学 科		助 教 授					
昭60. 4. 1	平 7. 3. 31	工学 博士	飛 田		善 雄		
52. 4. 1	8. 3. 31		岩 渕		清 行		
59. 9. 1	10. 3. 31	工学 博士	西 田		修 三		
平 7. 4. 1	11. 3. 31	博士(工学)	楊		俊 傑		
建 築 工 学 科		助 教 授					
昭55. 4. 1	平 8. 3. 31	工学 博士	戸 部		栄 一		
土木建築工学科		准 教 授					
平17. 4. 1	平25. 7. 31	博士(工学)	石 川		宏 之		
29. 4. 1	令 3. 5. 28	博士(工学)	橋 詰		豊		

エネルギー工学科 昭58. 4. 1	助 教 授 昭63. 3. 31	理学博士	鈴木 健 訓
システム情報工学科 昭59. 5. 1	助 教 授 平14. 3. 31	理学修士	大 黒 茂
システム情報工学科 平29. 4. 1	准 教 授 平31. 3. 31	博士(工学)	三 浦 雅 展
バイオ環境工学科 平13. 4. 1	准 教 授 平29. 3. 31	経済学修士	岩 村 満
感性デザイン学科 平20. 4. 1 昭53. 4. 1 48. 4. 1 平30. 4. 1	准 教 授 平25. 9. 16 26. 3. 31 28. 3. 31 令 5. 3. 31	博士(工学) 博士(農学)	関 川 浩 志 木 村 昭 穂 和 田 敬 世 後 藤 厚 子
創生デザイン学科 平25. 4. 1 28. 4. 1	准 教 授 令元. 9. 30 2. 3. 31	博士(工学) 博士(文学)	横 溝 賢 今 出 敏 彦
一 般 教 育 部 昭47. 4. 1 47. 4. 1 55. 4. 1 53. 4. 1 55. 4. 1 54. 4. 1 55. 4. 1 63. 4. 1 60. 4. 1	助 教 授 昭51. 9. 30 56. 4. 30 59. 3. 31 63. 3. 15 63. 3. 31 63. 3. 31 平 2. 3. 31 5. 3. 31 6. 3. 31	理学博士 教育学修士 文学修士 理学修士 理学博士 文学修士 文学修士	小 幡 禎 佑 斉 藤 太 治 男 加 澤 恒 雄 安 本 武 正 渡 辺 洋 一 中 川 清 和 関 川 久 男 松 岡 和 生 藤 田 秀 樹
総合教育センター 昭51. 4. 1	助 教 授 平 7. 4. 19	文学修士	大 下 由 宮 子
基礎教育研究センター 平 6. 4. 1 昭48. 4. 1 平30. 4. 1 24. 4. 1	准 教 授 平22. 3. 31 28. 3. 31 令 5. 3. 31 6. 3. 31	文学修士 博士(理学) 博士(文学)	高 橋 哲 徳 和 田 敬 世 土 屋 拓 也 岩 崎 真 梨 子
異分野融合科学研究所 昭52. 4. 1	助 教 授 平19. 3. 31	工学修士	穂 山 和 男
機 械 工 学 科 平21. 4. 1	講 師 平30. 9. 30	博士(工学)	藤 澤 隆 介

土木工学科 昭51. 4. 1	講 師 昭59. 3. 31	工学修士	高 野 芳 裕
環境建設工学科 平12. 4. 1	講 師 平18. 3. 31	博士(工学)	佐 藤 久
土木建築工学科 平元. 4. 1	講 師 平23. 3. 31		柄 本 和 吉
工 学 科 〔工学科 環境・建設工学系〕 平30. 4. 1	講 師 令 2. 4. 1	博士(生命システム科学)	片 山 裕 美
感性デザイン学科 平18. 4. 1 29. 4. 1	講 師 平24. 3. 31 30. 3. 31	博士(学術) 修士(公共政策学)	徐 明 仿 河 内 良 彰
一 般 教 育 部 昭52. 4. 2 54. 11. 1 52. 4. 1 55. 4. 1 63. 4. 1 59. 4. 1	講 師 昭55. 3. 31 55. 9. 27 58. 7. 31 60. 3. 31 平 2. 2. 28 3. 3. 31	文学修士 文学修士 文学修士 文学修士	佐 藤 ち ゑ 子 ハロルド W. ハケット 岩 崎 光 洋 森 茂 利 呉 韻 珊 安 田 淳
総合教育センター 平 4. 4. 1 9. 4. 1	講 師 平11. 3. 31 12. 3. 31	教育学修士	David Allen Riley 大 島 光 子
基礎教育研究センター 平24. 4. 1 29. 4. 1	講 師 平29. 3. 31 令 3. 9. 30	Doctor of Philosophy 博士(文学)	斎 藤 明 宏 島 山 研
異分野融合科学研究所 昭63. 4. 1	講 師 平17. 9. 15	工学博士	安 藤 浩 司

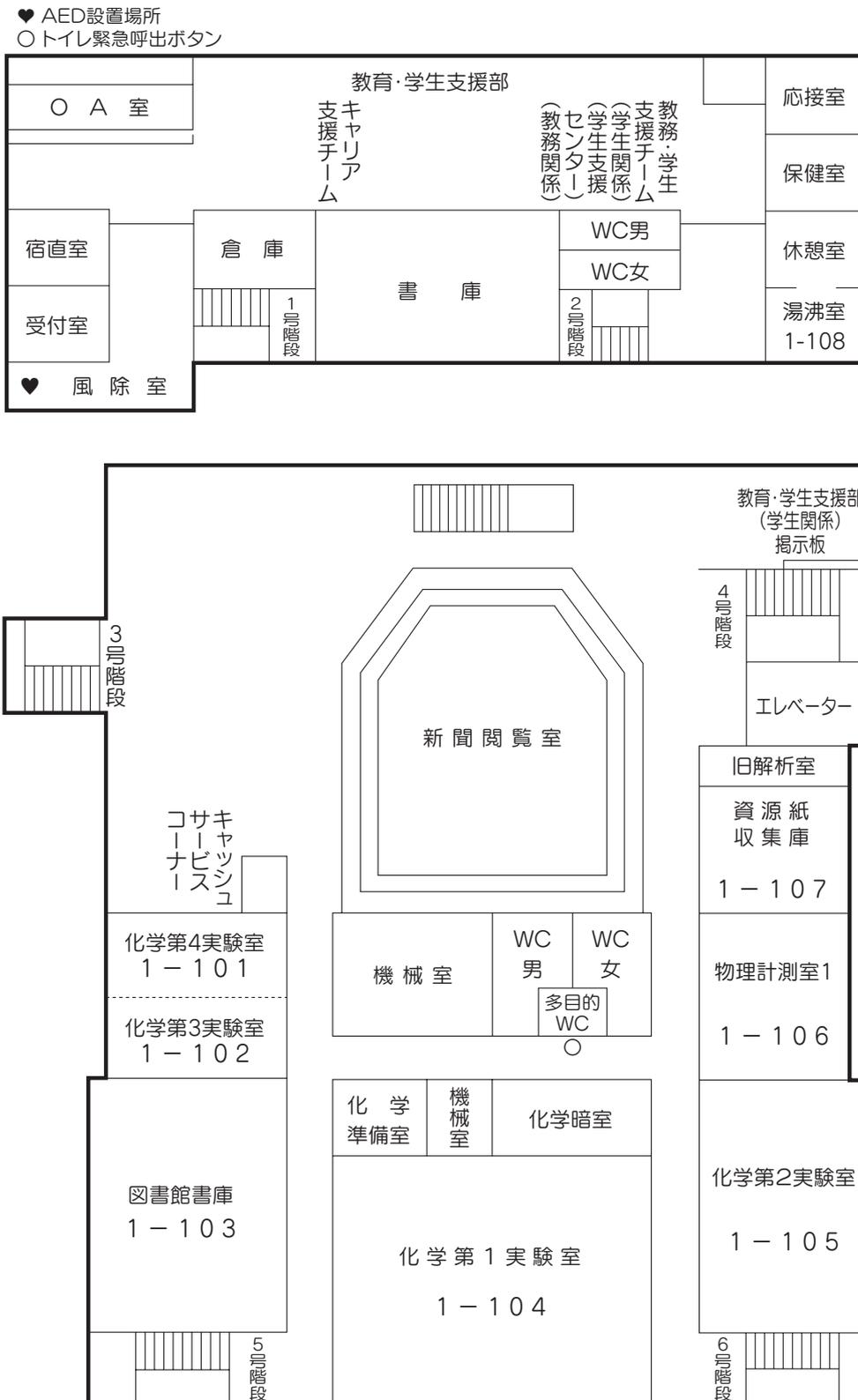
## 第16 校地・校舎

## 1 校地・校舎面積

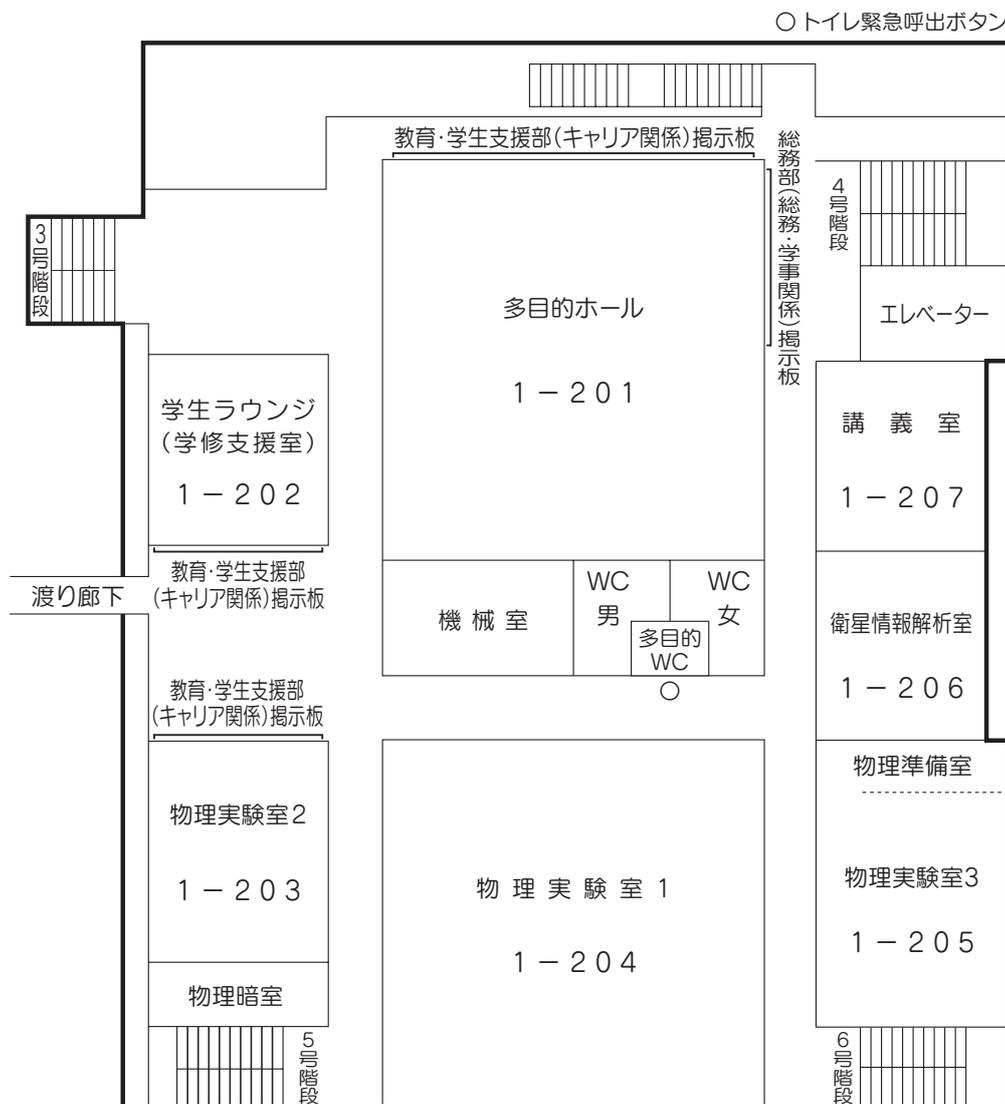
区 分	校舎延面積 (㎡)	校 地 (㎡)
1 号 館	9,132	校舎敷地 75,042
2 号 館	4,898	
3 号 館	2,133	
4 号 館	4,228	
5 号 館	5,120	
6 号 館	4,565	
7 号 館	4,452	
8 号 館	3,700	
9 号 館	4,521	
10 号 館	3,622	
地域産業総合研究所・構造工学実験棟	1,468	
工作技術センター	1,096	
自動車工学センター	488	
体 育 館	3,251	
尚 志 館	882	
メディアセンター	555	
ボ イ ラ ー 棟	270	
学 友 会 館	1,450	
部 室	221	
旧 バ ス 工 場	167	
室 内 練 習 場	650	
渡り廊下 倉庫	960	
屋外体育施設		運 動 場 237,704
陸上競技場 (400 Mトラック)		
サッカー場 3面		
ラグビー場 2面		
野 球 場 3面		
水泳プール (50 M×8コース)		
テニスコート 5面		
アーチェリー場		
キャンプ場		
運動公園 その他		
駐 車 場	16,571	
合 計	57,829	329,317

2 研究室・講義室等配置

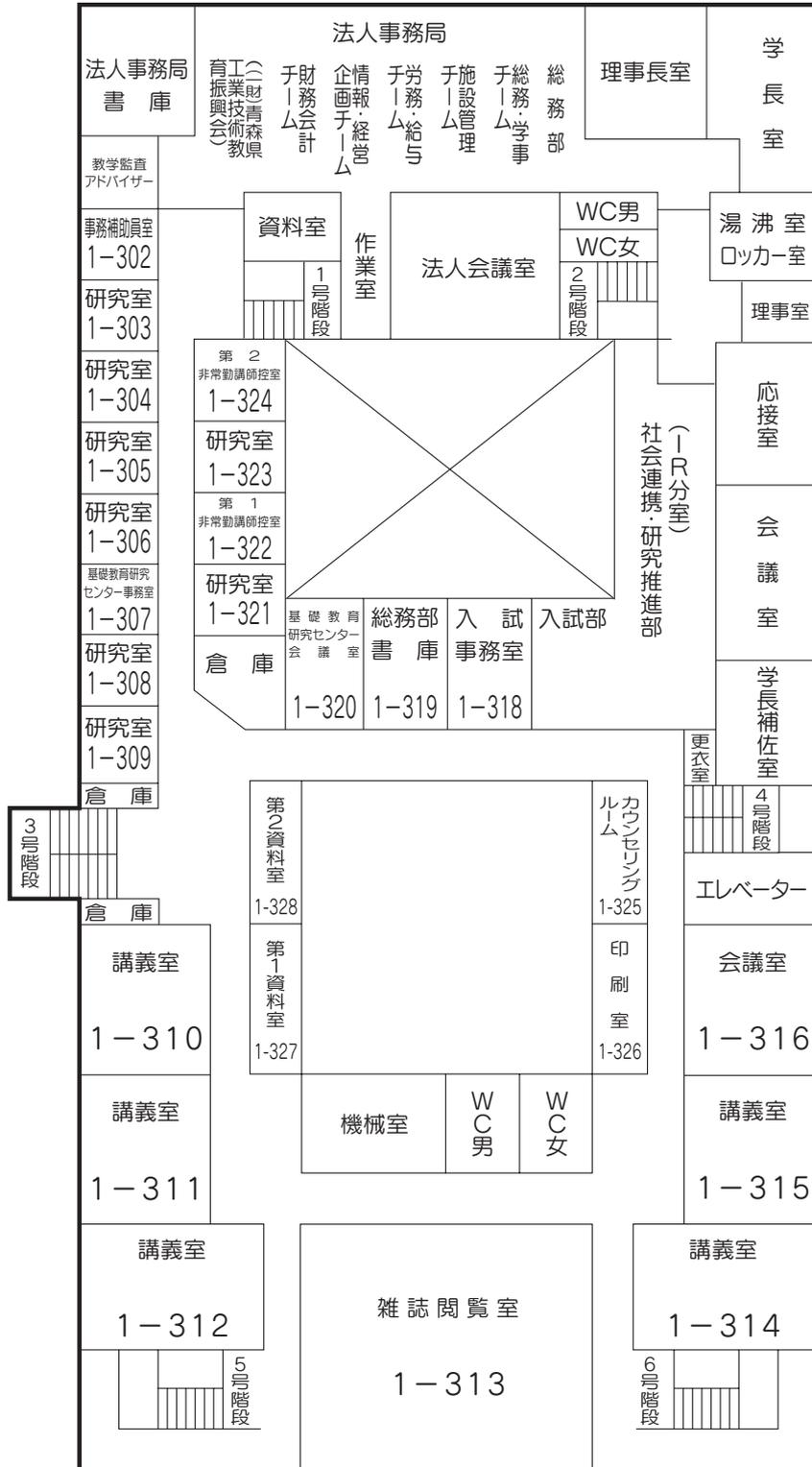
1 号 館 1 F



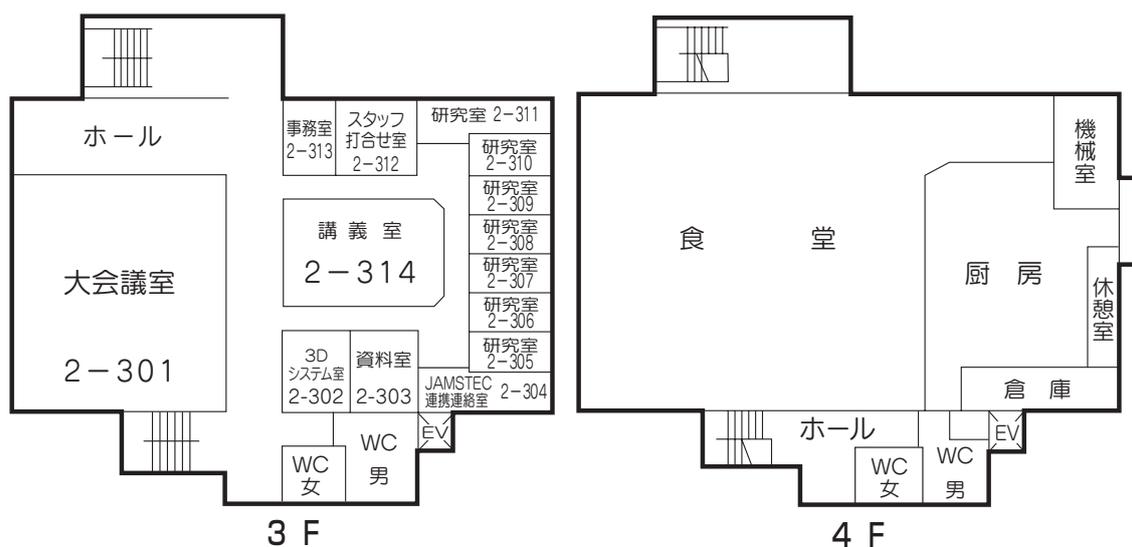
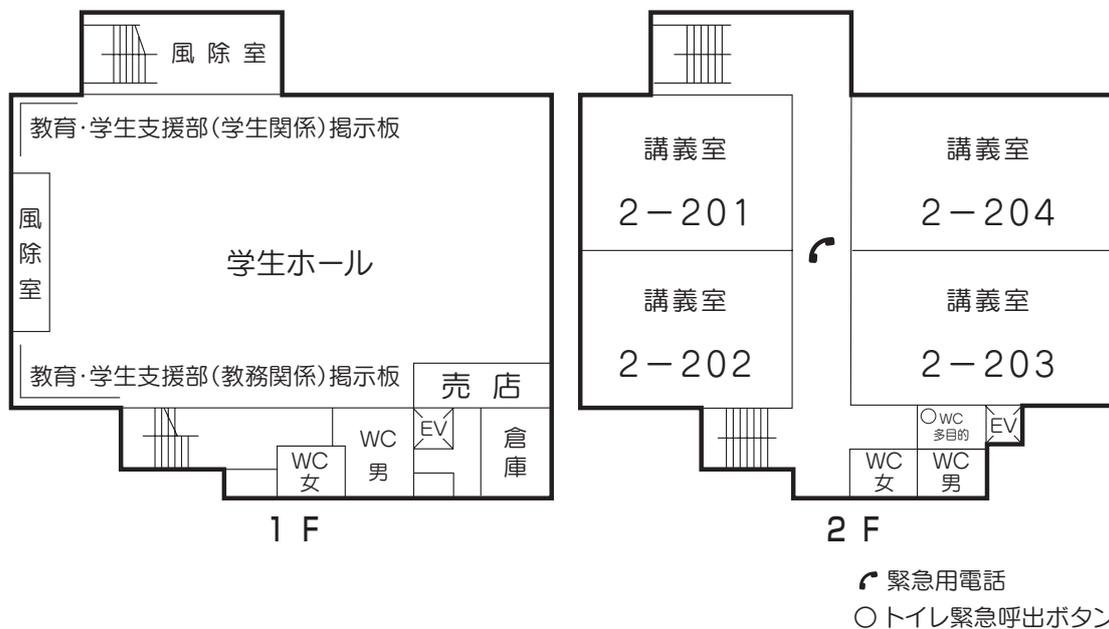
# 1号館2F



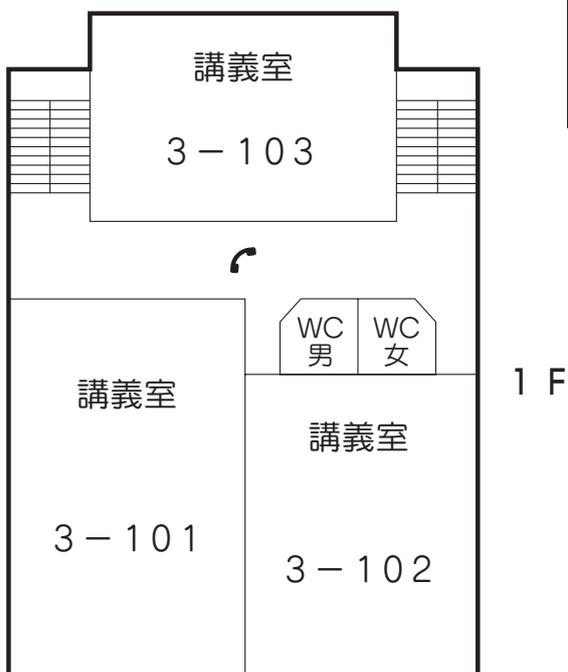
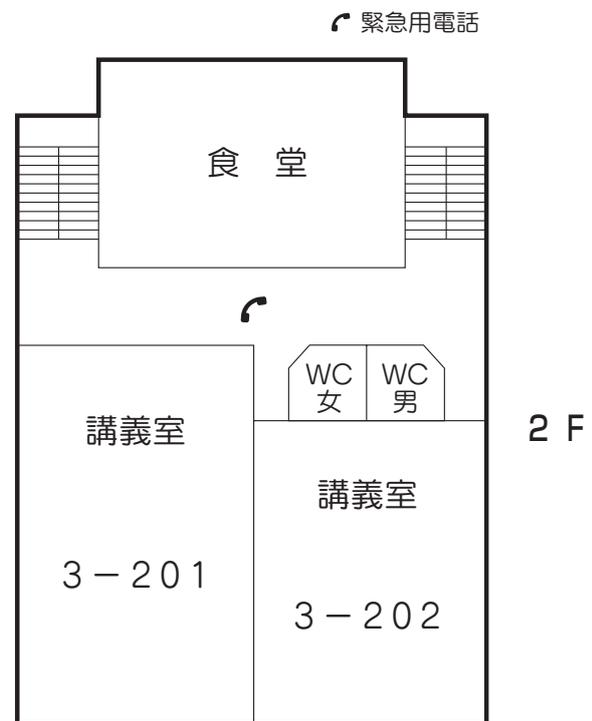
1 号 館 3 F



## 2号館

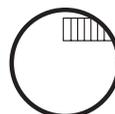


3号館



### 4 号 館

レーザードーム



R.F.

4 F

研究室 4-403	
研究室 4-401	情報通信 システム 研究室
	4-402

WC 男	デジタル 信号処理 研究室 4-319	電力・情報 ネットワーク 研究室 4-318	磁気 応用工学 研究室 4-317	半導体・ 材料工学 研究室 4-316	アクティブ・ラーニング 講義室 4-315	強誘電体材料・ デバイス工学 研究室 I II 4-314, 4-313	研究室 4-312	研究室 4-311		
	研究室 4-301	研究室 4-302	研究室 4-303	研究室 4-304	エネルギー 変換工学 研究室 4-305	映像・情報 メディア 研究室 4-306	電子知能 ロボット 研究室 4-307	電子工学 研究室 4-308	研究室 4-309	研究室 4-310

3 F

WC 男	電気電子工学 実験室 I 4-216	電気電子工学 実験室 II 4-214	実電 験電 子工 学 4-215	事務室 4-213	応接室 4-212	技 術 職員室 4-211	大学院 演習室 4-210	講 義 室 4-209
	ネットワーク・コンピュータ 演習室 4-201	ナノデバイス・ 衛星情報 研究室 4-202	E-ラウンジ 4-203	会 議 室 4-204	エジソン クラブ 4-205	物理工学 研究室 4-206	研究室 4-207	研究室 4-208

2 F

WC 女	産学連携 研究室 4-116	電気電子材 加工室 4-115	電子情報システム 実験室 4-114	直 流 発 電 室 4-113	電気エネルギー システム 実験室 4-112	E・ナビ・ スクエア 4-111	講 義 室 4-110		
	高電界工 学 研究室 4-101	クリーンラボ 4-102	ナノテクノロジー 研究室 4-103	薄膜作製・分析 研究室 4-104	研 究 室 4-105	リフ ソオ 室ト 4-106	薄膜表面物性 評価研究室 4-107	研究室 4-108	研究室 4-109

1 F

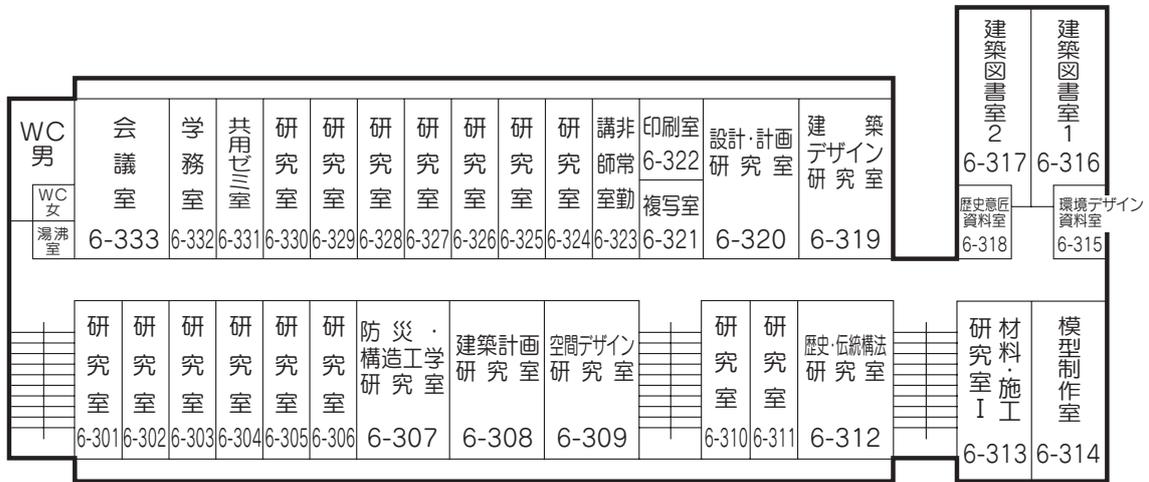
## 5号館

WC 男	学生居室	研究室	学生居室	研究室	研究室	研究室	研究室	演大 習学院	資料 室	実験室	製 図 室  5-308
	5-318	5-317	5-316	5-315	5-314	5-313	5-312	5-311	5-310	5-309	
	教材 準備 室	学生居室	実験 室	学生 居室	学生居室	講義室				実験室	
	5-301	5-302	5-303	5-304	5-305	5-306				5-307	
3 F											

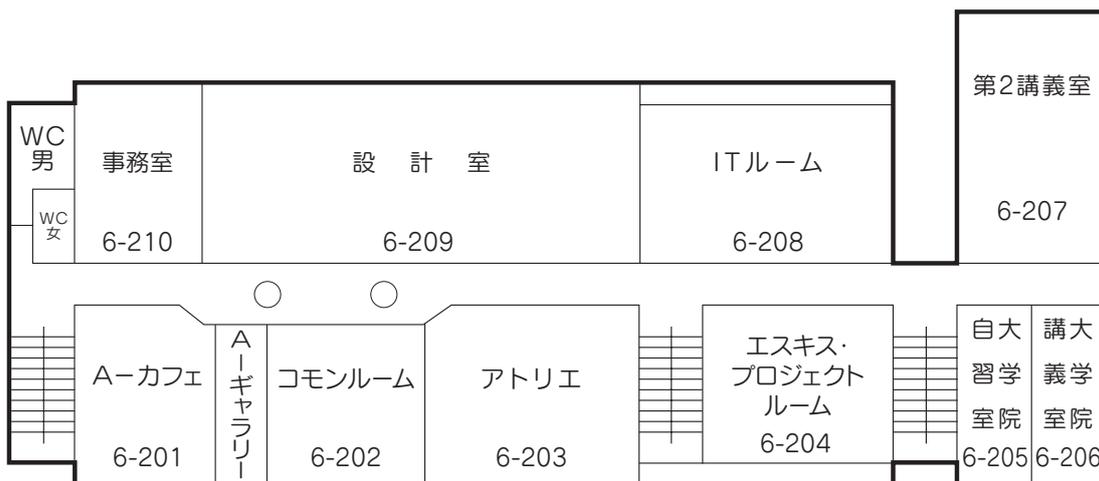
WC 男	応 接 室	事務 室	研究 室	研究 室	ITル ーム (A)	ITル ーム (B)	ITル ーム (C)	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室	研 究 室
	5-216		5-214	5-213		5-212		5-211	5-210	5-209	5-208	5-207	5-206
	会 議 室		学 生 居 室		講 義 室			学 生 居 室					講 義 室
	5-201		5-202		5-203			5-204					5-205
2 F													

WC 女	自 動 車 教 材 室	実 験 室	指 導 員 室	実 験 室	測 定 室							
	5-117	5-116	5-115	5-114	5-113	5-112	5-111	5-110	5-109	5-108		
	エ ン ジ ン 実 習 室	実 験 室	学 生 実 験 室	実 験 室	実 験 室		実 験 室	実 験 室				講 義 室
	5-101	5-102		5-103	5-104		5-105	5-106				5-107
1 F												

## 6号館



### 3 F

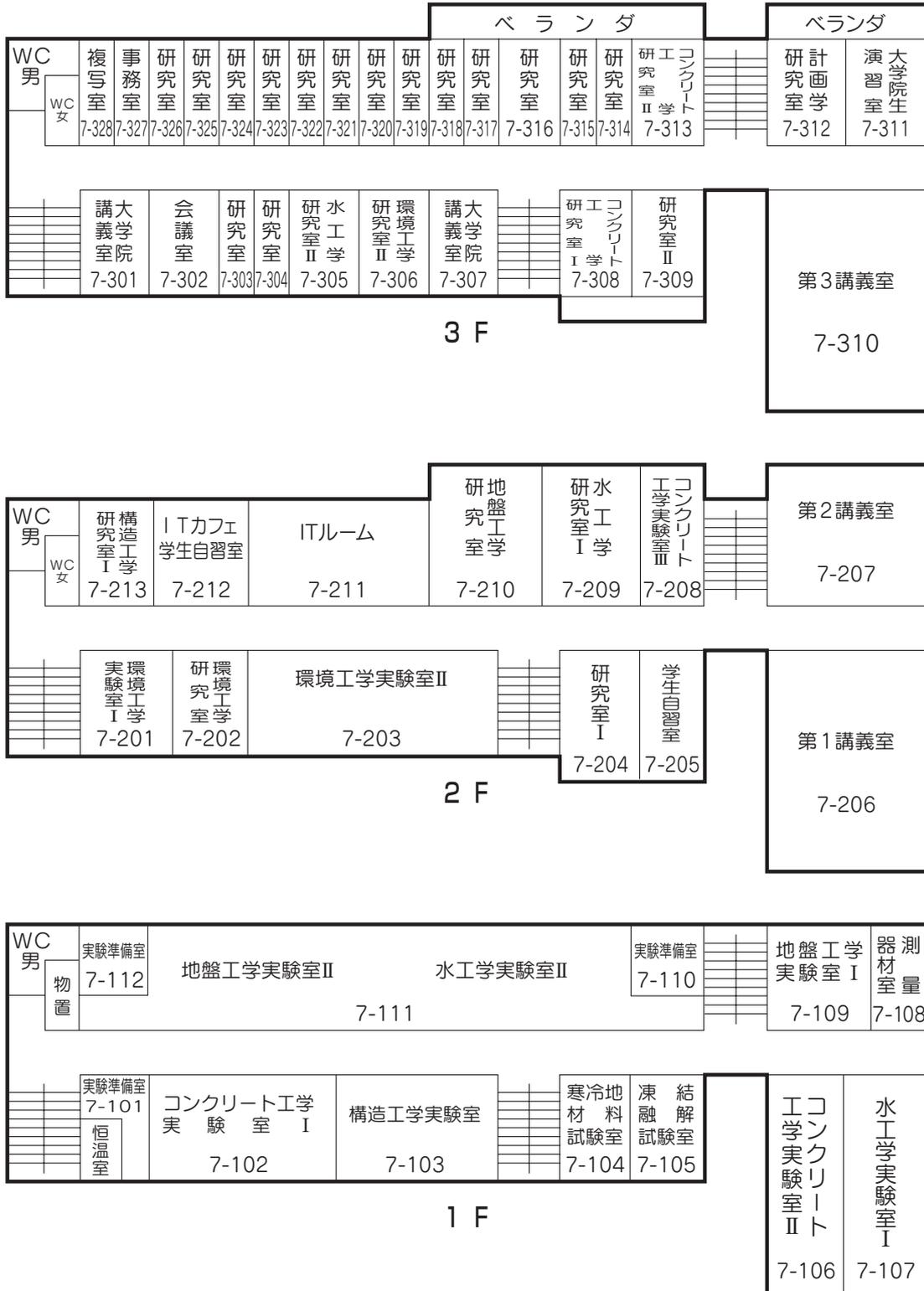


### 2 F

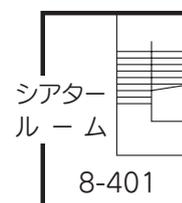


### 1 F

## 7 号 館



## 8号館



### 4 F

ウェブシステム研究室 8-317	研究室 8-316	研究室 8-315	研究室 8-314	研究室 8-313	研究室 8-312	研究室 8-311	研究室 8-310	研究室 8-309	研究室 8-308	研究室 8-307	
WC女	WC男	セキュリティシステム研究室 8-301	システム制御研究室 8-302	コンピュータシステム研究室 8-303	コンピュータグラフィックス研究室 8-304	電子ビジョン研究室 8-305	数理知能科学研究室 8-306				

### 3 F

メディアラボ 8-214	コピー室 8-213	事務室 8-212	会議室 8-211	非常勤講師室 8-210	研究室 8-209	大学院大講義室 8-208	自習室 8-207	LSI開発室 8-206	研究室 8-205
WC女	WC男	準備室 8-201	第1講義室 8-202	第2講義室 8-203		第3講義室 8-204			

### 2 F

機械室 8-112	資料室 8-111	開発室 8-110	研究室 8-109	メディアスタジオ 8-108	音楽情報学研究室 8-107	ネットワーク研究室 8-106	工作室 8-105
WC女	WC男	資料室	デバッグ室 8-101	計算機室 8-102	第4講義室 8-103		第5講義室 8-104

### 1 F



# 10 号 館

ボイラー室	高置水槽室
遺伝子操作実験室 10-401	
第1   第2動物室	

## 4 F

環境工学実験室 10-317	WC男	WC女	学生居室 10-316	第2セナール室 10-315	学生居室 10-314	研究室 10-313	研究室 10-312	研究室 10-311	環境プロセス実験室 10-310	学生居室 10-309	研究室 10-308	ドラフト室 10-307	学生居室 10-306
第1講義室 10-301			多目的実験・実習室 10-302			第2講義室 10-303			第1会議室(資料室) 10-304	水族繁殖学実験室 10-305			

## 3 F

複写室 10-220	WC女	事務室 10-219	第2会議室 10-218	第1セナール室 10-217	研究室 10-216	研究室 10-215	研究室 10-214	研究室 10-213	研究室 10-212	研究室 10-211	学生居室 10-210	暗室 10-209	殺菌室 10-208	無菌室 10-207	植物生態学実験室 10-206
発酵食品学実験室 細胞培養室 10-201		資源循環化学実験室 10-202			機器分析室 10-203		菌類生理生態学実験室 10-204		生物資源利用化学実験室 10-205						

## 2 F

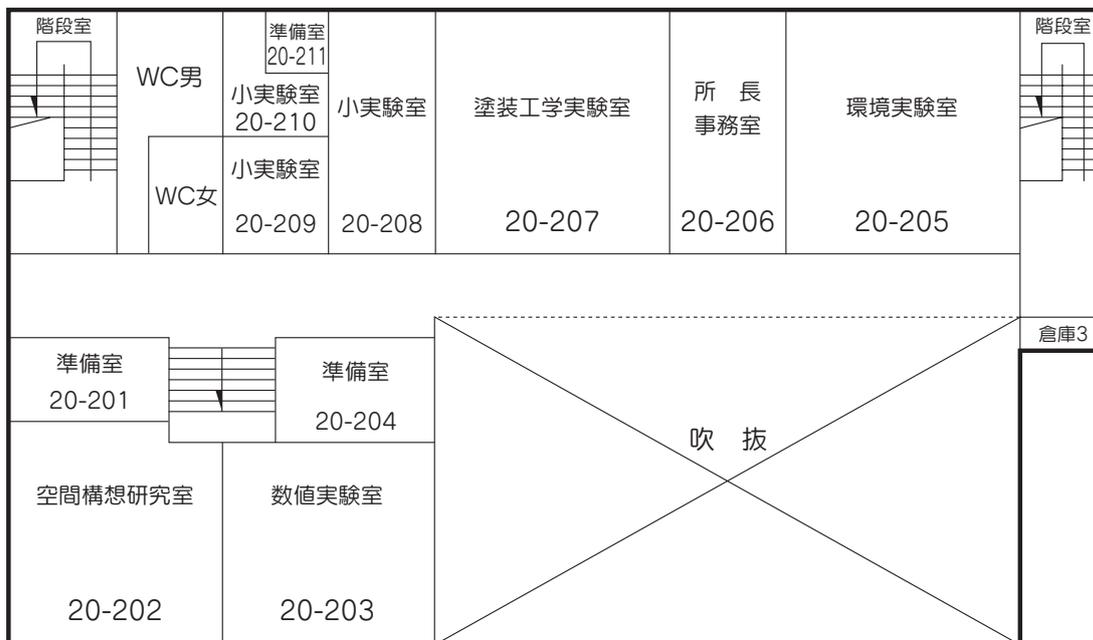
シミュレーションルーム 10-109	WC男	WC女	顕微鏡室 10-108	電子顕微鏡室 10-107	第3基礎生命科学実験室 10-106	就職情報室 10-105	技術職員室 10-104	生命環境科学第2基礎実験室 10-104		生命環境プロセス実習室 10-103					
生命環境科学第1基礎実験室 10-101				生命環境科学ITルーム 10-102				女子更衣室							

危険物薬品庫

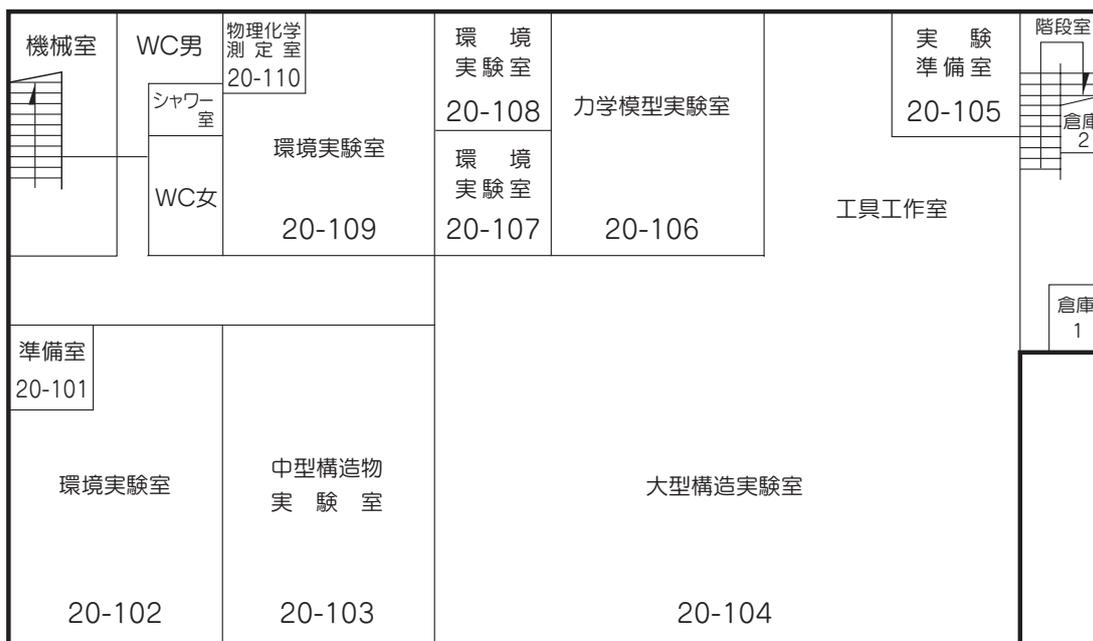
ポンベ置場

## 1 F

地域産業総合研究所・構造工学実験棟

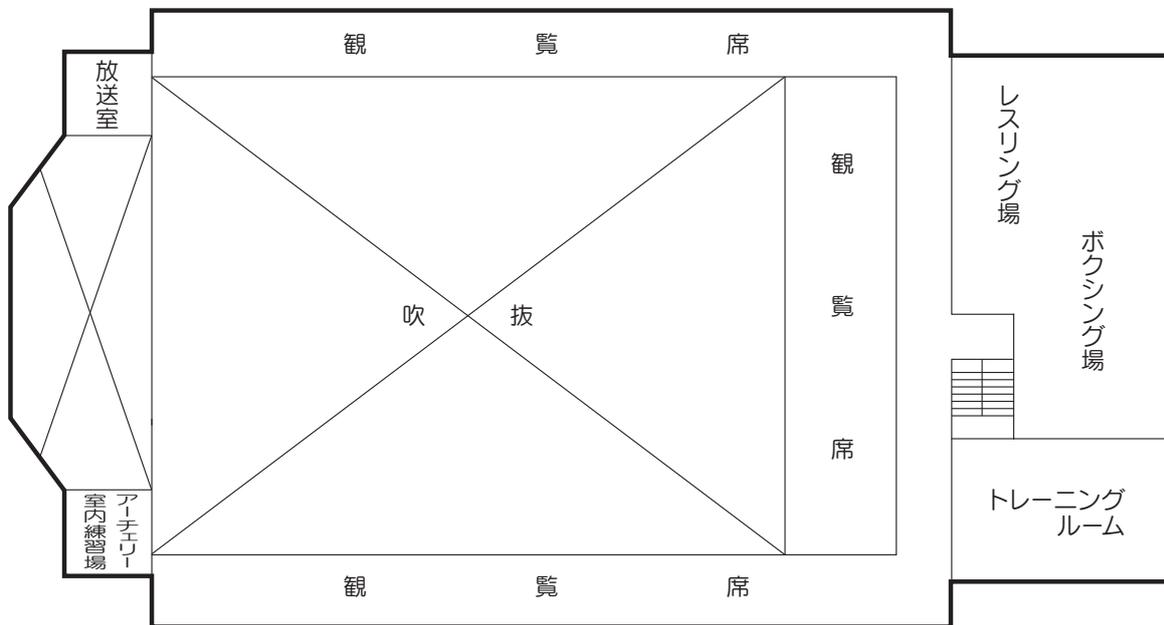


2 F

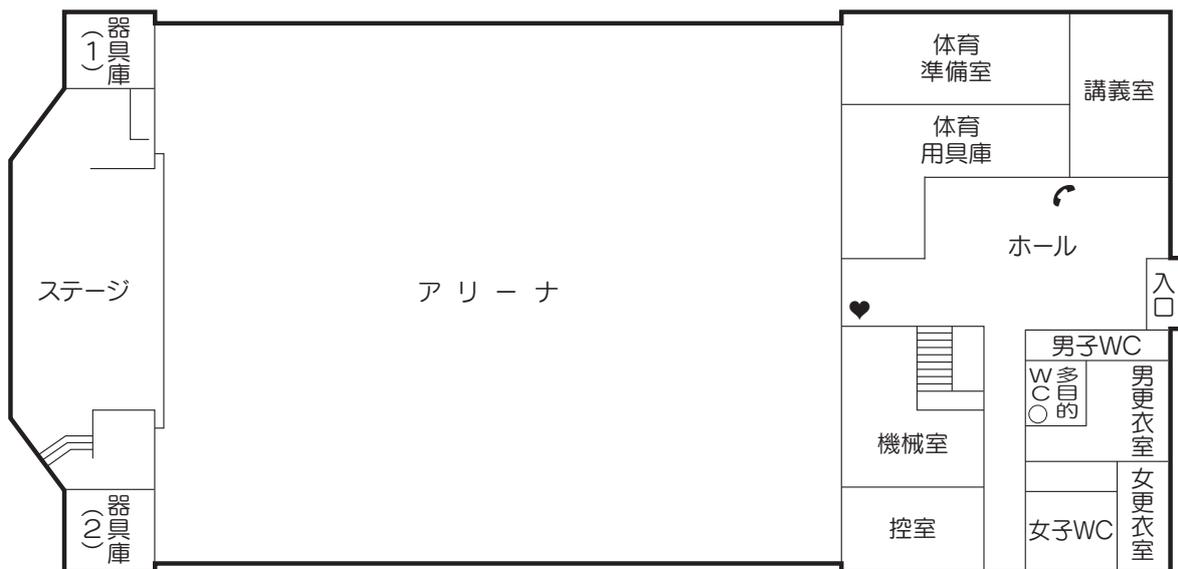


1 F

# 体 育 館



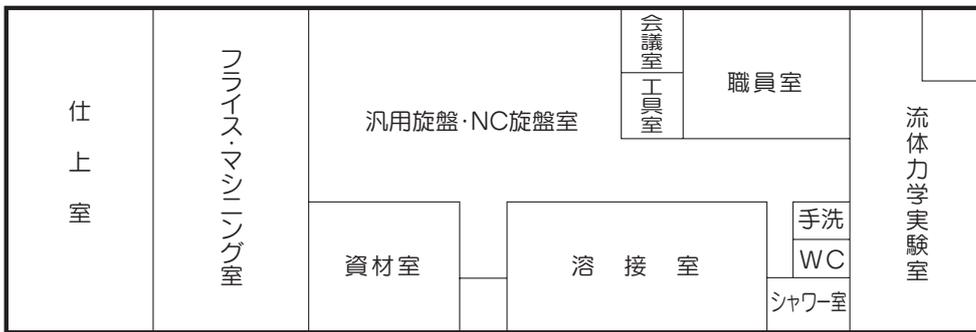
2 F



1 F

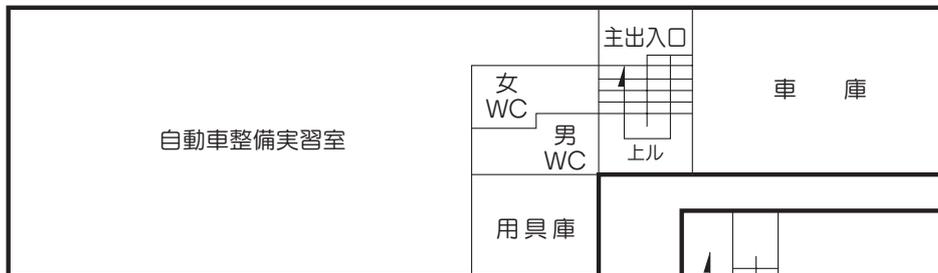
- ☎ 緊急用電話
- ♥ AED設置場所
- トイレ緊急呼出ボタン

### 工作技術センター



### 自動車工学センター

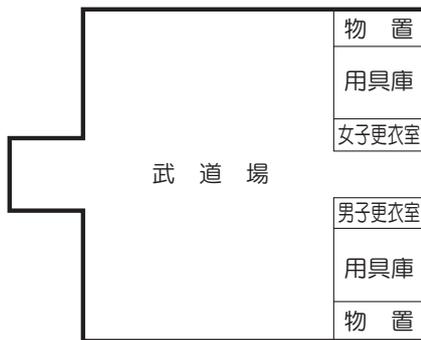
1 F



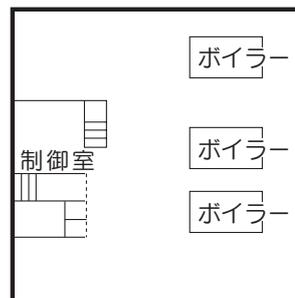
2 F



### 尚志館



### ボイラー棟



### メディアセンター

1 F



○トイレ緊急呼出ボタン

2 F



## 学 友 会 館

### 学友会館 1号館(1F)



### 1号館(2F)



### 学友会館 2号館(1F)



### 2号館(2F)



### 学友会館 3号館(グランド側)



(10号館側)



## 八戸工業大学要覧 令和6年度（非売品）

令和6年6月30日 編集  
令和6年6月30日 印刷  
令和6年6月30日 発行

編集兼  
発行者 八戸工業大学総務部  
〒031-8501 八戸市大字妙字大開88番地1号  
TEL 0178(25) 8 1 1 1 (ダイヤルイン)  
<https://www.hi-tech.ac.jp/>

印刷所 株式会社オダプリント  
〒039-2245 八戸市北インター工業団地三丁目2-100